

遺物観察表

9 第68図 P L 58	土師器 罎	床上6cm・8cm ほぼ完形	① 13.2 ② 3.8 ③ 16.3	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部から胴部上位は縦方向のハケ目後縦方向のヘラ磨き、中位はナデ、下位は斜め方向のハケ目。内面口縁部は横方向のハケ目後縦方向のヘラ磨き。	口縁部のハケ目省略	
10 第68図	土師器 鉢	床直 底部片	② 4.6	①細砂粒 ②良好 ③橙色	外面の整形不鮮明。内面はヘラナデ。		
11 第68図	土師器 壺	埋土 底部	② 7.2	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	胴部・底部はヘラ削りであるが単位等は不鮮明。内面は底部がハケ目、胴部はヘラナデ。		
挿図番号	図版番号	種類	器種	出土位置	残存率	計測値(単位 cm、g)	石材
12 第68図	P L 58	石製品	砥石	床直	完形	長 10.10 幅 4.00 厚 1.90 重 95.90	頁岩

131号住居

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第72図 P L 59	土師器 杯	床上14cm 完形	① 13.3 ③ 5.3	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は一定方向のヘラ削り。内面口縁部上半は斜放射状ヘラ磨き。	
2 第72図 P L 59	土師器 杯	埋土 ほぼ完形	① 13.9 ③ 4.9	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向ヘラ削り。内面口縁部は斜放射状、底部周辺部は粗い横方向ヘラ磨き。	
3 第72図	土師器 杯	埋土 1/4	① 13.8 ③ 4.2	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位から底部はヘラ削り。内面口縁部は下位で折り返す斜放射状ヘラ磨き。	
4 第72図 P L 59	土師器 杯	埋土 完形	① 14.0 ③ 5.1	①粗砂粒、褐色粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が僅かに残る、下位から底部は不定方向ヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
5 第72図 P L 59	土師器 杯	竈・床上6cm ほぼ完形	① 14.2 ③ 5.0	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位に僅かにナデ部分が残る、中位から底部は不定方向ヘラ削り。内面口縁部は上半に斜放射状ヘラ磨き。	
6 第72図 P L 59	土師器 杯	床直 完形	① 13.5 ③ 4.9	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、下位から底部は不定方向ヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
7 第73図 P L 59	土師器 杯	竈 ほぼ完形	① 14.2 ③ 5.3	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残り、下位から底部は不定方向ヘラ削り。内面口縁部上半は斜放射状ヘラ磨き。	
8 第73図 P L 59	土師器 杯	床上12cm・ 44cm 完形	① 14.3 ③ 5.3	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ、底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
9 第73図 P L 60	土師器 杯	竈 2/3	① 16.8 ③ 7.6	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が僅かに残る、下位から底部は不定方向ヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
10 第73図 P L 59	土師器 杯	床上7cm ほぼ完形	① 12.8 最大 13.2 ③ 5.1	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ、底部は不定方向ヘラ削り。内面口縁部上半は斜放射状ヘラ磨き。	
11 第73図 P L 59	土師器 杯	床上16cm 3/4	① 13.5 最大 13.8 ③ (4.9)	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ部分が残り、底部にかけては不定方向ヘラ削り。内面口縁部上半は斜放射状ヘラ磨き。	
12 第73図 P L 60	土師器 杯	床上6cm 完形	① 12.0 稜径 12.2 ③ 5.7	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向ヘラ削り。内面底部中心部にヘラ痕が残る。	
13 第73図 P L 60	土師器 杯	床上6cm ほぼ完形	① 12.8 稜径 11.2 ③ 5.2	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。	
14 第73図	土師器 杯	床直 1/5	① 15.0 稜径 14.8 ③ (5.9)	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向ヘラ削り。	
15 第73図 P L 60	土師器 高杯	床上10cm 脚部の一部 欠	① 13.6 ④ 10.0 ③ 9.1	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③褐色	脚部内面黒色処理。口縁部は下半にヘラ削り後口唇部横方向、その下位は縦方向のヘラ磨き、脚部は縦方向ヘラ削り。内面口縁部は横方向ヘラ磨き。	
16 第73図 P L 60	土師器 高杯	竈 脚部の一部 欠	① 14.9 ④ 11.0 ③ 10.0	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	杯身内面黒色処理。口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位は不定方向ヘラ削り、脚部は横ナデ。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	

17 第73図	土師器 高杯	床上28cm 脚部片	④ 8.0 ③ (4.2)	①細砂粒 ②良好 ③橙色	脚部内面黒色処理。脚部端部は横ナデ、上位に指頭痕が残る。		
18 第73図 P L 62	土師器 埴	竈 口縁部欠損	頸径 6.2 胴径 11.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ後縦方向のヘラ磨き、胴部上半はナデ後斜め方向のヘラ磨き、底部は不定方向のヘラ削り。		
19 第73図 P L 62	土師器 甕	埋土 口縁部欠損	胴径 9.5 孔径 1.2	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	胴部上半はナデ、下半は横方向のヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面はナデ。		
20 第74図 P L 60	土師器 鉢	竈 口縁部～体部片	① 20.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、体部は縦方向のヘラ削り。内面体部はヘラナデ。		
21 第74図 P L 60	土師器 鉢	埋土 1/4	① 19.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部上半はナデ、下半は横方向のヘラ削り。内面体部はヘラナデ。		
22 第73図 P L 60	土師器 甕	竈 ほぼ完形	① 14.6 ② 2.0 ③ 9.5	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位は横方向ヘラ削り。内面口縁部は上半が斜放射状、下半が花卉状と斜放射状のヘラ磨き。		
23 第74図	土師器 甕?	床上41cm 口縁部～胴部下位片	① 20.8	①粗砂粒、褐色粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向ヘラ削りであるが、下位に一部横方向ヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
24 第74図 P L 61	土師器 甕	竈床直 完形	① 25.0 ② 9.9 ③ 30.2	①粗砂粒、褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は上位・中位は頸部へ向けてのヘラ削り、下位は底部へ向けてのヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
25 第74図 P L 60	土師器 甕	竈 ほぼ完形	① 13.0 ② 6.3 ③ 19.2	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、胴部は上位にナデ部分が残るが他は底部から頸部へのヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
26 第74図 P L 60	土師器 甕	竈 口縁部～胴部上位	① 15.8	①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、胴部上位は縦方向ヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
27 第75図 P L 61	土師器 甕	竈 口縁部～胴部上位片	① 16.2	①粗砂粒 ②良好 ③明赤色	口縁部は横ナデ、胴部上位は縦方向ヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
28 第75図 P L 61	土師器 甕	床上6～8cm 口縁部～胴部上位	① 17.5	①粗砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデで指頭痕が残る、胴部は頸部へ向けてのヘラ削り。内面は口縁部に指頭痕が残り、胴部はヘラナデ。		
29 第75図	土師器 甕	竈 口縁部～胴部中位片	① 17.0 最大 20.8	①粗砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、胴部上位は縦方向ヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
30 第75図 P L 61	土師器 甕	竈 口縁部～胴部上位	① 18.6	①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、胴部は斜め方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
31 第75図 P L 61	土師器 甕	竈 ほぼ完形	① 17.4 ② 5.4 ③ 30.2	①粗砂粒、褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、胴部は底部から頸部へのヘラ削り、底部もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
32 第75図 P L 61	土師器 甕	竈 ほぼ完形	① 15.6 ② 6.8 ③ 29.2	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部上半は斜め方向、下半は縦方向、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
33 第76図 P L 61	土師器 甕	竈 底部欠損	① 17.0 胴径 21.0	①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、胴部は底部から頸部へのヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
34 第76図	土師器 甕	竈 口縁部～胴部中位片	① 20.6 最大 25.8	①粗砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部上位は縦方向ヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
35 第76図	土師器 壺	床上6cm・8cm 胴部下位	② 6.3	①細砂粒 ②良好 ③灰黄褐色	胴部は横方向のヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面はヘラナデ。		
36 第76図 P L 62	土師器 壺	床上6cm・11cm 胴部下位	② 7.8	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	内面に輪積痕が残る。胴部は縦方向のヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
挿図番号	図版番号	種類	器種	出土位置	残存率	計測値(単位 cm、g)	石材
37 第76図		石製模造品	白玉	埋土	完形	長 0.36 径 0.76 孔 0.20 重 0.30	滑石

遺物観察表

132号住居

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第79図 P L 62	須恵器 杯身	埋土 1/2	① 10.6 最大 12.7 ③ (5.0)	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形、回転は右回り、蓋受け部分に輪積痕が見られる。底部は回転ヘラ削り。	
2 第79図 P L 62	土師器 杯	床上41cm・ 32cm 完形	① 12.4 ③ 5.2	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
3 第80図 P L 63	土師器 杯	床上17cm・ 15cm 1/3	① 16.4 ③ 8.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位から底部はヘラ削り後粗いヘラ磨き。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	
4 第79図 P L 62	土師器 杯	床上15cm 1/4	① 10.6 最大 12.0 ③ 5.9	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	
5 第80図 P L 63	土師器 杯	床上9cm・ 34cm 1/3	① 11.0 最大 11.6 ③ 5.6	①粗砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位・下位はナデ、底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
6 第80図 P L 63	土師器 杯	竈 口縁部の一 部欠損	① 10.9 最大 11.8 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ、底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
7 第80図 P L 63	土師器 杯	竈 1/2	① 12.5 最大 12.8 ③ (5.1)	①粗砂粒、褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
8 第80図 P L 63	土師器 杯	床上18cm・ 16cm ほぼ完形	① 11.2 最大 13.2 ③ 6.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
9 第80図	土師器 杯	埋土 口縁部片	① 13.6 最大 13.8 ③ (4.9)	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
10 第80図	土師器 杯	埋土 口縁部片	① 13.0 稜径 12.6	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、稜下に僅かに無調整部分が残る、底部は不定方向のヘラ削り。	
11 第80図	土師器 高杯	埋土 口縁部片	① 16.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ。内面は細かい斜放射状ヘラ磨き。	
12 第80図 P L 63	土師器 罎	床直 口縁部の一 部欠損	① 9.0 胴径 14.3 ③ 15.6	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部から胴部上位は横ナデか、胴部中位・下位は横方向のヘラ削り。	
13 第80図 P L 63	土師器 甌	床上18cm 1/4	① 14.0 ② 4.0 ③ 9.2	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ、胴部の整形は不鮮明、底部に横方向の強いナデ。	
14 第80図 P L 63	土師器 甌	床直 ほぼ完形	① 30.2 ② 9.2 ③ 28.8	①粗砂粒、褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は底部から頸部へのヘラ削り。内面胴部はヘラナデ、底部孔の周囲はヘラ削り。	
15 第81図 P L 63	土師器 小型甕	床直 口縁部の一 部欠損	① 9.4 胴径 10.5 ③ 9.3	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は上半がナデ、下半はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
16 第81図 P L 63	土師器 甕	竈 完形	① 12.4 ② 7.0 ③ 13.3	①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、頸部下にナデ部分が残る、胴部は上位が横方向、中位・下位は縦方向、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
17 第81図 P L 64	土師器 甕	床上12cm ほぼ完形	① 14.0 ② 5.4 ③ 24.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	輪積痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部は底部から頸部へのヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
18 第81図 P L 63	土師器 甕	床上13cm・ 23cm口縁～ 胴部中位片	① 18.0	①粗砂粒 ②やや軟質 ③赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面はヘラナデ。	
19 第81図 P L 64	土師器 甕	竈 3/4	① 17.7 ② 5.6 ③ 30.7	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	内面に輪積痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部は上位がナデ、中位・下位は縦方向のヘラ削り、底部もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	

20 第81図 P L 64	土師器 甕	竈 ほぼ完形	① 16.6 ② 6.5 ③ 28.6	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ、胴部は底部から頸部へのヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
21 第82図 P L 64	土師器 甕	竈 ほぼ完形	① 17.1 ② 6.9 ③ 24.6	①粗砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部は横ナデ、胴部は上位と下位が縦方向、中位は横方向のヘラ削り後粗い縦方向ヘラ磨き。内面はヘラナデ。
22 第82図 P L 63	土師器 甕	床直 口縁部～胴部 中位片	① 17.0 最大 23.6	①粗砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。

133号住居

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第85図	土師器 杯	埋土 口縁部片	① 15.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位は横方向のヘラ削り。	
2 第85図 P L 64	土師器 杯	埋土 3/4	① 12.0 稜径 12.0 ③ 5.6	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。	
3 第85図 P L 64	土師器 高杯	竈 完形	① 13.8 ④ 10.0 ③ 9.2	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身口縁部は上半が横ナデ、下半はナデ、脚部は横ナデ。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	
4 第85図 P L 64	土師器 高杯	埋土 3/4	① 12.2 ④ 10.2 ③ 8.6	①細砂粒 ②良好 ③橙色	杯身口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り、脚部は横ナデ。	
5 第85図 P L 64	土師器 甕	竈 2/3	① 16.0 ② 6.6 ③ 31.6	①細砂粒 ②良好 ③浅黄色	口縁部は横ナデ、胴部は上位が縦方向、中位が横方向、下位は斜め方向、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	

134号住居

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第88図	土師器 杯	埋土 口縁部片	① 14.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
2 第88図 P L 65	土師器 杯	埋土 1/4	① 14.2 ③ (4.3)	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
3 第88図 P L 65	土師器 杯	床直・埋土 3/4	① 13.7 ③ 5.5	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	
4 第88図 P L 65	土師器 杯	床直 ほぼ完形	① 10.0 最大 11.0 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	内面黒色処理。口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は横方向のヘラ磨き後放射状ヘラ磨き。	
5 第88図 P L 65	土師器 杯	竈 3/4	① 12.0 最大 12.6 ③ 5.4	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	内面黒色処理。口縁部上半は横ナデ、下半はナデ底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
6 第88図	土師器 杯	埋土 口縁部片	① 12.8	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。	
7 第88図	土師器 杯	床直 底部	② 4.1	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身下半はナデ調整、底部は不定方向のヘラ削り。	
8 第88図 P L 65	土師器 高杯	床上7cm ほぼ完形	① 14.0 ④ 9.0 ③ 9.3	①細砂粒 ②良好 ③明黄褐色	杯身内外・脚部外面は黒色処理か。口縁部上半は横ナデ、下半はナデ調整、脚部は横ナデ。杯身は口縁部が横方向、底部が放射状ヘラ磨き。	
9 第88図 P L 65	土師器 高杯	床直 完形	① 13.6 ④ 10.3 ③ 8.9	①細砂粒 ②良好 ③橙色	杯身の口縁部上半は横ナデ、下半は縦方向のヘラ削り、脚部は横ナデ。杯身口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
10 第88図 P L 65	土師器 高杯	埋土 1/3	① 13.6 ④ 9.7 ③ 9.9	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	杯身内面黒色処理。口縁部上位は横ナデ、下半の整形は不鮮明、脚部は横ナデ。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	

遺物観察表

11 第88図 P L 65	土師器 高杯	床直・埋土 ほぼ完形	① 14.6 ④ 10.2 ③ 9.4	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、下位は横方向のヘラ削り。脚部は斜放射状ヘラ磨き。内面口縁部も斜放射状ヘラ磨き。
12 第88図 P L 65	土師器 鉢	床上10cm 口縁部の一部欠損	① 12.2 ② 6.6 ③ 7.0	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部は波状に成形。体部に輪積痕が残る。口縁部は横ナデ、体部は縦方向、底部は不定方向のヘラ削り。内面体部に横方向のハケ目。
13 第88図 P L 65	土師器 甕	埋土 口縁部～胴部中位	① 16.3 胴径 19.8	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、胴部は頸部への縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
14 第88図	土師器 甕	埋土 口縁部～胴部片	① 17.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、胴部は底部から頸部へのヘラ削り。内面胴部はハケ目。

135号住居

挿図番号 図版番号	種類	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第91図	土師器 杯	埋土 口縁部片	① 13.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、下半はヘラ削り。内面口縁部に斜放射状ヘラ磨き。	
2 第91図 P L 65	土師器 杯	床上25cm 3/4	① 13.8 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
3 第91図	土師器 杯	埋土 口縁部片	① 13.8	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、下半はヘラ削り。内面口縁部に斜放射状ヘラ磨き。	
4 第91図	土師器 杯	埋土 口縁部片	① 15.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ、下半はヘラ削り。内面口縁部に斜放射状ヘラ磨き。	
5 第91図	土師器 埴	床上27cm 口縁部片	① 9.6	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口唇部は横ナデ、口縁部上半は縦方向のハケ目。	
6 第91図	土師器 甕	埋土 口縁部～胴部上位片	① 15.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	頸部に輪積痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
7 第91図 P L 65	土師器 甕	埋土 口縁部片	① 17.0	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部は横ナデ。	

136号住居

挿図番号 図版番号	種類	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第94図	土師器 杯	埋土 口縁部片	① 14.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
2 第94図	土師器 杯	床直 1/2	① 14.0 ③ (5.0)	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。	
3 第94図	土師器 杯	埋土 口縁部片	① 16.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
4 第94図	土師器 杯	埋土 口縁部片	① 16.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は上半が横ナデ、下半はナデ、底部はヘラ削りか。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
5 第94図	土師器 杯	床直 口縁部片	① 17.4	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
6 第94図 P L 66	土師器 壺	埋土 口縁部～胴部中位片	① 20.0 胴径 30.6	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、胴部はヘラ削り後ヘラ磨き。内面はヘラナデ。	

137号住居

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考	
1 第97図 P L 67	土師器 高杯	床上6cm 脚部端部欠損	① 15.7 ③ (14.1)	①細砂粒 ②良好 ③橙色	杯身口縁部は上位が横ナデ、中位がナデ、下位がハケ目で上位・中位に粗い縦方向のヘラ磨き。内面は口縁部にハケ目後粗い縦方向のヘラ磨き。		
2 第97図 P L 67	土師器 高杯	床上4cm 脚部の一部欠損	① 15.6 ④ 12.1 ③ 14.3	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身口縁部は上半が横ナデ、下半はナデ後縦方向のヘラ磨き、脚部はナデ後一部にヘラ磨き。内面は杯身口縁部はハケ目後斜放射状ヘラ磨き。		
3 第97図 P L 67	土師器 高杯	床直 脚部端部欠損	① 15.6 ④ (10.2) ③ (16.0)	①細砂粒 ②良好 ③浅黄橙色	杯身口縁部は粗い縦方向のヘラ磨き、脚部上半はナデ、下半は粗い縦方向のヘラ磨き。内面は杯身口縁部にハケ目後粗い斜放射状ヘラ磨き。		
4 第98図	土師器 埴	埋土 口縁部片	① 15.0	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部は内外面とも横ナデ後粗い縦方向のヘラ磨き。		
5 第98図 P L 66	土師器 甗	貯蔵穴 3/4	① 14.9 ② 5.6 ③ 23.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は上位がナデ、中位・下位は縦方向ヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
6 第97図 P L 67	土師器 台付甗	床直 完形	① 12.2 ④ 8.6 ③ 13.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向ヘラ削り、脚部はナデ。内面はヘラナデ。		
7 第98図 P L 67	土師器 台付甗	床直 脚部欠損	① 12.9	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は上位が縦方向のハケ目、中位はナデ、下位はヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
8 第98図 P L 67	土師器 小型甗	床直 口縁部の一部欠損	① 9.8 ② 4.0 ③ 9.1	①粗砂粒 ②良好 ③橙色	内外面に輪積痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部上位に無調整が残るが他は横方向ヘラ削り、底部は不定方向ヘラ削り。内面の胴部下半にハケ目。		
挿図番号	図版番号	種類	器種	出土位置	残存率	計測値(単位 cm、g)	石材
9 第98図		石器	磨製石斧	埋土	完形	長 11.40 幅 5.30 厚 1.60 重 203.30	蛇紋岩

138号住居

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第101図 P L 68	土師器 高杯	床直 杯身片	① 15.8	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は上半が横ナデ、下半は縦方向のヘラ削り。内面は口縁部下半がヘラナデ。	
2 第101図 P L 68	土師器 埴	床直 胴部片	胴径 11.8	①細砂粒 ②良好 ③橙色	胴部は上半は縦方向のヘラ磨きが施されているが単位等是不鮮明。内面はヘラナデ。	
3 第101図 P L 68	土師器 小型甗	床直 3/4	① 10.6 ③ 7.4	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部から胴部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
4 第102図 P L 68	土師器 甗	床直 3/4	① 14.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、胴部は上位が縦方向、中位・下位は横方向ヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
5 第102図 P L 68	土師器 甗	床直 3/4	① 16.8 ② 6.3 ③ 12.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は上位にナデ部分が残る、中位は横方向、下位は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
6 第102図 P L 68	土師器 甗	床直 胴部の一部欠損	① 15.0 ② 4.8 ③ 24.2	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
7 第102図 P L 68	土師器 甗	床直 口縁部～中位	① 15.2 胴径 20.0	①細砂粒 ②良好 ③灰褐色	口縁部は横ナデ、胴部は上位が縦方向、中位以下が斜め方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
8 第102図 P L 68	土師器 甗	床直 3/4	① 16.6 ② 8.0 ③ 30.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部は横ナデ、胴部は上位・中位が縦方向、下位は横方向、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
9 第102図	土師器 壺	埋土 口縁部片	① 18.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部は横ナデ。	

遺物観察表

1号竪穴遺構

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第104図 P L 69	土師器 甔	底面 底部	② 5.6 孔径 1.0	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	胴部は縦方向のヘラ削り、底部はヘラ削り。内面はヘラナデ。	
2 第104図 P L 69	土師器 甕	底面 口縁部～胴部 中位片	① 15.4 最大 19.6	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	

5号掘立柱建物

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第107図 P L 69	土師器 杯	1/3	① 11.5 最大 12.2 ③ 4.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は上半が横ナデ、下半が無調整、底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	

8号平地建物

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第111図 P L 69	土師器 杯	埋土 1/3	① 10.0 最大 10.6 ③ 4.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部は上半が横ナデ、下半はナデ後底部周辺にヘラ磨き。内面は見込み部に横方向のヘラ磨き。	

100号土坑

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第115図 P L 69	土師器 杯	ほぼ完形	① 12.2 ③ 4.7	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	

1号集積

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第117図 P L 70	土師器 杯	ほぼ完形	① 11.0 ③ 5.6	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位～下位はナデ、底部は不定方向へのヘラ削り。	
2 第117図 P L 70	土師器 杯	2/3	① 12.6 ③ 5.2	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	
3 第117図 P L 70	土師器 杯	ほぼ完形	① 13.0 ③ 5.1	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は花卉状の斜放射状ヘラ磨き。	
4 第117図 P L 70	土師器 杯	口縁部の一部欠損	① 13.0 ③ 5.6	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下半から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
5 第117図 P L 70	土師器 杯	口唇部の一部を欠損	① 13.2 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向へのヘラ削り。	
6 第117図 P L 70	土師器 杯	口縁部の一部欠損	① 13.4 ③ 4.3	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、その下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
7 第117図 P L 70	土師器 杯	3/4	① 13.2 ③ 5.3	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位から底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
8 第117図 P L 70	土師器 杯	ほぼ完形	① 13.2 ③ 5.3	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位から底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
9 第117図 P L 70	土師器 杯	口縁部の一部を欠損	① 13.2 ③ 5.3	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位に僅かにナデ部分が残る、その下位から底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
10 第117図 P L 70	土師器 杯	口縁部の一部欠損	① 13.4 ③ 5.2	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、その下位から底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	

11 第117図 P L 70	土師器 杯	完形	① 13.6 ③ 5.7	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位に僅かにナデ部分が残 りその下位から底部は不定方向へのヘラ削り。 内面口縁部は横方向ヘラ磨き。
12 第117図 P L 70	土師器 杯	完形	① 13.8 ③ 5.3	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中 位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は 斜放射状ヘラ磨き。
13 第117図 P L 70	土師器 杯	完形	① 13.8 ③ 5.2	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘ ラ磨き。
14 第117図 P L 70	土師器 杯	ほぼ完形	① 13.8 ③ 5.5	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘ ラ磨き。
15 第117図 P L 70	土師器 杯	完形	① 13.8 ③ 5.9	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位に僅かにナデ部分が残 りその下位から底部は不定方向へのヘラ削り。 内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
16 第117図 P L 70	土師器 杯	完形	① 13.9 ③ 5.2	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状 ヘラ磨き。
17 第117図 P L 70	土師器 杯	口唇部の一 部欠損	① 14.0 ③ 5.2	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位に僅かにナデ部分が残 る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口 縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。
18 第117図 P L 71	土師器 碗	完形	① 15.7 ③ 8.9	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下半から底部 は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状 ヘラ磨き。
19 第118図 P L 71	土師器 杯	完形	① 8.0 最大 8.4 ③ 3.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向の ヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ削り。
20 第118図 P L 70	土師器 杯	完形	① 9.6 最大 10.8 ③ 5.4	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ、底部は不定方 向へのヘラ削り。
21 第118図 P L 71	土師器 杯	口縁部の一 部を欠損	① 9.8 最大 10.6 ③ 5.3	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ、底部は粗いヘ ラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
22 第118図 P L 71	土師器 杯	完形	① 10.0 最大 11.2 ③ 5.4	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘ ラ磨き。
23 第118図 P L 71	土師器 杯	完形	① 10.2 最大 10.9 ③ 4.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向の ヘラ削り。内面は口縁部に斜放射状ヘラ磨き。
24 第118図 P L 71	土師器 杯	完形	① 11.0 最大 11.4 ③ 4.4	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘ ラ磨き。
25 第118図 P L 71	土師器 杯	一部欠損	① 11.0 最大 11.7 ③ 5.6	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘ ラ磨き。
26 第118図 P L 71	土師器 杯	ほぼ完形	① 11.0 最大 11.6 ③ 5.1	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位に僅かにナデ部分が残 りその下位から底部は不定方向へのヘラ削り。内 面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
27 第118図 P L 71	土師器 杯	完形	① 10.8 最大 11.4 ③ 5.3	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状 ヘラ磨き。
28 第118図 P L 71	土師器 杯	3/4	① 11.2 最大 12.0 ③ 5.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は粗い斜放射 状ヘラ磨き。
29 第118図 P L 71	土師器 杯	ほぼ完形	① 11.2 最大 12.0 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向の ヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
30 第118図 P L 71	土師器 杯	ほぼ完形	① 11.0 最大 11.8 ③ 4.9	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部 は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘ ラ磨き。
31 第118図 P L 71	土師器 杯	ほぼ完形	① 11.3 最大 12.2 ③ 5.3	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位に僅かにナデ部分が残 りその下位から底部は不定方向へのヘラ削り。 内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。

遺物観察表

32 第118図 P L 71	土師器 杯	完形	① 11.4 最大 12.6 ③ 5.8	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	内面黒色処理。口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向ヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
33 第118図	土師器 杯	口縁部の一部欠損	① 11.6 最大 12.4 ③ 5.5	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
34 第118図	土師器 杯	ほぼ完形	① 11.8 最大 12.2 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
35 第118図	土師器 杯	口縁部の一部欠損	① 11.8 最大 12.5 ③ 4.9	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、中位にナデ部分が残る、下半から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
36 第118図 P L 71	土師器 杯	ほぼ完形	① 11.6 最大 12.0 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位から底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
37 第118図 P L 72	土師器 杯	完形	① 11.8 最大 12.4 ③ 5.8	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
38 第118図 P L 72	土師器 杯	完形	① 11.6 最大 12.6 ③ 6.2	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向のヘラ削り。内面に縦方向のナデ。
39 第118図 P L 72	土師器 杯	完形	① 12.0 最大 12.6 ③ 4.9	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ削り。
40 第119図 P L 72	土師器 杯	完形	① 12.0 最大 12.8 ③ 5.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
41 第119図 P L 72	土師器 杯	完形	① 12.0 最大 12.8 ③ 5.7	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
42 第119図 P L 72	土師器 杯	ほぼ完形	① 12.0 最大 12.6 ③ 5.1	①細砂粒 ②良好 ③褐色	内面黒色処理。口縁部上位は横ナデ、中位にナデが残る。下位から底部は不定方向のヘラ削り。
43 第119図 P L 72	土師器 杯	ほぼ完形	① 12.2 最大 13.0 ③ 5.6	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位から底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
44 第119図 P L 72	土師器 杯	完形	① 12.2 最大 13.0 ③ 5.1	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
45 第119図 P L 72	土師器 杯	完形	① 12.6 最大 13.6 ③ 5.1	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	内面黒色処理。口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向へのヘラ削り。
46 第119図 P L 72	土師器 杯	完形	① 12.6 最大 13.2 ③ 5.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
47 第119図 P L 72	土師器 杯	口唇部の一部欠損	① 12.6 最大 13.2 ③ 5.7	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は花卉状で斜放射状のヘラ磨き。
48 第119図 P L 72	土師器 杯	完形	① 12.8 最大 13.2 ③ 5.3	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
49 第119図 P L 72	土師器 杯	2/3	① 12.8 最大 13.6 ③ 5.7	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位から底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
50 第119図 P L 72	土師器 杯	口縁部の一部欠損	① 12.8 最大 13.4 ③ 5.7	①粗砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中位から底部は不定方向ヘラ削り。
51 第119図 P L 72	土師器 杯	完形	① 13.0 最大 13.4 ③ 5.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ、底部は不定方向へのヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
52 第119図 P L 72	土師器 杯	2/3	① 13.6 最大 14.0 ③ 5.5	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。

53 第119図 P L 72	土師器 杯	一部欠損	① 11.7 稜径 11.9 ③ 5.2	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。	
54 第119図 P L 72	土師器 杯	一部欠損	① 13.2 稜径 12.4 ③ 5.5	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。	
55 第119図 P L 73	土師器 高杯	3/4	① 13.6 ④ 9.7 ③ 9.8	①細砂粒 ②良好 ③橙色	杯身内面は黒色処理。口縁部上半は横ナデ、下半は斜め方向のヘラ削り、脚部は縦方向ヘラ削りと端部が横ナデ。	
56 第119図 P L 73	土師器 高杯	2/3	① 13.3 ④ 8.7 ③ 8.7	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、下半は斜め方向のヘラ削り、脚部は横ナデ。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
57 第119図 P L 73	土師器 高杯	2/3	① 11.2 ④ 8.2 ③ 10.2	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半と脚部端部は横ナデ、口縁部下半はナデ。内面口縁部に斜放射状ヘラ磨き。	
58 第120図 P L 73	土師器 杯	ほぼ完形	① 9.0 ② 3.2 ③ 6.4	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ。底部は無調整。内面下半はヘラナデ。	
59 第120図 P L 73	土師器 杯	1/3	① 11.4 ② 3.8 ③ 4.9	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部・底部とも明確な整形は施されていない。	
60 第120図 P L 73	土師器 杯	2/3	① 10.0 ② 4.0 ③ 6.7	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ。底部は無調整。内面下半はヘラナデ。	
61 第120図 P L 73	土師器 杯	完形	① 9.4 ② 3.4 ③ 6.4	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上半は横ナデ、下半はヘラナデ。	
62 第120図 P L 73	土師器 杯	完形	① 9.1 ② 3.7 ③ 6.1	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ。底部は無調整。内面下半はヘラナデ。	
63 第120図 P L 73	土師器 鉢	完形	① 7.6 ② 3.5 ③ 6.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、体部はヘラナデ。内面口縁部に指ナデ、体部にヘラナデ。	
64 第120図 P L 73	土師器 鉢	完形	① 7.9 ② 3.9 ③ 6.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ、体部はヘラナデ。内面体部もヘラナデ。	
65 第120図 P L 73	土師器 鉢	完形	① 8.0 ② 4.2 ③ 7.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、体部はヘラナデ。内面体部はヘラナデ。	
66 第120図 P L 73	土師器 鉢	完形	① 8.2 ② 4.4 ③ 7.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、体部はヘラナデ。内面体部はヘラナデ。	
67 第120図 P L 73	土師器 鉢	ほぼ完形	① 13.0 ② 4.7 ③ 10.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	内外面に輪積痕が残る。口縁部は横ナデ、体部はナデ。内面はヘラナデ。	
68 第120図 P L 73	土師器 鉢	完形	① 14.8 ② 4.8 ③ 9.6	①細砂粒 ②良好 ③橙色	体部中程に輪積痕が見られる。口縁部は横ナデ、体部はナデ。内面体部はヘラナデ。	
69 第120図 P L 73	土師器 小型甕	ほぼ完形	① 9.1 ② 4.8 ③ 9.2	①細砂粒 ②良好 ③橙色	頸部に輪積痕が残る。口縁部から胴部上位は横ナデ、胴部はナデ。内面は頸部に指頭痕が残り、胴部はヘラナデ。	
70 第121図 P L 74	土師器 小型甕	完形	① 9.0 ② 6.0 ③ 10.4	①細砂粒 ②良好 ③橙色	頸部と胴部下位に輪積痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部は下位に横方向のヘラ削りの他はナデ。内面胴部はヘラナデ。	
71 第121図 P L 74	土師器 小型甕	完形	① 9.7 ② 6.0 ③ 10.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は下位に横方向のヘラ削りの他はナデ、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はナデ。	
72 第121図 P L 74	土師器 小型甕	完形	① 10.8 ② 5.8 ③ 11.4	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は下位に縦方向のヘラ削りの他はナデ、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
73 第120図 P L 74	土師器 壺	ほぼ完形	① 15.6 ② 6.4 ③ 28.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削りであるが中程に2～3条の横方向のヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	

遺物観察表

挿図番号	図版番号	種類	器種	出土位置	残存率	計測値 (単位 cm、g)				石材
74 第120図 P L 74	土師器 壺	胴部	胴径 25.8 ② 6.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色		胴部は縦方向のヘラ削りであるが中程に1~2条の横方向のヘラ削り、底部もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。				
75 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	64鉢の内部	完形	長 0.20	径 0.68	孔 0.20	重 0.10	滑石
76 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	64鉢の内部	完形	長 0.35	径 0.65	孔 0.20	重 0.20	滑石
77 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	64鉢の内部	完形	長 0.40	径 0.68	孔 0.20	重 0.30	滑石
78 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	65鉢の内部	完形	長 0.58	径 0.65	孔 0.20	重 0.30	滑石
79 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	65鉢の内部	完形	長 0.36	径 0.66	孔 0.20	重 0.20	滑石
80 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	67鉢の内部	完形	長 0.40	径 0.64	孔 0.20	重 0.20	滑石
81 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	67鉢の内部	完形	長 0.35	径 0.68	孔 0.20	重 0.20	滑石
82 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	66鉢の内部	完形	長 0.43	径 0.63	孔 0.20	重 0.20	滑石
83 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	66鉢の内部	完形	長 0.30	径 0.66	孔 0.20	重 0.10	滑石
84 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	66鉢の内部	完形	長 0.43	径 0.62	孔 0.20	重 0.20	滑石
85 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	66鉢の内部	完形	長 0.38	径 0.62	孔 0.20	重 0.20	滑石
86 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	66鉢の内部	完形	長 0.40	径 0.56	孔 0.20	重 0.10	滑石
87 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	66鉢の内部	完形	長 0.36	径 0.64	孔 0.20	重 0.20	滑石
88 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	66鉢の内部	完形	長 0.43	径 0.68	孔 0.25	重 0.30	滑石
89 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	74壺の内部	完形	長 0.47	径 0.65	孔 0.17	重 0.30	滑石
90 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	74壺の内部	完形	長 0.40	径 0.65	孔 0.20	重 0.20	滑石
91 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	74壺の内部	完形	長 0.19	径 0.66	孔 0.20	重 0.10	滑石
92 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	74壺の内部	完形	長 0.45	径 0.65	孔 0.20	重 0.30	滑石
93 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	74壺の内部	完形	長 0.53	径 0.65	孔 0.19	重 0.40	滑石
94 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	74壺の内部	完形	長 0.40	径 0.60	孔 0.20	重 0.30	滑石
95 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	74壺の内部	完形	長 0.40	径 0.56	孔 0.20	重 0.30	滑石
96 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	74壺の内部	完形	長 0.50	径 0.65	孔 0.20	重 0.30	滑石
97 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	74壺の内部	完形	長 0.50	径 0.60	孔 0.20	重 0.40	滑石
98 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	74壺の内部	完形	長 0.50	径 0.65	孔 0.20	重 0.40	滑石
99 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	72甕の内部	完形	長 0.45	径 0.68	孔 0.20	重 0.40	滑石
100 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	71甕の内部	完形	長 0.15	径 0.61	孔 0.20	重 0.10	滑石
101 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	71甕の内部	完形	長 0.38	径 0.55	孔 0.20	重 0.10	滑石
102 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	71甕の内部	完形	長 0.27	径 0.64	孔 0.20	重 0.10	滑石
103 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	31杯の内部	完形	長 0.32	径 0.69	孔 0.20	重 0.20	滑石
104 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	68鉢の内部	完形	長 0.45	径 0.63	孔 0.20	重 0.20	滑石
105 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	68鉢の内部	完形	長 0.36	径 0.62	孔 0.20	重 0.20	滑石
106 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	68鉢の内部	完形	長 0.31	径 0.66	孔 0.20	重 0.20	滑石
107 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	68鉢の内部	完形	長 0.38	径 0.67	孔 0.20	重 0.30	滑石
108 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	68鉢の内部	完形	長 0.32	径 0.62	孔 0.20	重 0.30	滑石
109 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	68鉢の内部	完形	長 0.43	径 0.60	孔 0.20	重 0.20	滑石
110 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	68鉢の内部	完形	長 0.35	径 0.67	孔 0.20	重 0.30	滑石
111 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	68鉢の内部	完形	長 0.35	径 0.67	孔 0.20	重 0.30	滑石
112 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	68鉢の内部	完形	長 0.48	径 0.60	孔 0.20	重 0.20	滑石
113 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	68鉢の内部	完形	長 0.50	径 0.62	孔 0.20	重 0.20	滑石
114 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	68鉢の内部	完形	長 0.52	径 0.69	孔 0.20	重 0.20	滑石
115 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	68鉢の内部	完形	長 0.37	径 0.57	孔 0.20	重 0.10	滑石
116 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	68鉢の内部	完形	長 0.47	径 0.67	孔 0.20	重 0.20	滑石
117 第121図	P L 74	石製模造品	白玉	68鉢の内部	完形	長 0.33	径 0.69	孔 0.20	重 0.20	滑石
118 第121図	P L 74	石製模造品	剝片	73壺の内部	完形	長 1.56	幅 0.73	厚 0.20	重 0.20	滑石

2号集積

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第123図 P L 75	土師器 杯	ほぼ完形	① 13.2 ③ 5.2	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
2 第123図 P L 75	土師器 杯	ほぼ完形	① 13.6 ③ 5.3	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	内面黒色処理。口縁部上半は横ナデ、下半はナデ底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	
3 第123図	土師器 杯	1/4	① 12.4 ③ 4.9	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上半は横ナデ、中位に無調整部分が僅かに残る、中位から底部はヘラ削り。内面は口縁部上半に粗い斜放射状ヘラ磨き。	
4 第123図 P L 75	土師器 杯	1/4	① 4.2 最大 8.4 ③ (3.9)	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、中程に2条のヘラ磨き、下半から底部はヘラ削り。内面に指頭痕が残る。	

5 第123図 P L 75	土師器 杯	ほぼ完形	① 10.0 最大 12.0 ③ 6.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上半は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
6 第123図 P L 75	土師器 杯	完形	① 11.4 最大 12.6 ③ 6.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	内面黒色処理。口縁部上半は横ナデ、下半はナデ底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	
7 第124図 P L 75	土師器 高杯	口縁部の一部を欠損	① 12.6 ④ 9.2 ③ 9.8	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	杯身の口縁部上半は横ナデ、下半はナデ、脚部は横ナデ。内面は杯身口縁部が斜放射状ヘラ磨き。	
8 第124図 P L 75	土師器 高杯	口縁部の一部欠損	① 13.4 ④ 9.4 ③ 10.0	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	杯身の口縁部上半は横ナデ、中位はナデ、下位は横方向のヘラ削り、脚部は横ナデ。内面は杯身口縁部に斜放射状ヘラ磨き。	
9 第124図 P L 75	土師器 杯	2/3	① 13.6 ④ 10.0 ③ 10.3	①細砂粒 ②良好 ③橙色	杯身の口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位は横方向ヘラ削り、脚部は上半が縦方向ナデ、下半は横ナデ。	
10 第124図 P L 75	土師器 高杯	ほぼ完形	① 14.6 ④ 9.6 ③ 10.6	①細砂粒 ②良好 ③橙色	杯身口縁部上半は横ナデ、下半は不定方向のヘラ削り、脚部は横ナデ。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
11 第124図 P L 76	土師器 埴	完形	① 12.0 ② 7.4 ③ 21.3	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ後縦方向のヘラ磨き、胴部は上半に縦方向のヘラ磨き、下半は横方向、底部は不定方向のヘラ削り。	
12 第124図	土師器 壺	胴部片	胴径 14.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	胴部はヘラ削り後縦方向のヘラ磨き。内面はヘラナデ。	
13 第124図 P L 76	土師器 小型甕	完形	① 12.4 ② 6.2 ③ 11.4	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は丁寧な縦方向ヘラ削り、底部は一定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
14 第124図 P L 76	土師器 壺	完形	① 12.0 ② 5.9 ③ 17.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、胴部は上半がヘラナデ、下半が横方向のヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
15 第124図 P L 76	土師器 壺	ほぼ完形	① 12.7 ② 6.3 ③ 20.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は上位がヘラナデ、中位・下位が横方向と一部斜め方向のヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
16 第125図 P L 76	土師器 壺	ほぼ完形	① 13.0 ② 6.0 ③ 21.3	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横方向の、胴部は上位がヘラナデ、中位が横方向、下位は縦方向、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
17 第125図 P L 76	土師器 壺	3/4	① 14.3 ② 8.2 ③ 22.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部は横ナデ、頸部はナデ、胴部は上位に1条の横方向のヘラ削り、その下位は縦方向のヘラ削り、底部もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
18 第125図 P L 76	土師器 壺	完形	① 15.8 ② 6.9 ③ 27.7	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は上位がヘラナデ、中位・下位は横方向、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
19 第125図 P L 76	土師器 壺	完形	① 17.4 ② 6.6 ③ 29.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	胴部は中央と底部に穿孔。口縁部は横ナデ、胴部は上半がヘラナデ、下半は横方向、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
20 第124図 P L 76	土師器 手捏ね(甕)	完形	① 5.0 ② 2.3 ③ 7.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部・胴部はナデ後指頭による整形、底部はヘラ削り。内面にも指頭痕が残る。	

畠区画 1

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第130図 P L 77	土師器 杯	ほぼ完形	① 13.0 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
2 第130図 P L 77	土師器 杯	ほぼ完形	① 13.2 ③ 4.8	①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	
3 第130図 P L 77	土師器 杯	ほぼ完形	① 13.8 ③ 4.6	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	

遺物観察表

4 第130図 P L 77	土師器 杯	1/2	① 13.8 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。
5 第130図 P L 77	土師器 杯	3/4	① 14.0 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
6 第130図 P L 77	土師器 杯	3/4	① 13.9 ③ 4.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。
7 第130図 P L 77	土師器 杯	1/3	① 14.6 ③ (4.6)	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
8 第130図 P L 77	土師器 杯	2/3	① 14.8 ③ 5.9	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
9 第130図 P L 77	土師器 杯	3/4	① 12.3 最大 13.0 ③ 5.7	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は細い工具による斜放射状ヘラ磨き。
10 第130図 P L 77	土師器 杯	1/3	① 11.6 最大 12.5 ③ 5.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ、底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
11 第130図 P L 77	土師器 杯	T-5 2/3	① 11.4 最大 12.2 ③ 5.2	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
12 第130図 P L 77	土師器 杯	1/4	① 6.8 ② 4.6 ③ 4.4	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部は上半が横ナデ、下半と底部はナデ、内面もナデ。
13 第130図 P L 77	土師器 高杯	脚部欠損	① 14.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	杯身口縁部は上位が横ナデ、中位と下位は縦方向のヘラ削り、脚部はナデ。内面は杯身口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。
14 第130図 P L 77	土師器 高杯	1/4	① 14.0 ④ 10.4 ③ 10.3	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身口縁部は上半が横ナデ、下半から脚部上半はナデ、脚部下半は横ナデ。内面は杯身口縁部に斜放射状ヘラ磨き。
15 第130図 P L 77	土師器 高杯	3/4	① 15.3 ④ 9.3 ③ 10.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	脚部内面は黒色処理。杯身口縁部は上半が横ナデ、下半は縦方向のヘラ削り。脚部上半がナデ、下半は横ナデ、内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。
16 第130図 P L 77	土師器 高杯	1/3	① 15.1 ④ 9.4 ③ 8.4	①細砂粒 ②良好 ③橙色	杯身口縁部は上半が横ナデ、下半は縦方向のヘラ削り、脚部は上半がナデ、下半は横ナデ、内面は杯身口縁部に斜放射状ヘラ磨き。
17 第130図 P L 78	土師器 罎	T-5 口縁部～胴部上位	① 9.3	①細砂粒 ②良好 ③橙色	頸部に輪積痕が残る。口縁部は横ナデ後横方向のヘラ磨き、胴部はナデ後横方向のヘラ磨き。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。
18 第130図 P L 78	土師器 罎	胴部片	胴径 15.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	胴部は上半がヘラナデ、下半は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
19 第131図	土師器 甑	口縁部～胴部上位片	① 19.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
20 第131図 P L 77	土師器 甑	1/3	① 18.0 ② 6.2 ③ 25.9	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部から頸部は横方向の、胴部は底部から頸部へのヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
21 第131図	須恵器 甑	A-5 胴部小片		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	外面はナデ、内面は同心円状あて具痕が残る。

島区画2

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第132図 P L 78	土師器 杯	3/4	① 13.6 ③ 4.5	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	
2 第132図 P L 78	土師器 杯	3/4	① 13.8 ③ 4.8	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	

3 第132図 P L 78	土師器 高杯	2/3	① 12.5 ④ 10.4 ③ 10.3	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身口縁部は上半が横ナデ、下半は縦方向のヘラ削り、脚部は横ナデ。内面は杯身口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。		
4 第132図	土師器 鉢	1/4	① 20.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、体部は縦方向のヘラ削り。内面体部はヘラナデ。		
5 第132図 P L 78	土師器 鉢	1/3	① 20.0 ② 5.3 ③ 13.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、体部は縦方向のヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面体部はヘラナデ。		
6 第132図 P L 78	土師器 甌	底部欠損	① 14.2	①粗砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は頸部への縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
7 第132図 P L 78	土師器 小型甕	口縁部の一部欠損	① 11.7 ② 6.0 ③ 11.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は底部から頸部へのヘラ削り、底部もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	内部に13～19の石製模造品埋納	
8 第133図	土師器 甕	口縁部～胴部上位片	① 13.2	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部は横ナデ、胴部は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
9 第133図 P L 78	土師器 甕	2/3	① 14.0 ② 7.4 ③ 15.2	①3～10 ⁵ の粗砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部は横ナデ、胴部は底部から頸部へのヘラ削り、底部もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
10 第133図	土師器 甕	口縁部～胴部中位片	① 16.2	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は頸部への縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
11 第133図 P L 78	土師器 壺	口縁部～胴部上半片	① 20.0 胴径 28.2	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は横方向のヘラ削り。内面胴部は横方向のヘラナデ。		
12 第133図	須恵器 甕	胴部小片		①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	外面は平行叩、内面は同心円状あて具痕が残る。外面に自然釉が付着。		
挿図番号	図版番号	種類	器種	出土位置	残存率	計測値(単位 cm、g)	石材
13 第132図	P L 78	石製模造品	白玉	7 甕の内部	完形	長 0.60 径 0.75 孔 0.20 重 0.40	滑石
14 第132図	P L 78	石製模造品	白玉	7 甕の内部	完形	長 0.55 径 0.73 孔 0.20 重 0.30	滑石
15 第132図	P L 78	石製模造品	白玉	7 甕の内部	完形	長 0.53 径 0.74 孔 0.20 重 0.40	滑石
16 第132図	P L 78	石製模造品	白玉	7 甕の内部	完形	長 0.43 径 0.77 孔 0.25 重 0.30	滑石
17 第132図	P L 78	石製模造品	白玉	7 甕の内部	完形	長 0.43 径 0.75 孔 0.20 重 0.30	滑石
18 第132図	P L 78	石製模造品	白玉	7 甕の内部	完形	長 0.45 径 0.76 孔 0.20 重 0.40	滑石
19 第132図	P L 78	石製模造品	白玉	7 甕の内部	完形	長 0.28 径 0.76 孔 0.20 重 0.20	滑石

畠区画 3

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第135図 P L 79	土師器 杯	ほぼ完形	① 12.8 最大 13.1 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	
2 第135図 P L 79	土師器 杯	2/3	① 13.0 最大 13.3 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
3 第135図 P L 79	土師器 杯	3/4	① 12.8 最大 13.0 ③ 5.2	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、中位にナデ部分が残る、下半から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
4 第135図 P L 79	土師器 埴	完形	① 8.7 胴径 12.0 ③ 13.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄色	口縁部は縦方向のヘラ磨き、胴部は横方向のヘラ磨き。内面胴部はヘラナデ。	
5 第135図 P L 79	土師器 壺	ほぼ完形	① 13.1 ② 7.0 ③ 22.0	①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、胴部は上位がヘラナデ、中位は横方向、下位は縦方向、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	

畠区画 4

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第137図 P L 79	土師器 杯	1/3	① 13.4 ③ 4.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。	

遺物観察表

2 第137図 P L 79	土師器 杯	1/3	① 14.6 稜径 15.2 ③ 7.9	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③明褐色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。	
3 第137図 P L 79	土師器 高杯	完形	① 13.0 ④ 9.0 ③ 9.5	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身口縁部は上半が横ナデ、下半は縦方向のヘラ削り、脚部は上半がナデ、下半は横ナデ。内面杯身は口縁部に斜放射状ヘラ磨き。	
4 第137図 P L 79	土師器 甕	3/4	① 11.7 ② 6.0 ③ 11.6	①粗砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部に輪積痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部は底部から頸部へのヘラ削り、底部もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
5 第137図	土師器 甕	口縁部～胴部上位片	① 18.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
6 第137図 P L 79	土師器 小型台付壺	ほぼ完形	① 6.1 ② 3.0 ③ 7.7	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、胴部は上半がナデ、下半は縦方向のヘラ削り。内面は胴部中程に横方向、下半にヘラ磨き。	
7 第137図 P L 79	土師器 壺	ほぼ完形	① 15.6 ② 7.6 ③ 30.7	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は上半が横方向、下半は縦方向、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	

畠区画 5

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第138図	土師器 杯	1/4	① 10.8 ③ 4.2	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は上半が横ナデ、下半はナデと部分的なヘラナデ、底部は不定方向のヘラ削り。内面に斜放射状ヘラ磨きが残る。	
2 第138図 P L 80	土師器 高杯	脚部欠損	① 14.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	杯身内面は黒色処理。杯身は口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位は横方向のヘラ削り。内面は杯身口縁部に斜放射状ヘラ磨き。	
3 第138図 P L 80	土師器 甕	底部欠損	① 16.8	①細砂粒 ②良好 ③橙色	内面胴部に輪積痕が残る。口縁部から頸部は横ナデ、胴部は2段の縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
4 第138図	須恵器 甕	胴部上位片		①細砂粒 ②還元焰 ③灰白色	内外面ともヘラナデ。	

畠区画 6

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第140図	土師器 杯	1/3	① 12.4 ③ (5.5)	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
2 第140図 P L 80	土師器 杯	1/3	① 15.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。	
3 第140図 P L 80	土師器 高杯	脚部欠損	① 24.6 ② 14.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身口縁部は上半が横ナデで下半が横方向のヘラ削り後粗いヘラ磨き、底部も横方向のヘラ削り。内面は一部にヘラ磨きが残る。	
4 第140図 P L 80	土師器 壺	口縁部～胴部上半	① 20.3 胴径 34.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部は横ナデ、胴部は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
5 第140図	土師器 壺	胴部下位	② 7.0	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③橙色	胴部下位は縦方向のヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面は底部にハケ目、胴部はヘラナデ。	

遺構外出土遺物

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第141図 P L 80	須恵器 杯身	A-13 口縁部の一部欠損	① 10.1 稜径 12.4 ③ 5.0	①細砂粒 ②還元焰 ③灰色	ロクロ整形、回転方向は右回り。蓋受けは貼付。底部は回転ヘラ削り。底部に自然釉が付着。	
2 第141図	土師器 杯	C-9 1/4	① 14.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	内面黒色処理。口縁部上位は横ナデ、中位にナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。	

3 第141図 P L 81	土師器 杯	A-13 3/4	① 15.5 ③ 7.9	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面は口縁部上半に斜放射状ヘラ磨き。		
4 第141図 P L 80	土師器 杯	C-9 完形	① 11.5 最大 12.3 ③ 5.9	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部に輪積痕が残る。口縁部上位は横ナデ、中位に僅かにナデ部分が残る、中位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。		
5 第141図	土師器 杯	A-17 1/4	① 12.6 最大 13.2 ③ 5.0	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位から底部は不定方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。		
6 第141図 P L 80	土師器 杯	C-16 2/3	① 12.4 稜径 11.3 ③ 5.2	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③明褐色	口縁部は横ナデ、稜下にナデ部分が残る、底部は不定方向のヘラ削り。		
7 第141図 P L 80	土師器 杯	A-17 ほぼ完形	① 11.8 稜径 12.1 ③ 5.6	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。		
8 第141図 P L 80	土師器 杯	C-15 1/2	① 12.2 稜径 11.5 ③ 5.5	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。		
9 第141図 P L 80	土師器 杯	A-13 ほぼ完形	① 12.4 稜径 12.4 ③ 5.6	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。		
10 第141図 P L 81	土師器 杯	A-17 3/4	① 12.7 稜径 11.7 ③ 5.7	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。		
11 第141図 P L 81	土師器 杯	B-13 3/4	① 12.4 稜径 11.3 ③ 5.4	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。		
12 第141図	土師器 杯	B-13 1/4	① 15.8 稜径 15.0	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、底部は不定方向のヘラ削り。		
13 第141図 P L 81	土師器 甌	A-11 1/3	① 29.2 ② 10.0 ③ 29.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部は横ナデ、胴部は上位・中位が頸部への縦方向、下位は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
14 第141図 P L 81	土師器 甕	D-14 1/3	① 14.0 ② 4.8 ③ (15.1)	①粗砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部・胴部に輪積痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り、底部もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
15 第141図 P L 81	土師器 甕	D-12 1/4	① 12.0	①細砂粒 ②良好 ③明褐色	口縁部から胴部上位は横ナデ、胴部は上半が横方向、下半は斜め方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
16 第142図	土師器 甕	B-12 ほぼ完形	① 15.3 ② 5.0 ③ 15.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は横方向、斜め方向のヘラ削り、底部もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
17 第142図 P L 82	土師器 甕	C-16 1/2	① 18.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部は横ナデ、胴部は上位が横方向、中位が縦方向、下位は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
18 第142図 P L 82	土師器 甕	C-15 3/4	① 17.0 ② 5.7 ③ (33.7)	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ、胴部は上位・中位が縦方向、下位は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
19 第142図	土師器 甕	A-11 口縁部～胴部上位片	① 23.0	①細砂粒、褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横方向の、胴部は概ね縦方向のヘラ削りであるが部分的に横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
20 第142図 P L 81	土師器 甕	B-16 3/4	① 18.7 ② 9.0 ③ 22.0	①細砂粒 ②良好 ③褐色	口縁部横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り後縦方向のヘラ磨き、底部はヘラ削り。内面は口縁部が横方向のヘラ磨き、胴部はヘラナデ。		
21 第142図	土師器 杯	I-14 口縁部片	① 15.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	内面黒色処理。口縁部上位は横ナデ、中位はナデ、下位は横方向のヘラ削り。内面口縁部は斜放射状ヘラ磨き。		
挿図番号	図版番号	種類	器種	出土位置	残存率	計測値(単位 cm, g)	石材
22 第141図	P L 81	石製模造品	白玉	C-11	完形	長 0.39 径 0.70 孔 0.25 重 0.20	滑石
23 第141図		石製模造品	白玉	T-12	完形	長 0.60 径 0.48 孔 0.20 重 0.10	滑石

清水地区

1号住居

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第149図 P L 93	土師器 杯	床上35cm 2/5	① 13.2 ③ (6.0)	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部上位は横ナデ、中位はヘラナデ、下位から底部はヘラ削り。	
2 第149図 P L 93	土師器 杯	周堤帯 4/5	① 15.6 ③ (7.1)	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部上位は横ナデ、中位はヘラナデ、下位から底部はヘラ削り。内面上半に斜放射状ヘラ磨き。	
3 第149図 P L 93	土師器 杯	掘方 口縁部片	① 13.4	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半から底部はヘラ削り。内面口縁部は粗い斜放射状ヘラ磨き。	
4 第150図 P L 93	土師器 高杯	埋土 1/3	① 16.2 ②9.6④12.4 ③14.6	①細砂粒・赤褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身口唇部は横ナデ、それ以下はヘラナデ、脚部は縦方向のヘラ磨き。杯身内面は縦方向のヘラ磨きが施されているが単位等は不鮮明。	
5 第150図 P L 93	土師器 高杯	床上35cm 3/4	① 17.7 ② 11.7 ③ (15.2)	①細砂粒・赤褐色 ②良好 ③明赤褐色	杯身口唇部は横ナデ、それ以下はヘラナデ、脚部は縦方向のヘラ磨き。杯身内面は中央部からの放射状ヘラ磨き。	
6 第150図 P L 94	土師器 高杯	周堤帯 1/2	① 19.5 ④ 9.3 ③ 16.2	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身・脚部は縦方向のヘラ磨き。内面は杯身が放射状ヘラ磨き、脚部は横方向のヘラナデ。	
7 第149図 P L 94	土師器 高杯	周堤帯 杯身の3/4	① 17.0 ② 9.6	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身は内外面とも横方向のヘラナデ後中心部からの放射状ヘラ磨き。	
8 第149図 P L 94	土師器 高杯	埋土 杯身の2/3	① 18.8 ② 12.9	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身口縁部は粗い縦方向のヘラ磨き、底部はヘラナデ。内面は中心部からの斜放射状ヘラ磨き。	
9 第150図 P L 94	土師器 高杯	床直 杯身の1/4	② 12.2	①細砂粒 ②良好 ③暗赤褐色	杯身内面は黒色処理。口縁部は横ナデ、底部は放射状にヘラナデ。内面は口縁部が横方向、中心部へのヘラ磨き。	
10 第150図 P L 94	土師器 高杯	床直 杯身と脚部 上半	① 21.6 ② 13.5	①細砂粒 ②良好 ③橙色	杯身口縁部下に凸帯が1条巡る。口縁部と脚部は縦方向のヘラ磨き。内面は杯身が中心部からの放射状ヘラ磨き。	
11 第150図 P L 94	土師器 高杯	床直 脚部の3/4	④ 10.4	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	脚部は横方向後縦方向のヘラ磨き。	
12 第150図 P L 94	土師器 高杯	床直 脚部片	④ 13.6	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	脚部は縦方向のヘラ磨き。	
13 第150図 P L 94	土師器 高杯	埋土 杯身欠損	④ 12.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	接合部は杯身に突起を設けて脚部に差し込み式。脚部は縦方向のヘラ磨き。内面脚部はヘラナデ。	
14 第150図 P L 94	土師器 高杯	周堤帯 脚部	④ 13.2	①細砂粒・褐色粒 ②やや軟質 ③橙色	脚部はヘラナデ?、裾部は縦方向のハケ目。内面裾部は横方向のハケ目。	
15 第150図 P L 94	土師器 高杯	周堤帯 脚部片	④ 13.4	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③橙色	脚部は縦方向、裾部は斜放射状ヘラ磨き。	
16 第150図 P L 94	土師器 高杯	埋土 脚部片	④ 14.5	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③橙色	脚部は縦方向、裾部は斜放射状ヘラ磨き。	
17 第150図 P L 94	土師器 高杯	周堤帯 脚部片		①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	脚部は接合部が斜め方向のハケ目、その下位は縦方向のヘラ磨き。内面はヘラナデ。	
18 第151図 P L 94	土師器 甗	床直 完形	① 9.2 ② 3.2 ③ 10.2	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③赤褐色	胴部中程に焼成後に穿孔、口縁部は縦方向のヘラ磨き、胴部上半はナデ、下半から底部はヘラ削り。内面口縁部は放射状の折り返しによるヘラ磨き。	
19 第151図 P L 95	土師器 埴	周堤帯 口縁部の一 部欠損	① 8.1 ③ 8.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部は横ナデ、胴部は上半がナデ、下半から底部は横方向のヘラ削り。	

20 第151図 P L 95	土師器 埴	周堤帯 埋土 1/2	① 10.5 ② 4.9 ③ 10.7	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口唇部は横ナデ、口縁部から頸部は縦方向のハケ目、胴部はナデ、底部はヘラ削り。内面は頸部に指頭痕が残る他は横方向のハケ目。
21 第151図 P L 95	土師器 埴	周堤帯 床上10cm 1/2	① 12.2 ③ 14.5	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③灰黄色	口縁部は横ナデ、一部に指頭痕が残る、胴部は上半がナデ、下半から底部は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
22 第151図 P L 95	土師器 埴	周堤帯 口縁部の一部欠損	① 14.2 ③ 16.3	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部と胴部上半は縦方向のハケ目後横ナデ、下半から底部はヘラ削り。内面口縁部は斜め方向のハケ目。
23 第151図 P L 95	土師器 埴	周堤帯 ほぼ完形	① 14.8 ③ 18.3	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部から胴部上半は縦方向のハケ目、頸部は横ナデ、胴部下半から底部は横方向のヘラ削り。内面口縁部は横方向のハケ目。
24 第151図 P L 95	土師器 埴	床直 口縁部片	① 12.8	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は内外面とも横ナデ後縦方向のヘラ磨き。
25 第151図 P L 95	土師器 埴	床上35cm 口縁部片	① 14.5	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は内外面とも横ナデ後縦方向のヘラ磨きが施されているが単位等は不鮮明。
26 第151図 P L 95	土師器 埴	床直・周堤帯 口縁部～胴部上位	① 13.7	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ後縦方向のヘラ磨き、胴部上位は斜め方向のヘラ磨き。内面は口縁部が縦方向のヘラ磨き、胴部に指頭痕が残る。
27 第151図 P L 95	土師器 埴	埋土 口縁部片	① 16.0	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ後縦方向のヘラ磨き。内面は一部横方向のヘラ磨き後縦方向のヘラ磨き。
28 第151図 P L 95	土師器 埴	床直 口縁部～胴部中位片	① 12.5	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部は横ナデ、胴部上半はヘラナデ、下半は横方向のヘラ削り。内面口縁部は横方向のハケ目が残る。
29 第151図 P L 95	土師器 埴	床直 掘方 胴部	胴径 14.6	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	内面に輪積痕が残る。胴部はヘラナデ後粗い縦方向のヘラ磨き、下半から底部は横方向のヘラ削り。内面はヘラナデ、一部に指頭痕が残る。
30 第151図 P L 95	土師器 小型甕	周堤帯 2/3	① 11.0 胴径 11.4 ③ 9.9	①細砂粒 ②良好 ③暗赤褐色	口縁部は横ナデ、頸部から胴部・底部は縦方向のハケ目。内面は胴部上位が横方向のハケ目、中位から底部はヘラナデ。
31 第151図 P L 95	土師器 小型甕	床直 ほぼ完形	① 12.3 胴径 12.4 ③ 10.0	①褐色粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部から胴部上位は横ナデ、胴部中位から底部は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
32 第152図 P L 95	土師器 小型甕	埋土 完形	① 17.5 胴径 17.2 ③ 14.1	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向・底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
33 第152図 P L 96	土師器 台付甕	床直 3/5	① 12.0	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	内面に輪積痕が残る。口縁部は横ナデ、胴部上半は縦方向ヘラ磨き、下半は横方向ヘラ削り。脚部は縦方向ヘラ磨き。内面口縁部は縦方向ヘラ磨き。
34 第152図 P L 96	土師器 台付甕	埋土 1/3	① 16.5	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ②明赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部上半はヘラナデ、下半は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
35 第152図 P L 96	土師器 台付甕	床直 口縁部一部 欠損	① 15.6 ④ 12.4 ③ 18.5	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部横ナデ、胴部上半ヘラナデ、下半は横方向ヘラ削り。脚部は縦方向ヘラ磨き。内面は口縁部に縦方向ヘラ磨き、脚部下半横方向ハケ目。
36 第152図 P L 96	土師器 台付甕	床直 脚部	④ 10.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	脚部はナデ。内面脚部は上半に縦方向のナデ、下半に横方向のハケ目。
37 第152図 P L 96	土師器 台付甕	床直 脚部	④ 10.9	①細砂粒 ②良好 ③暗赤褐色	脚部はナデ、下半の一部に縦方向のハケ目。内面は横方向のハケ目後上半に縦方向のナデ。
38 第152図 P L 96	土師器 甕	床直 1/2	① 19.2 ② 8.3 ③ 24.3	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部から胴部上位は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り、頸部にハケ目が残る。内面胴部はヘラナデ。
39 第152図 P L 96	土師器 甕	床直 ほぼ完形	① 19.4 ② 8.7 ③ 29.5	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③橙色	口縁部は横ナデ、胴部上位は縦方向ハケ目、中位・下位は縦方向ヘラ削り。内面は細かい横方向のヘラナデ。
40 第153図 P L 96	土師器 甕	掘方 口縁部～胴部上位片	① 16.1	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部は縦方向のハケ目。内面胴部はヘラナデ。

遺物観察表

41 第153図	土師器 甕	周堤帯 口縁部片	① 17.2	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ。		
42 第153図 P L 96	土師器 甕	床直 口縁部片	① 17.1	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は斜め方向のハケ目後横ナデ、頸部は斜め方向のハケ目。内面口縁部は横ナデ。		
43 第153図 P L 97	土師器 壺	掘方 口縁部1/2 欠損	① 23.2 ② 8.4 ③ 23.7	①細砂粒 ②良好 ③暗赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部上位は縦方向ハケ目、中位は横方向ヘラ削り、中位から下位は縦方向ヘラ削り。内面胴部は細かい横方向のヘラナデ。		
44 第153図 P L 96	土師器 壺	埋土 口縁部片	① 15.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部は内外面とも横ナデ。		
45 第153図 P L 96	土師器 壺	周堤帯 胴部下位～ 底部片	② 7.5	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	胴部は斜め方向のヘラ削り、底部もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。		
46 第153図 P L 97	土師器 壺	周堤帯 胴部中位～ 底部	② 9.0	①細砂粒・褐色粒 ②やや軟質 ③橙色	外面は胴部・底部ともヘラ削りが施されているが単位等は不明。内面はヘラナデ。		
47 第153図 P L 97	土師器 鉢	床上35cm～ 45cm1/3	① 27.5 ② 7.3 ③ 13.3	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、体部・底部はヘラ削り。内面体部は上半がヘラナデ、下半は横方向のハケ目。		
48 第154図 P L 97	土師器 円筒	床直・周堤帯 口縁部～体 部片	① 27.0	①細砂粒 ②良好 ③橙色	内面に幅1.5cm程の単位で輪積痕が残る。外面は縦方向のヘラナデ。内面は横方向のヘラナデ。	49と同一固 体か	
49 第154図 P L 97	土師器 円筒	埋土 体部下位～ 底部	② 14.2	①細砂粒 ②良好 ③橙色	内面に幅1.5cm程の単位で輪積痕が残る。体部下位は縦方向のヘラ削り、底部はヘラナデ。内面は横方向のヘラナデ。	48と同一固 体か	
挿図番号	図版番号	種 類	器 種	出土位置	残存率	計 測 値 (単位 cm、g)	石 材
50 第153図	P L 97	石製模造品	勾玉	床直		長 2.85 幅 0.85 厚 0.35 孔 0.15 重 2.10	蛇紋岩
51 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.32 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
52 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.28 径 0.49 孔 0.15 重 0.10	滑石
53 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.26 径 0.49 孔 0.17 重 0.10	滑石
54 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.31 径 0.51 孔 0.17 重 0.10	滑石
55 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.30 径 0.50 孔 0.15 重 0.10	滑石
56 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.30 径 0.50 孔 0.15 重 0.10	滑石
57 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.30 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
58 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.30 径 0.48 孔 0.15 重 0.10	滑石
59 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.26 径 0.50 孔 0.15 重 0.10	滑石
60 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.25 径 0.50 孔 0.15 重 0.10	滑石
61 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.26 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
62 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.29 径 0.495孔 0.17 重 0.10	滑石
63 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.27 径 0.50 孔 0.15 重 0.10	滑石
64 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.23 径 0.49 孔 0.15 重 0.10	滑石
65 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.23 径 0.49 孔 0.15 重 0.10	滑石
66 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.27 径 0.48 孔 0.17 重 0.10	滑石
67 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.23 径 0.48 孔 0.15 重 0.10	滑石
68 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.28 径 0.48 孔 0.15 重 0.10	滑石
69 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.30 径 0.49 孔 0.15 重 0.10	滑石
70 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.27 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
71 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.30 径 0.49 孔 0.17 重 0.10	滑石
72 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.28 径 0.49 孔 0.15 重 0.10	滑石
73 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.26 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
74 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.22 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
75 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.27 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
76 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.28 径 0.50 孔 0.20 重 0.10	滑石
77 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.24 径 0.49 孔 0.15 重 0.10	滑石
78 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.20 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
79 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.25 径 0.49 孔 0.17 重 0.10	滑石
80 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.22 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
81 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.21 径 0.50 孔 0.15 重 0.10	滑石
82 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.24 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
83 第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直		長 0.28 径 0.48 孔 0.17 重 0.10	滑石

84	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.29 径 0.49 孔 0.17 重 0.10	滑石
85	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.23 径 0.50 孔 0.15 重 0.10	滑石
86	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.28 径 0.49 孔 0.17 重 0.10	滑石
87	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.20 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
88	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.26 径 0.51 孔 0.16 重 0.10	滑石
89	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.25 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
90	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.20 径 0.49 孔 0.17 重 0.10	滑石
91	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.18 径 0.50 孔 0.15 重 0.10	滑石
92	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.32 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
93	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.27 径 0.48 孔 0.15 重 0.10	滑石
94	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.23 径 0.47 孔 0.17 重 0.10	滑石
95	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.29 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
96	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.23 径 0.49 孔 0.17 重 0.10	滑石
97	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.27 径 0.50 孔 0.17 重 0.10	滑石
98	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.15 径 0.50 孔 0.15 重 0.10	滑石
99	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.17 径 0.49 孔 0.15 重 0.10	滑石
100	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.26 径 0.50 孔 0.15 重 0.10	滑石
101	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.30 径 0.47 孔 0.15 重 0.10	滑石
102	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.27 径 0.50 孔 0.18 重 0.10	滑石
103	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.16 径 0.50 孔 0.15 重 0.10	滑石
104	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.08 径 0.48 孔 0.17 重 0.10	滑石
105	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.14 径 0.47 孔 0.15 重 0.10	滑石
106	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.15 径 0.49 孔 0.15 重 0.10	滑石
107	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.17 径 0.47 孔 0.17 重 0.10	滑石
108	第154図	P L 98	石製模造品	白玉	床直	長 0.14 径 0.49 孔 0.17 重 0.10	滑石

2号住居

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第158図 P L 98	土師器 杯	埋土 1/2	① 12.3 ③ 4.3	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半はナデ、底部は不定方向のヘラ削り。	
2 第158図 P L 98	土師器 杯	床上18cm 1/3		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部上半は横ナデ、下半は横方向のヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。	
3 第158図 P L 98	土師器 杯	床上18cm 口縁部片	① 11.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口唇部は横ナデ、口縁部は横方向のヘラ削り。	
4 第158図 P L 99	土師器 高杯	床上10cm 杯身1/2	① 17.6 ② 9.2	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部は縦方向のヘラ磨き、底部はナデ。内面口縁部は斜め方向のヘラ磨き。	
5 第158図	土師器 高杯	埋土 杯身片	① 19.8	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は粗い縦方向のヘラ磨き。内面も粗い縦方向のヘラ磨き。	
6 第158図 P L 99	土師器 高杯	床上15cm 杯身1/2	① 14.7	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は上位に横ナデ、中・下位はナデ、底部はヘラ削り。内面は斜めから横方向のヘラ磨きが施されているが器面剝離のため不鮮明。	
7 第158図 P L 99	土師器 高杯	床上18cm 脚部片		①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	脚部は縦方向のヘラ磨き。内面はナデ。	
8 第158図 P L 99	土師器 高杯	床上52cm 脚部片		①細砂粒 ②良好 ③橙色	脚部は縦方向のヘラ磨き。内面はナデ。	
9 第158図 P L 99	土師器 埴	床上28cm ほぼ完形	① 10.2 ② 3.3 ③ 10.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部は横ナデ、胴部上半は縦方向、下半は横方向のヘラ削り。内面は口縁部が横方向のハケ目、胴部はナデ。	
10 第158図 P L 99	土師器 埴	床上20cm 口縁部欠	胴径 7.4	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	胴部は横方向のヘラ削り。内面胴部はナデ。	
11 第159図 P L 99	土師器 短頸壺	床上20cm ほぼ完形	① 8.4 ② 4.8 ③ 7.4	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部上半はナデ、下半から底部はヘラ削り。内面は胴部中に指痕が残る。	

遺物観察表

12 第159図 P L 99	土師器 甕	床上10cm 頸部～胴部 中位片	頸径 13.0 胴径 21.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	頸部の上下は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。 内面胴部はヘラナデ。
13 第159図 P L 99	土師器 壺	床直 3/5	① 21.5 ② 8.7 ③ 32.2	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部は横ナデ、頸部の一部にヘラナデ、胴部は 上半が斜め方向、下半が横方向のヘラ削り、底部 もヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。
14 第159図	土師器 壺	床上14cm 底部片	② 5.0	①細砂粒 ②良好 ③黒褐色	胴部はヘラ削り、底部中央部は無調整、周囲がヘ ラ削り。内面はヘラナデ。
15 第159図 P L 100	土師器 甌	周堤帯 1/4	① 29.6 ② 8.0 ③ 28.5	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は下位にヘラ削り、 上半はヘラ削りが施されているが単位・方向は不 鮮明。内面胴部はヘラナデ。
16 第159図 P L 99	土師器 壺	周堤帯	② 7.2	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	胴部・底部はヘラ削り。内面はヘラナデ。

1号平地建物

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第160図	土師器 埴	胴部片	胴径 7.2	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	外面は赤色塗彩。胴部は内外面とも横方向のヘラ 磨き。	
2 第160図 P L 100	土師器 壺	底部	② 4.4	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	胴部はナデ、底部はヘラ削り。内面はヘラナデ。	

2号平地建物

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第161図 P L 100	土師器 杯	口縁部片	① 11.4	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は上位が横ナデ、中位はヘラ削り。	
2 第161図 P L 100	土師器 高杯	脚部片		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	脚部はヘラ削り。内面はナデ。	

3号平地建物

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第162図 P L 100	土師器 杯	1/2	① 10.0 ③ 6.4	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は上位が横ナデ、中・下位は横方向のヘラ 削り、底部もヘラ削り。内面の一部にヘラナデ。	
2 第162図 P L 100	土師器 高杯	脚部片		①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	脚部は縦方向のヘラ削りが施されているが単位等 は不鮮明。内面はナデ。	

10号溝

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第166図 P L 101	土師器 高杯	埋土 完形	① 18.3 ④ 15.4 ③ 15.4	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	杯身口縁部は粗い縦方向のヘラ磨き、底部はヘラ 削り。脚部は縦方向のヘラ磨き、裾部はその上に 横方向のヘラ磨き。内面杯身は放射状ヘラ磨き。	
2 第166図 P L 101	土師器 高杯	埋土 杯身1/3	① 16.3	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	杯身は粗い放射状ヘラ磨き。内面杯身も放射状ヘ ラ磨き。	
3 第166図 P L 101	土師器 高杯	埋土 杯身3/4	① 17.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	杯身口縁部は上半が横ナデ、下半から底部はヘラ 削り。内面口縁部にヘラナデ。	
4 第166図 P L 101	土師器 高杯	埋土 杯身3/4	① 19.2	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	杯身口縁部は上半が横ナデ、下半から底部はヘラ 削り。内面は口縁部下半から底部にハケ目。	

5 第166図 P L 101	土師器 高杯	埋土 杯身1/3	① 18.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	杯身口縁部は上半が横ナデ、下半はナデ、底部はヘラ削り。内面口縁部は横方向のハケ目。	
6 第166図 P L 101	土師器 高杯	埋土 杯身1/4	① 17.9	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	杯身は口縁部から底部にかけて細かい放射状ヘラ磨き。内面も細かい放射状ヘラ磨き。	
7 第166図 P L 101	土師器 高杯	埋土 杯身小片	② 14.4	①細砂粒 ②良好 ③橙色	杯身は横ナデ。	
8 第167図 P L 101	土師器 高杯	埋土 脚部	④ 12.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	脚部は細かい縦方向のヘラ磨き。内面は脚部がヘラナデ、裾部は横ナデ。	
9 第167図 P L 101	土師器 高杯	埋土 脚部	④ 15.0	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	脚部は細かい縦方向のヘラ磨き。内面は脚部がヘラナデ、裾部は横ナデ。	
10 第167図 P L 101	土師器 高杯	埋土 脚部	④ 14.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	脚部は上半が縦方向のヘラ削り、下半はナデ。裾部は中央部が横ナデ、端部に横方向のハケ目。内面脚部はナデ。	
11 第167図 P L 101	土師器 高杯	埋土 脚部	④ 13.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	脚部はナデ、裾部は横ナデ。内面脚部はナデ。	
12 第167図 P L 101	土師器 高杯	埋土 脚部片		①細砂粒 ②良好 ③赤灰色	脚部はナデ。内面はナデ。	
13 第167図 P L 101	土師器 高杯	埋土 脚部片		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	脚部は上端で折り返すヘラ磨き。内面はナデ。	
14 第167図 P L 102	輪羽口 (土師器) (高杯)	埋土	① 2.0 ② 11.0 ③ 6.9	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	脚部上半は二次焼成を受け、上端に鉄分付着。脚部の整形は縦方向のヘラ磨き。内面は脚部がナデ、裾部は横ナデ。	転用品
15 第167図 P L 102	土師器 埴	埋土 完形	① 9.4 ② 3.2 ③ 11.1	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部は横ナデ、頸部は縦方向のハケ目、胴部は上位がナデ、中・下位が横方向のヘラ削り。内面は口縁部下半に横方向のハケ目、胴部はナデ。	
16 第167図 P L 102	土師器 埴	埋土 口縁部片	① 9.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ、頸部は縦方向のハケ目。内面胴部はナデ。	
17 第167図 P L 102	土師器 甕	埋土 口縁部片	① 15.2	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄褐色	口縁部は横ナデ、内面の口縁部下位に一単位の横方向のハケ目。	
18 第167図 P L 102	土師器 甕	埋土 1/3	① 10.6 ③ 8.0	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は中位が横方向、下位は斜め方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
19 第167図 P L 102	土師器 甕	埋土 口縁部～胴部中位片	① 10.9	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
20 第167図 P L 102	土師器 壺	埋土 口縁部片	① 22.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部は横ナデ。	

1号土器集積

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第169図 P L 103	土師器 杯	口縁部片	① 10.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部は上半が横ナデ、下半は横方向のヘラ削り。内面は口縁部に斜放射状ヘラ磨き。	
2 第169図 P L 103	土師器 高杯	脚部		①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	脚部は縦方向のヘラ磨き。内面はヘラナデ。	
3 第169図 P L 103	土師器 埴	頸部～胴部 上位片	頸径 5.3	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	頸部は横ナデ、胴部はヘラ削りが施されているが単位・方向等は不鮮明。	

遺物観察表

4 第169図 P L 103	土師器 小型甕	3/4	① 9.0 ② 7.4 ③ 12.3	①粗砂粒 ②良好 ③明灰褐色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り、底部は一定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
5 第170図 P L 103	土師器 甕	口縁部～胴部上位片	① 15.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい黄橙色	口縁部から頸部は横ナデ、胴部は縦方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
6 第170図 P L 103	土師器 甕	ほぼ完形	① 16.2 ② 8.1 ③ 22.0	①細砂粒 ②良好 ③灰黄色	胴部に輪積痕が残る。口縁部から胴部上位は横ナデ、胴部中位・下位は縦方向のヘラ削り、底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
7 第170図 P L 103	土師器 甕	ほぼ完形	① 13.9 ② 5.4 ③ 24.4	①粗砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	口縁部から胴部上位は横ナデ、胴部中位・下位は縦方向のヘラ削り。底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
8 第170図 P L 103	土師器 甕	胴部片	② 5.5	①細砂粒 ②良好 ③にぶい橙色	胴部は縦方向のヘラ削り。底部は不定方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	

遺構外出土遺物

挿図番号 図版番号	種類 器種	出土位置 遺存状態	計測値	①胎土②焼成③色調	製作技法等の特徴	備考
1 第172図 P L 104	土師器 杯	口縁部片	① 12.8	①細砂粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は上半が横ナデ、下半はヘラ削り。内面は斜放射状ヘラ磨き。	
2 第172図 P L 104	土師器 高杯	口縁部片	① 21.8 ② 13.6	①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	口縁部は横ナデ。内面の一部にヘラナデ。	
3 第172図 P L 104	土師器 高杯	脚部片		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐色	脚部は縦方向のヘラ削り。内面はナデ。	
4 第172図 P L 104	土師器 高杯	脚部	④ 11.6	①細砂粒 ②良好 ③橙色	脚部は上位から裾部端部にかけての縦方向のヘラ磨き。内面は脚部がナデ、裾部は横ナデ。	
5 第172図	土師器 埴	口縁部片	① 7.6	①細砂粒 ②良好 ③にぶい赤褐色	口縁部は斜め方向のヘラ磨き。内面も斜め方向のヘラ磨き。	
6 第172図 P L 104	土師器 埴	口縁部～胴部上位片	頸径 7.4	①細砂粒 ②良好 ③橙色	口縁部は上半が横ナデ、下半はナデ、胴部上位は横方向のヘラ削り。内面胴部はヘラナデ。	
7 第172図 P L 104	土師器 埴	胴部片	胴径 8.0	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	胴部は上半が縦方向のヘラ磨き、下半は横方向のヘラ削り。内面はヘラナデ。	
8 第172図 P L 104	土師器 小型甕	口縁部～胴部上位片	① 7.0	①細砂粒 ②良好 ③赤褐色	外面と内面の口縁部から頸部にかけて赤色塗彩。外面は縦方向のヘラ磨き。内面は口縁部から頸部にかけて横方向のヘラ磨き、胴部はヘラナデ。	
9 第172図 P L 104	土師器 壺	口縁部片	① 23.0	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ。	
10 第172図 P L 104	土師器 壺	口縁部片	① 24.0	①細砂粒・褐色粒 ②良好 ③にぶい褐色	口縁部は横ナデ。	

圖 版

五反田地区



五反田地区Hr-F A (VI)層下全景(垂直)



五反田地区Hr-F A (VI)層下全景(斜め 北から)



五反田地区Hr-F A (VI)層下全景(斜め 西から)



五反田地区シルト(Ⅷ)層上面全景(垂直)



五反田地区シルト(Ⅷ)層上面全景(斜め 北から)



五反田地区シルト(Ⅷ)層上面全景(斜め 西から)



122号住居全景



122号住居土層断面(A~A')



122号住居土層断面(B~B')



122号住居炭化材出土状態(南東部)



122号住居炭化材出土状態(壁面)



122号住居カマド(調査前)



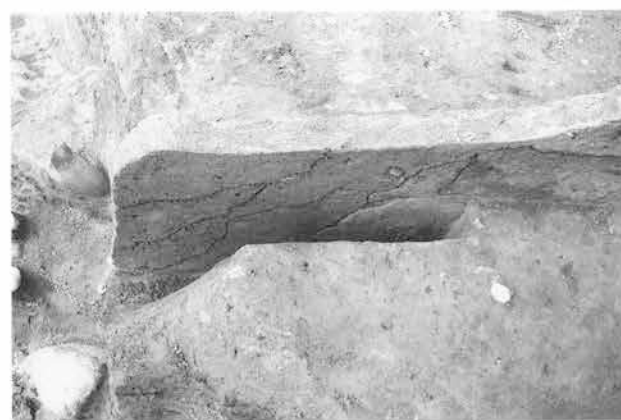
122号住居カマド及び周辺遺物出土状態



122号住居カマド土層断面(A~A')



122号住居カマド土層断面(B~B')



122号住居カマド煙道部土層断面



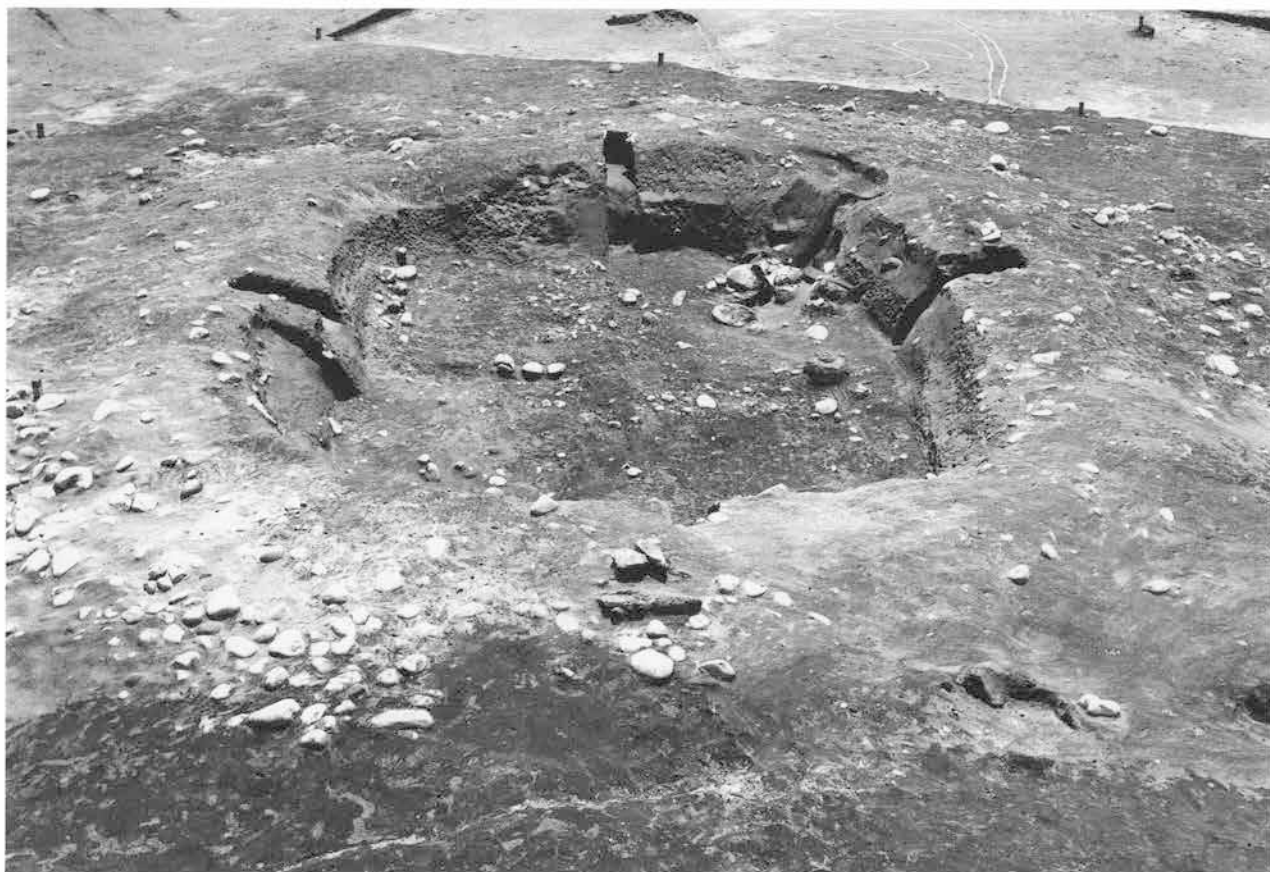
122号住居カマド



122号住居掘り方



122号住居掘り方



123号住居全景



123号住居泥流層下検出状態



123号住居土層断面(A~A')



123号住居土層断面(B~B')



123号住居カマド及び周辺遺物・炭化材出土状態



123号住居カマド土層断面



123号住居カマド



123号住居カマド掘り方



123号住居掘り方



123号住居掘り方



123号住居周堤帯下遺物出土状態



123号住居周堤帯下遺物出土状態



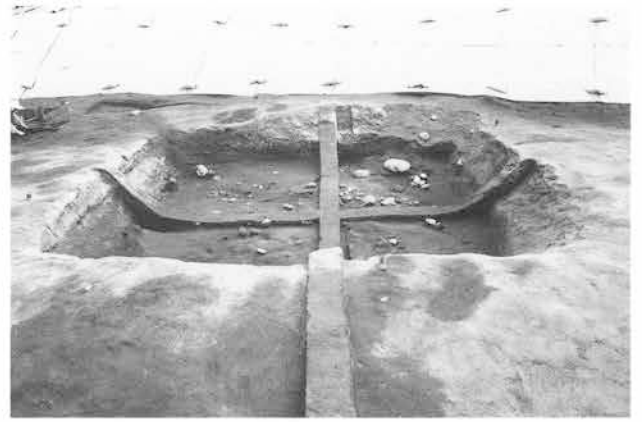
123号住居周堤帯下遺物出土状態



124号住居全景



124号住居全景(東から)



124号住居土層断面(A~A')



124号住居土層断面(B~B')



124号住居炭化材出土状態



124号住居カマド断面



124号住居カマド



124号住居カマド及び周辺遺物出土状態



124号住居掘り方



125号住居全景



125号住居遺物出土状態(南から)



125号住居遺物出土状態(西から)



125号住居土層断面(A~A')



125号住居土層断面(B~B')



125号住居カマド断面(A~A')



125号住居カマド断面(B~B')



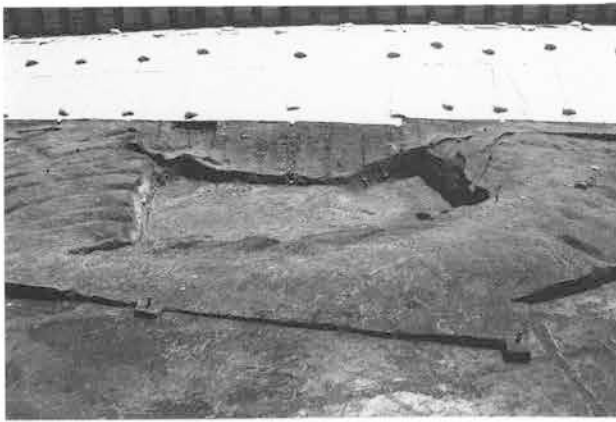
125号住居カマド



125号住居掘り方



126号住居全景



126号住居全景(西から)



126号住居土層断面(A~A')



126号住居土層断面(B~B')



126号住居北壁断面



126号住居周堤帯土層断面



126号住居周堤帯土層断面



126号住居周堤帯下面



126号住居周堤帯下遺物出土状態



126号住居周堤帯下遺物出土状態



126号住居周堤帯下遺物出土状態



126号住居掘り方(西から)



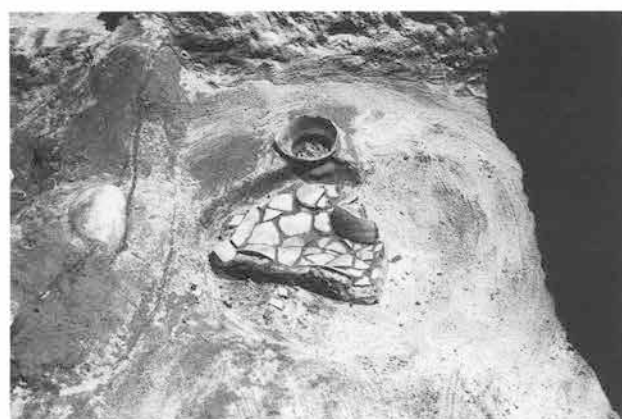
126号住居掘り方(東から)



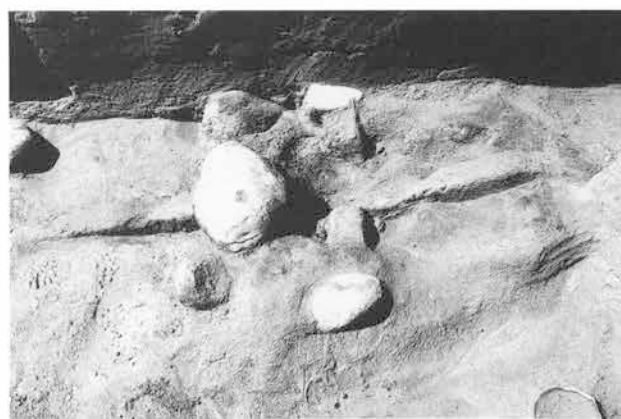
127号住居全景



127号住居土層断面



127号住居貯蔵穴



127号住居カマド断面(A~A')



127号住居カマド断面(B~B')



127号住居カマド



127号住居カマド掘り方



127号住居掘り方



128号住居全景(西から)



128号住居全景(北から)



128号住居土層断面(A~A')



128号住居土層断面(B~B')



128号住居遺物出土状態(投棄遺物)



128号住居遺物出土状態(投棄遺物)



128号住居南貯蔵穴



128号住居北貯蔵穴



128号住居カマド遺物出土状態



128号住居カマド



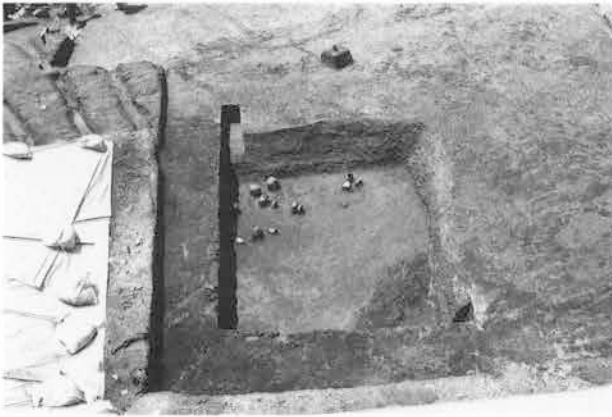
128号住居掘り方土層断面(A~A')



128号住居掘り方土層断面(B~B')



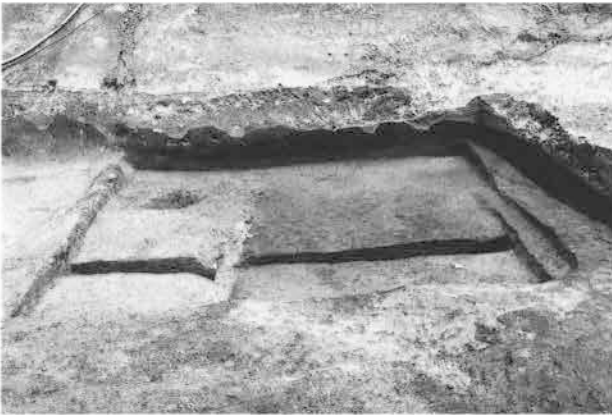
128号住居掘り方



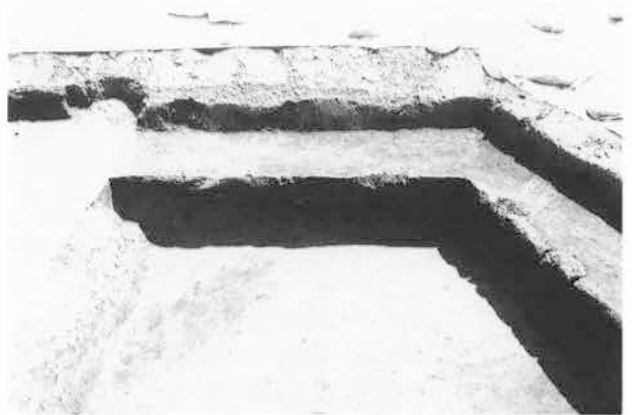
129号住居全景(東から)



129号住居全景(南から)



129号住居全景(調査区拡張後)



129号住居土層断面



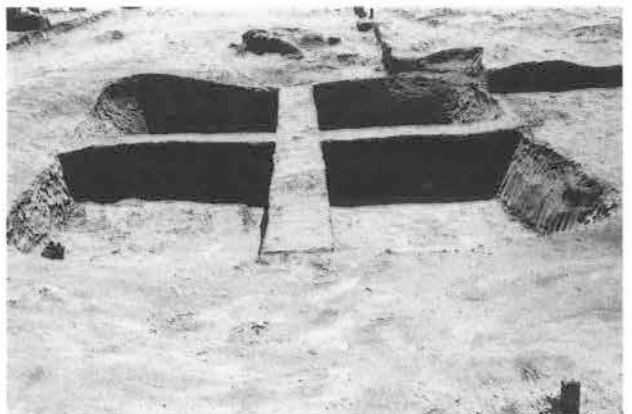
130号住居全景(北から)



130号住居全景(西から)



130号住居土層断面(B~B')



130号住居土層断面(A~A')



131号住居全景



131号住居遺物出土状態(投棄遺物 西から)



131号住居遺物出土状態(投棄遺物 北から)



131号住居土層断面(A~A')



131号住居土層断面(B~B')



131号住居カマド断面



131号住居カマド



131号住居カマド掘り方



131号住居掘り方



132号住居全景



132号住居遺物出土状態



132号住居カマド断面



132号住居カマド遺物出土状態



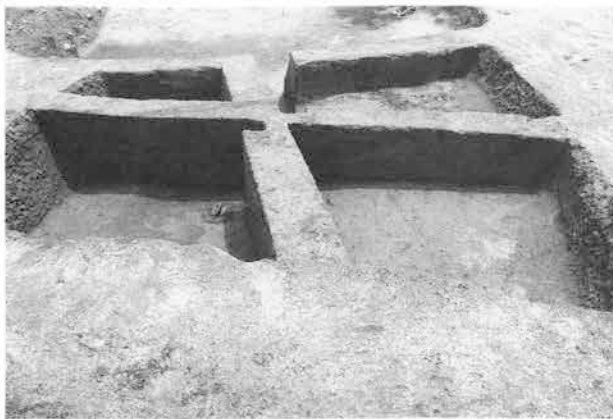
132号住居カマド



133号住居全景



133号住居土層断面(A~A')



133号住居土層断面(B~B')



133号住居カマド残存状態



134号住居全景



134号住居全景



134号住居土層断面



134号住居カマド



134号住居掘り方



135号住居全景



135号住居全景



135号住居土層断面(A~A')



135号住居土層断面(B~B')



135号住居掘り方



136号住居全景



136号住居遺物出土状態



136号住居カマド断面



136号住居カマド



136号住居掘り方



137号住居全景



137号住居土層断面(A~A')



137号住居土層断面(B~B')



137号住居遺物出土状態(全景)



137号住居遺物出土状態(部分)



137号住居遺物出土状態(部分)



137号住居遺物出土状態(部分)



137号住居貯蔵穴



137号住居掘り方



138号住居全景



138号住居土層断面(A~A')



138号住居土層断面(B~B')



138号住居遺物出土状態(全景)



138号住居遺物出土状態(部分)



138号住居炉



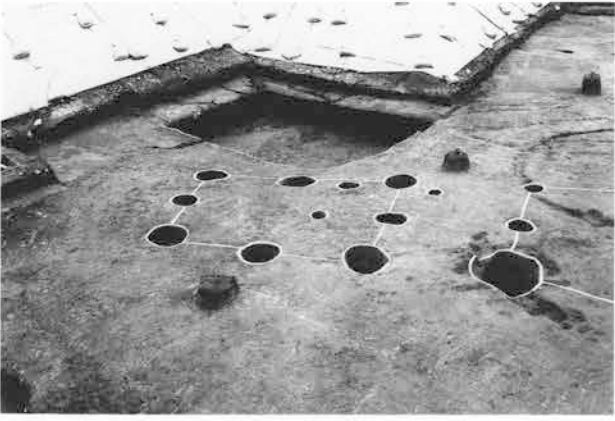
138号住居掘り方



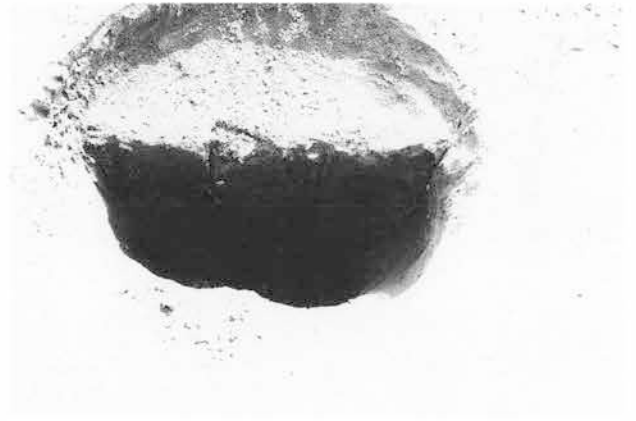
1号竪穴遺構全景



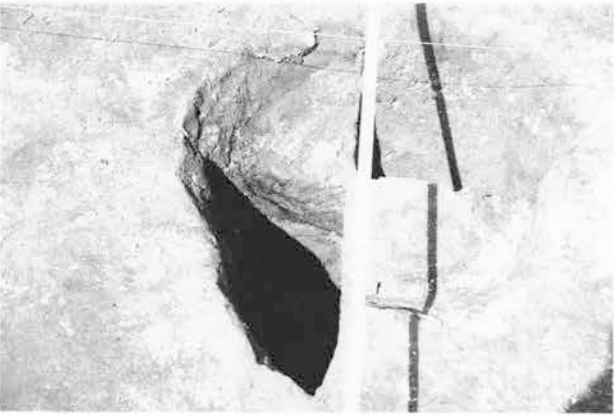
4号・5号掘立柱建物全景



4号掘立柱建物全景



4号掘立柱建物柱穴土层断面



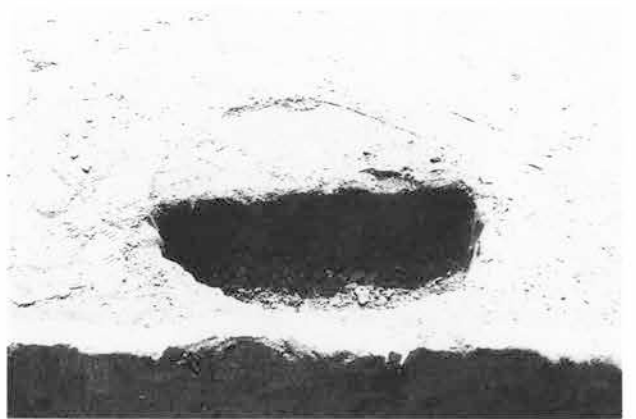
4号掘立柱建物柱穴土层断面



4号掘立柱建物柱穴土层断面



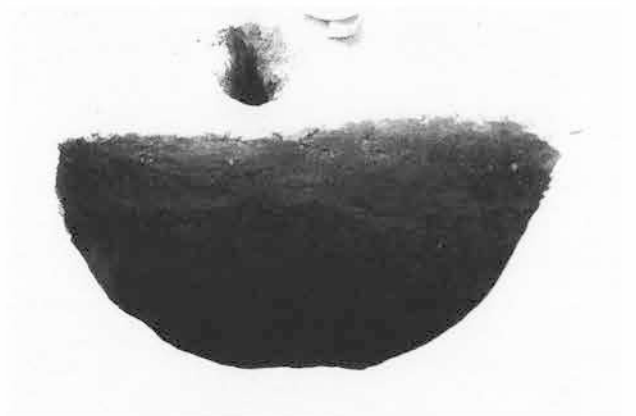
5号掘立柱建物全景



5号掘立柱建物柱穴土层断面



5号掘立柱建物柱穴土层断面



5号掘立柱建物柱穴土层断面



1号~4号平地建物全景



1号~3号平地建物全景



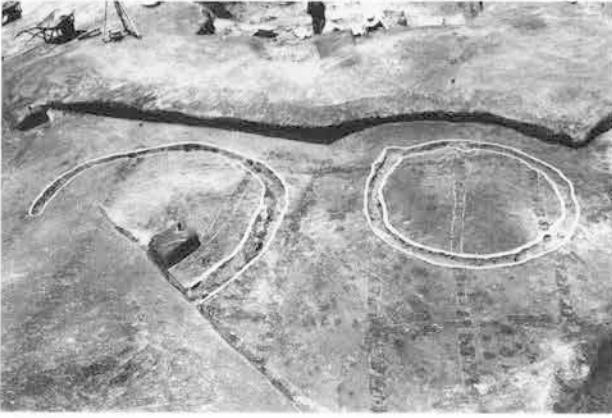
1号平地建物全景



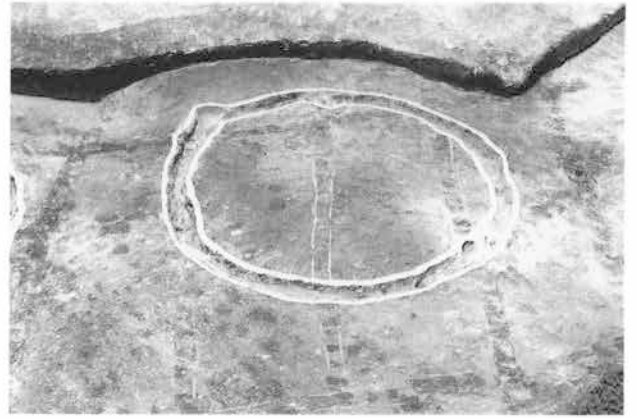
2号・3号平地建物全景



4号平地建物



5号·6号平地建物全景



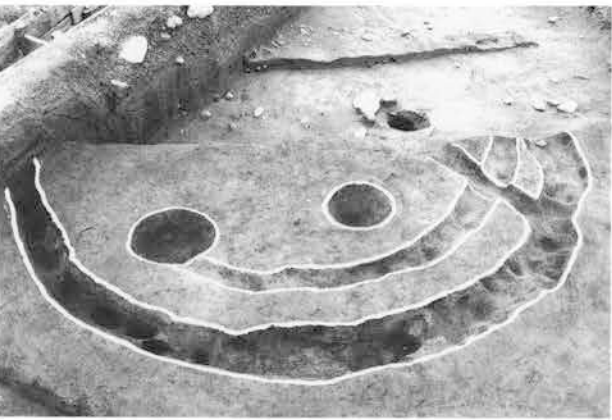
5号平地建物全景



6号平地建物全景



7号平地建物全景



8号·9号平地建物



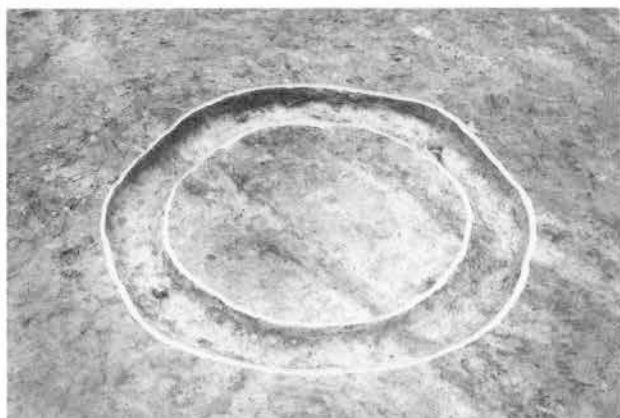
8号·9号平地建物



10号平地建物全景



10号平地建物全景



11号平地建物全景



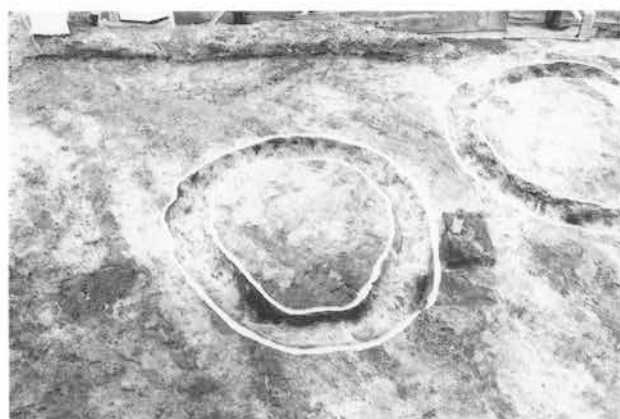
11号平地建物全景



12号平地建物全景



12号平地建物全景



13号平地建物



13号平地建物



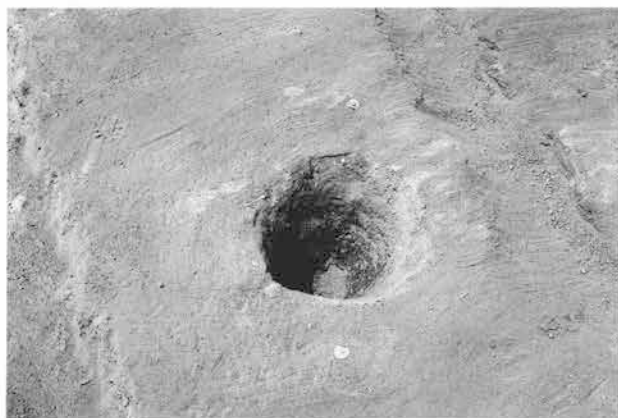
14号平地建物全景



14号平地建物全景



84号土坑



86号土坑



100号土坑



100号土坑



1号土器集積全景



1号土器集積全景



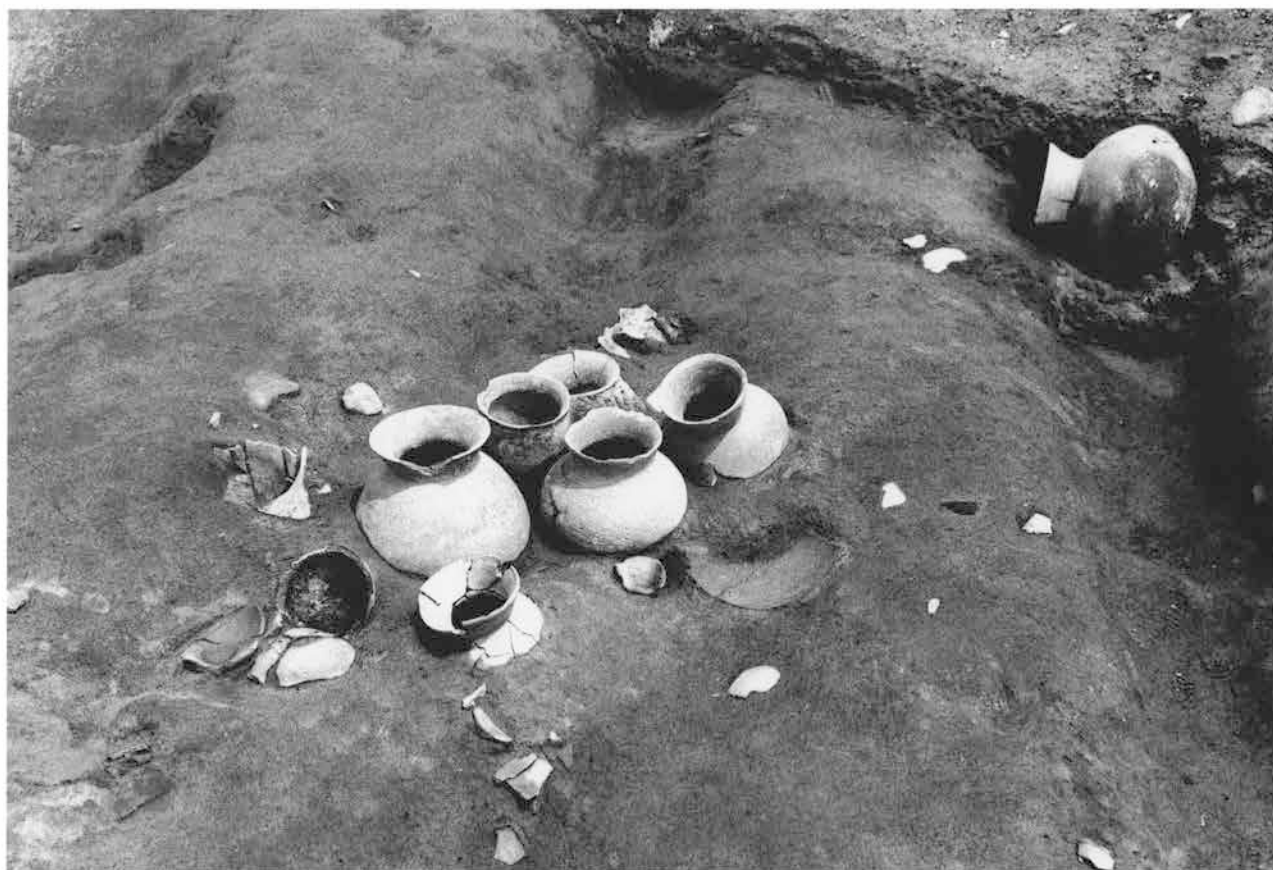
1号土器集積(近接)



1号土器集積(近接)



1号土器集積(石製模造品出土状態)



2号土器集積全景



2号土器集積(近接)



2号土器集積(近接)



2号土器集積(近接)



2号土器集積(近接)



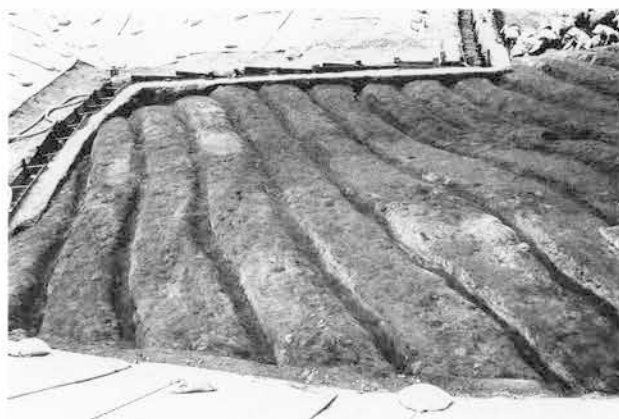
畠区画1・2



畠区画1・2



畠区画 1



畠区画 1



畠区画 1



畠区画 1 (125号住居付近)



畠区画 1 (耕作土断面)



畠区画 1 (耕作土断面)



畠区画 1 (耕作土中遺物出土状態)



畠区画 1 (耕作土中遺物出土状態)



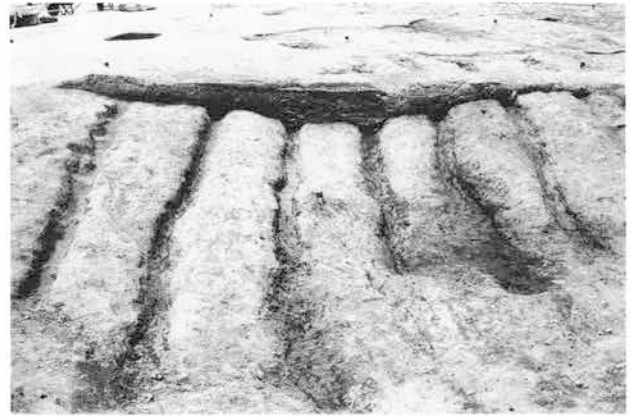
畠区画 3



畠区画 3 (126号住居付近)



畠区画 3



畠区画 3 (耕作土断面)



畠区画 4



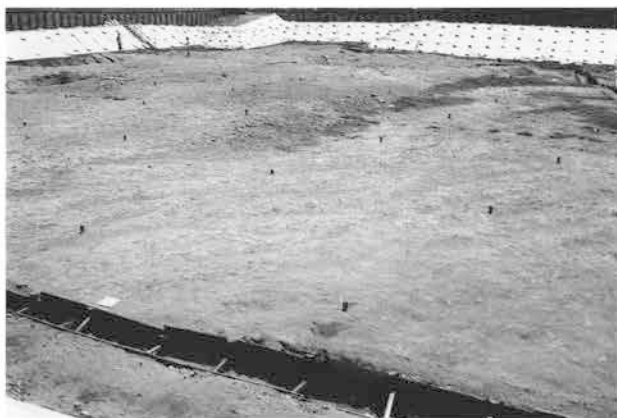
畠区画 4



畠区画 5



畠区画 5



畠区画 6



畠区画 6



シルト面畠サク跡残存状態 (86区 A-7 付近)



シルト面畠サク跡残存状態 (86区 T-7 付近)



シルト面畠サク跡残存状態 (調査区北西部)



集合





15



16



18



19



20



21



23



24



25



26



27



28



29



30



33



31



32



38



45



46



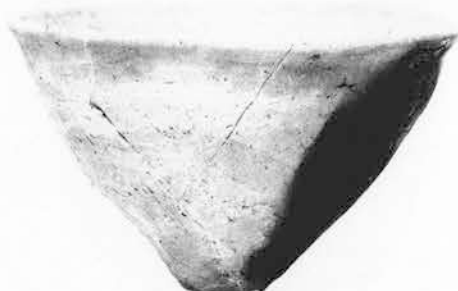
39



43



48



40



47



41



42



49



50



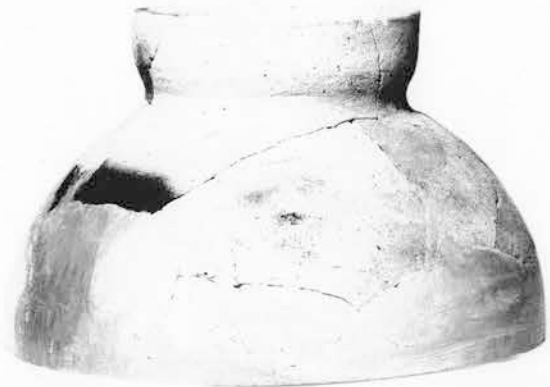
52



51



54



55



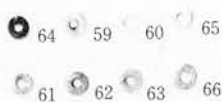
56



57



58



123号住居出土遺物



集合



1



2



3



4



5



6



7



8



9



12



15



16



17



18



19



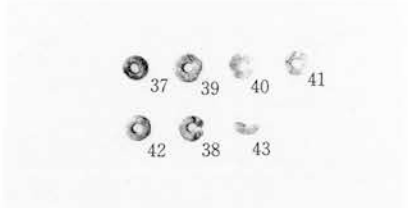
20



27



26



37 39 40 41
42 38 43







12



13



14



19



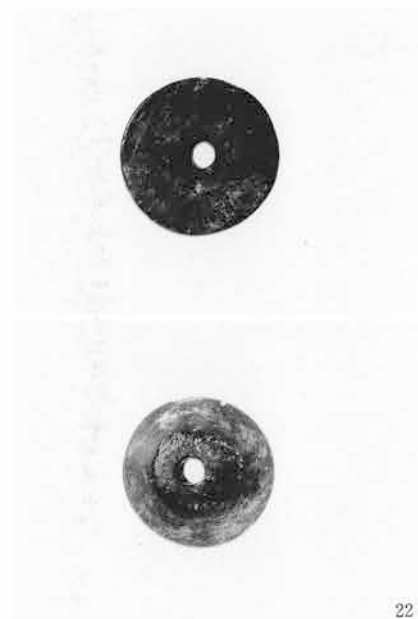
20



15



21



125号住居出土遺物





18



22



24



15



23



25



26



19



20



27



28



29



32



31



33

126号住居出土遺物



集合



3



5



6



7



8



9



11



14



15



12



10



18



22



23



21



24



25



28



31



34



33



32



35



36



37



38



39



40



41



42



43



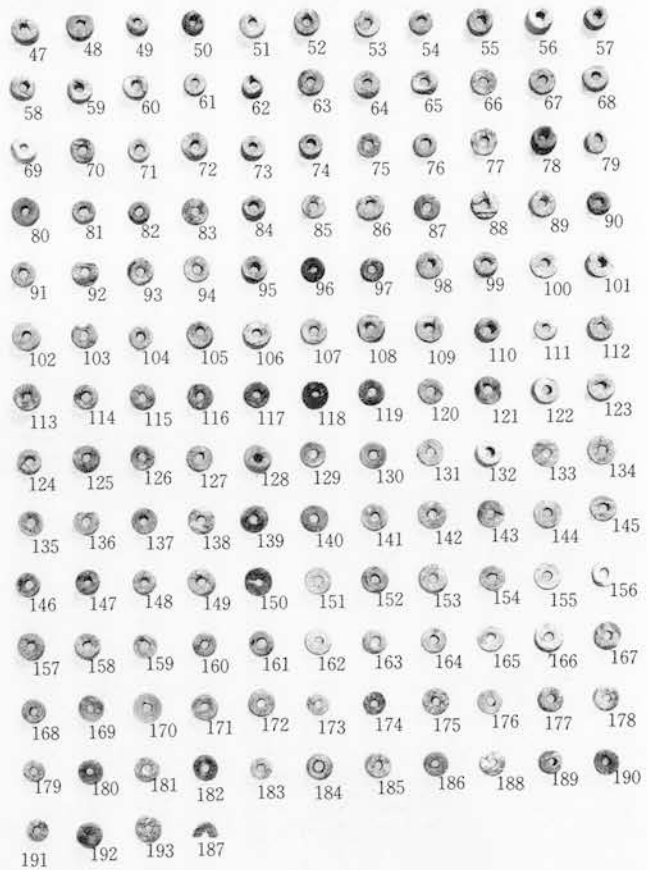
44



45



46





集合



2



5



6



7



8



9



11



10



13



14



集合



2



3



4



5



6



7



8



10



11



12



13



16



17



18



24



19



31

32



34

33



35



36



46



47



48



49



28



29



25



30



26



27



50



51



52



53



54



55



56



57



59



60



62



65



64



58



70



71



67



66

129号住居出土遺物



2



5



8



7



9



12

131号住居出土遺物



集合



1



2



4



5



6



7



8



10



11



9



12



13



15



20



26



16



21



25



22



31



27



28



24



30



32



33



132号住居出土遺物





3



5



6



7



8



15



12



16



13



18



14



22



17



19



20



21



5

133号住居出土遺物



2



4



3

134号住居出土遺物



135号住居出土遺物



137号住居出土遺物



集合

136号住居出土遺物



6



5



1



2



3



6



7



8

138号住居出土遺物



集合



1



3



4



2



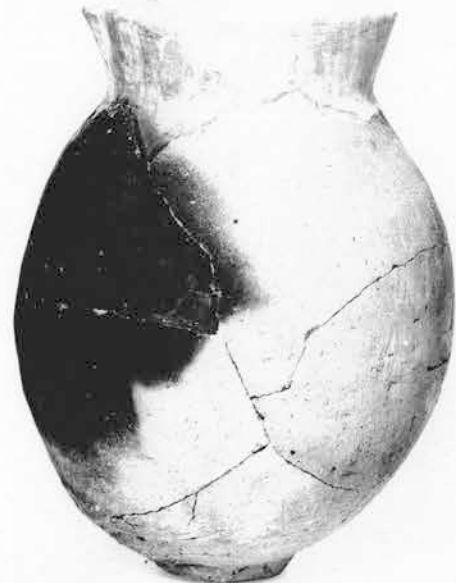
7



5



6



8

1号竖穴遺構出土遺物



8号平地建物出土遺物



5号掘立柱建物出土遺物



100号土坑出土遺物



1号土器集積出土遺物





1



2



3



4



5



6



7



8



9



10



11



12



13



14



15



16



17



20



18



19



21



22



23



24



25



26



27



28



29



30



31



32



33



34



35



36



37



38



39



40



41



42



43



44



45



46



47



48



49



51



52



50



53



54



55



56



57



58



59



60



61



62



63



64



65



66



67



68



69



70



71



72



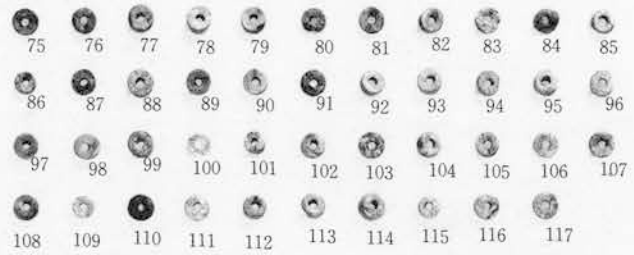
73



74



118



2号土器集積出土遺物



集合





11



13



14



15



16



17



19

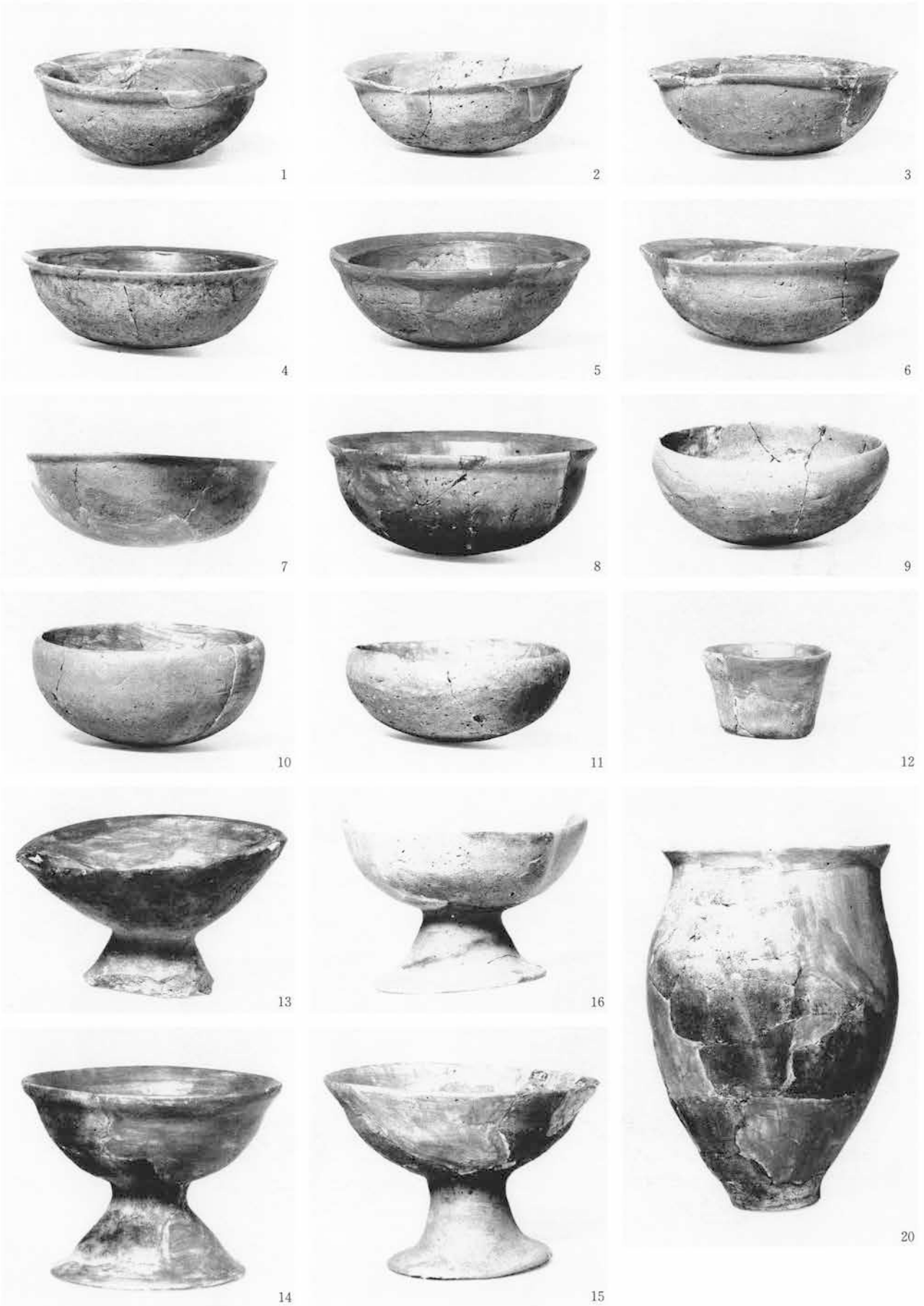


18



20

畠 区画1 出土遺物





17



18



3

畠 区画 2 出土遺物



5



1



2



9



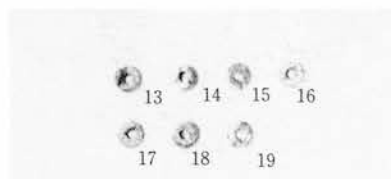
11



7



6



畠 区画3 出土遺物



1



2



4



5

畠 区画4 出土遺物



3



1



2



3



6



4



7

畠 区画 5 出土遺物



2



3

畠 区画 6 出土遺物



2



3



4

遺構外出土遺物



1



4



6



7



8



9



10



11



22



3



13



14



15



20

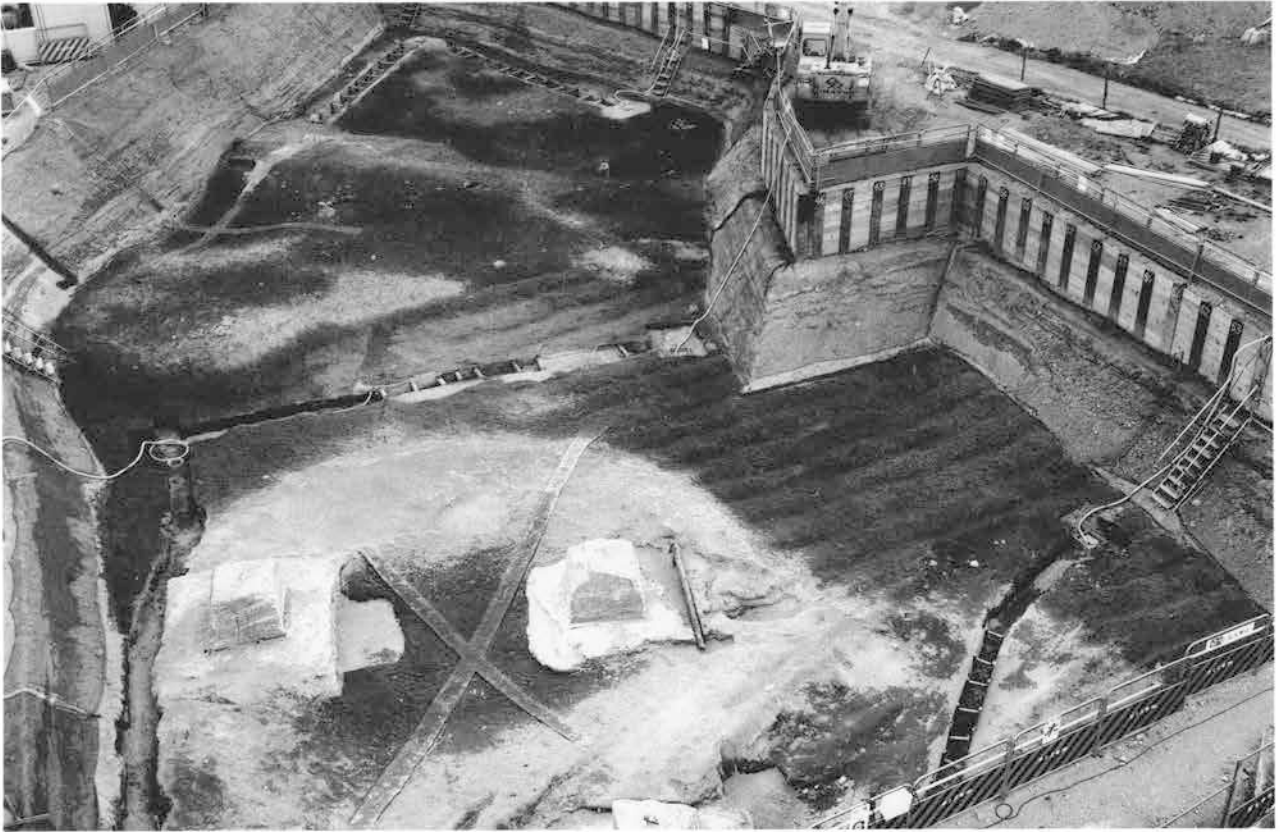


17

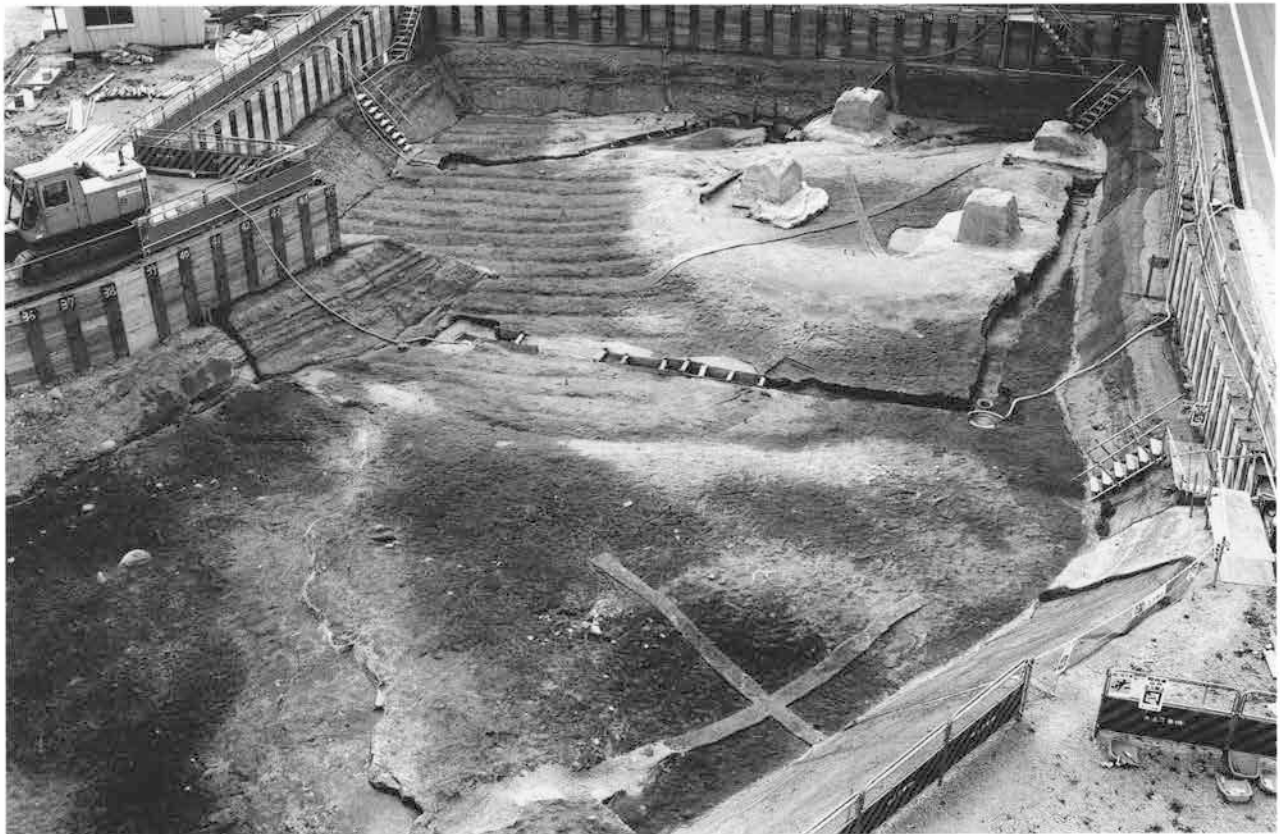


18

清水地区



清水地区Hr-F A層下面全景(北から)



清水地区Hr-F A層下面全景(東から)



清水地区古墳時代遺構全景(北から)



清水地区古墳時代遺構全景(東南から)



1号住居全景



1号住居調査前



1号住居土層断面



1号住居遺物出土状態(全景)



1号住居遺物出土状態(部分)



1号住居遺物出土状態(部分)



1号住居遺物出土状態(部分)



1号住居周堤帯遺物残存状態



1号住居植物遺体残存状態



1号住居植物遺体残存状態



1号住居カマド



1号住居炉



1号住居炉



2号住居全景



2号住居竖穴部分



2号住居遺物出土状態(全景)



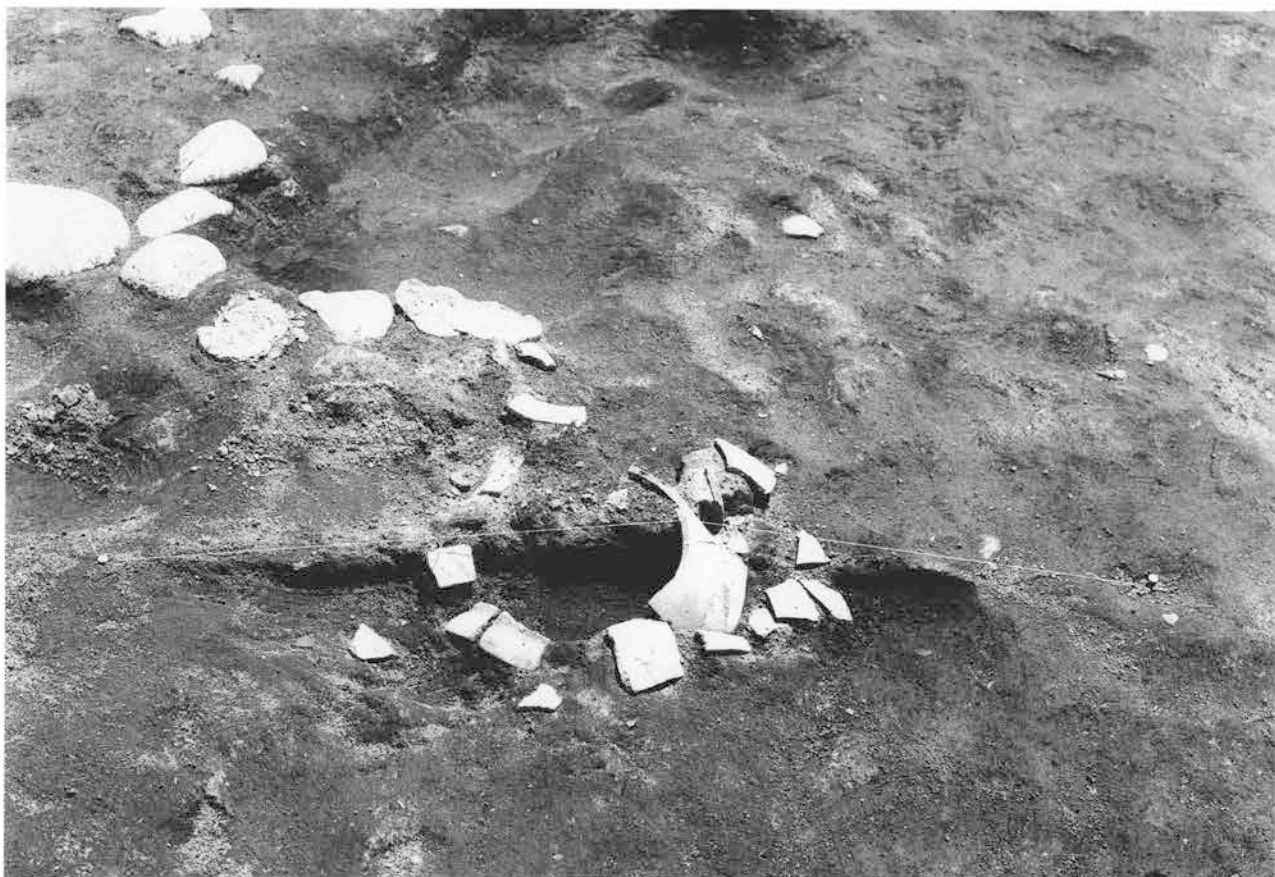
2号住居遺物出土状態(部分)



2号住居土層断面



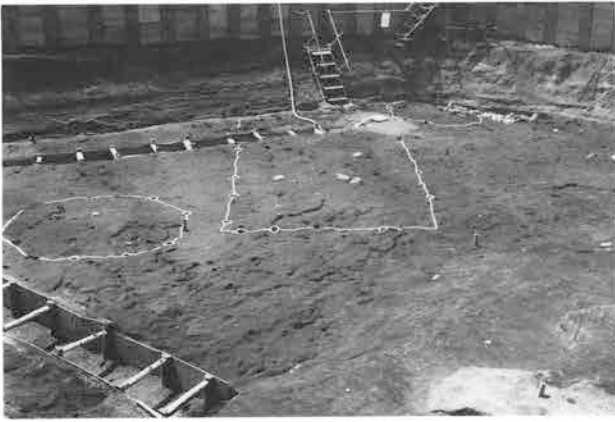
2号住居周堤帯下遺物出土状態



2号住居周堤帯下遺物出土状態



1号・2号・3号平地建物全景



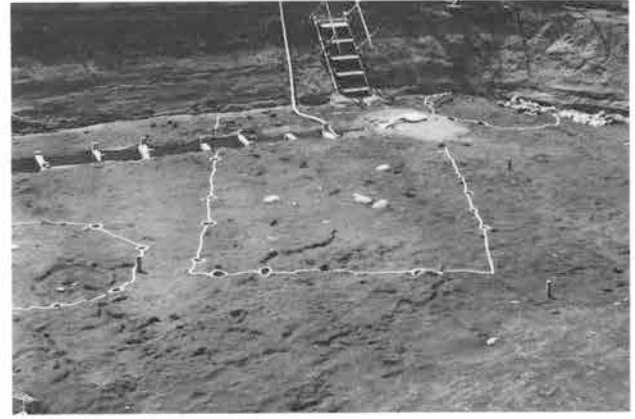
1号・2号・3号平地建物全景



1号平地建物



1号平地建物(床下)



2号平地建物



2号平地建物(床下)



3号平地建物



3号平地建物カマド



3号平地建物カマド



1号土坑



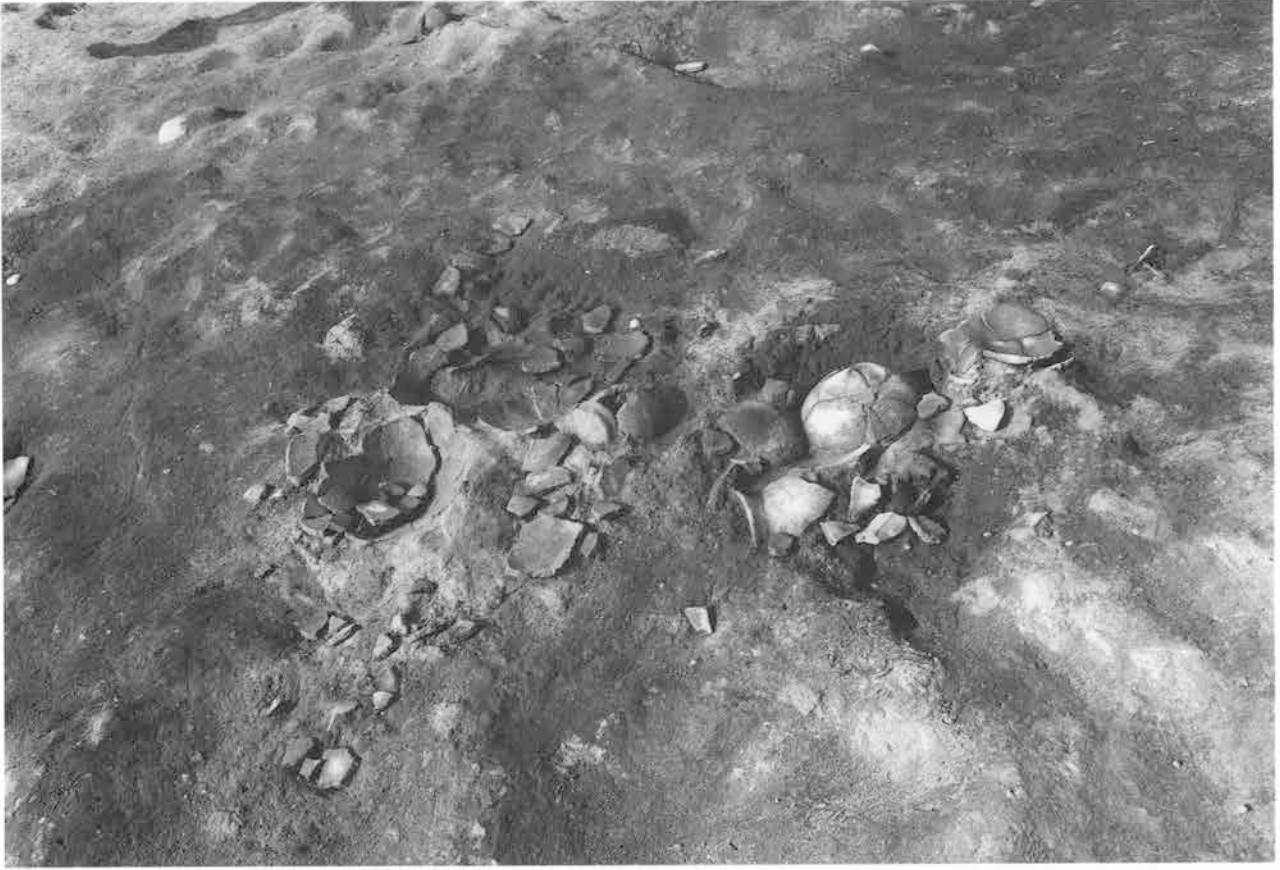
10号溝



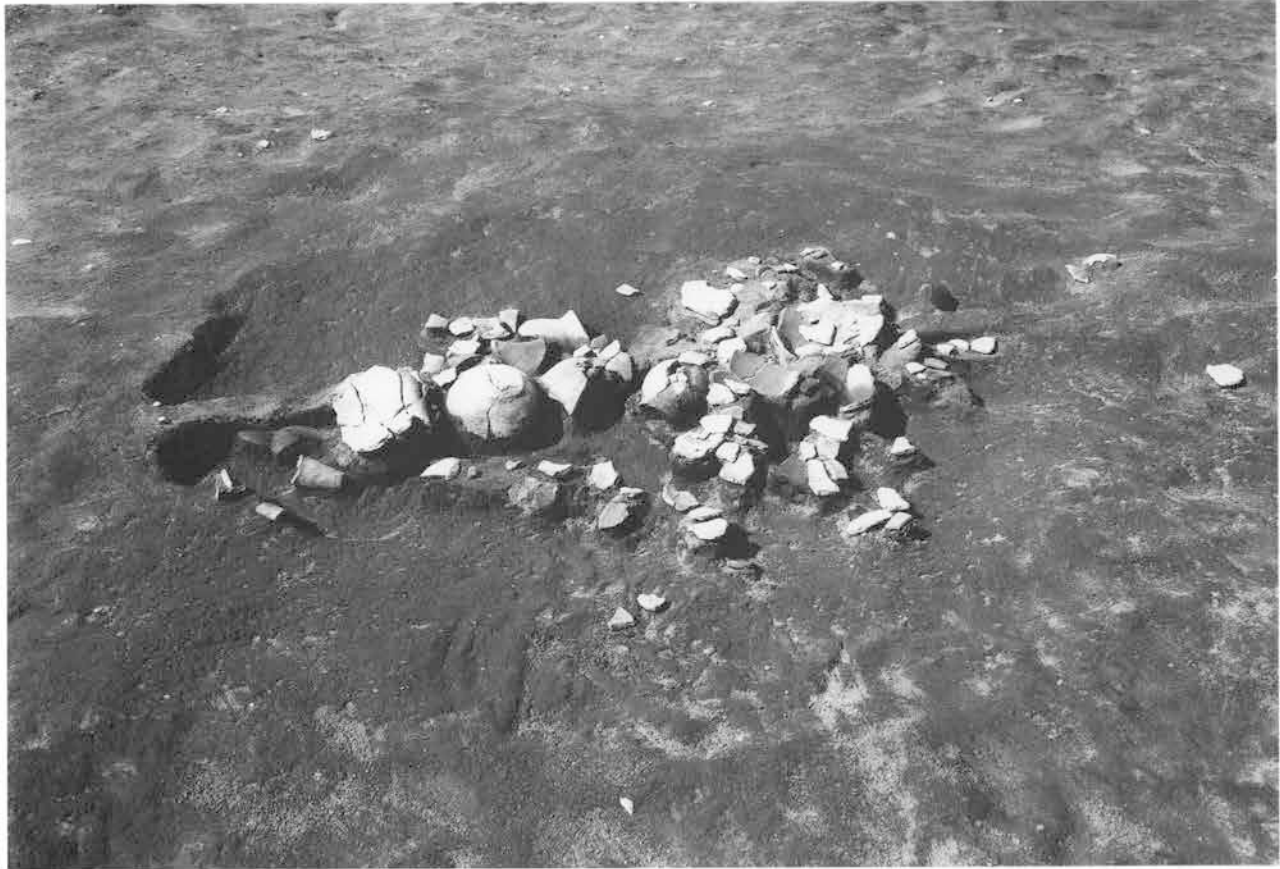
10号溝土層断面



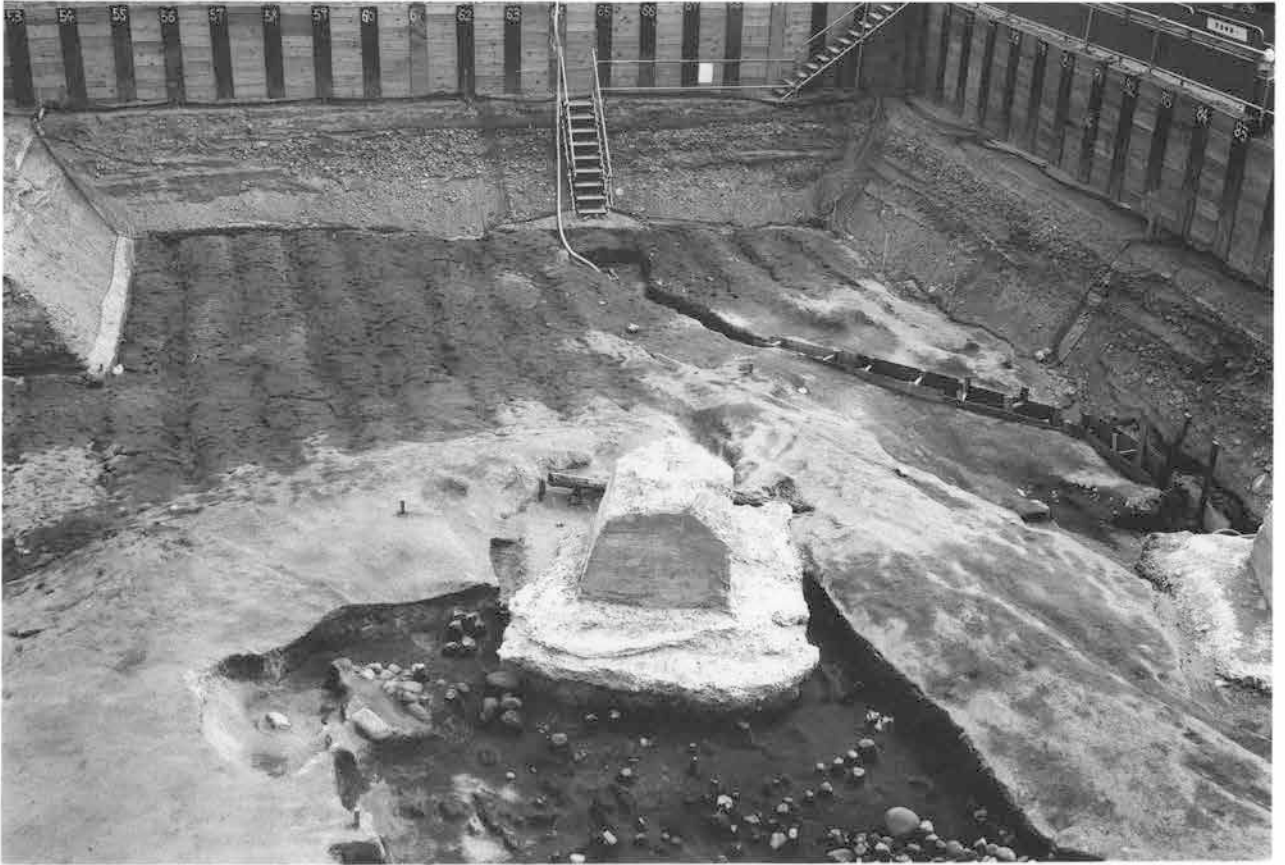
10号溝土層断面



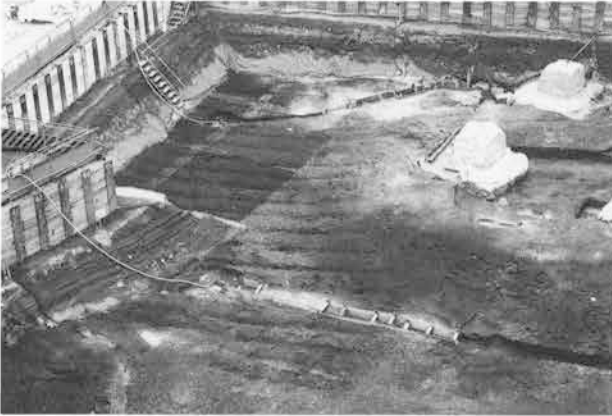
1号土器集積



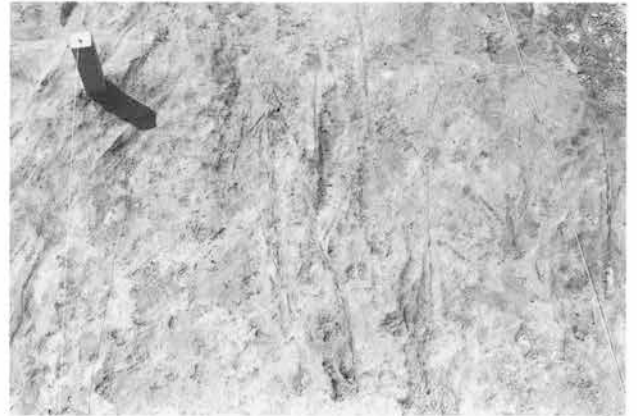
1号土器集積



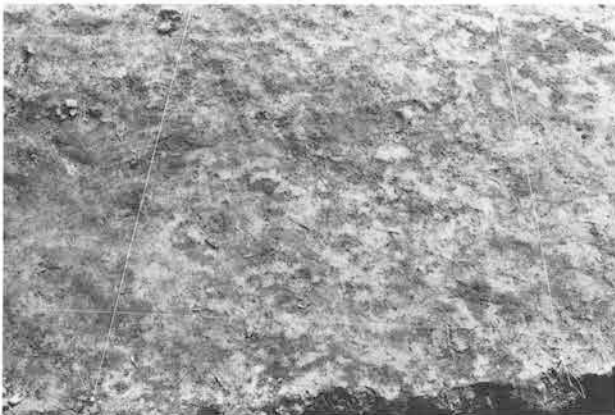
畠(北西から)



畠(東から)



畠 植物遺体残存状態



畠 植物遺体残存状態



畠 植物遺体残存状態

1号住居出土遺物



集合



1



2



3



4



5



6



7



8



10



9



11



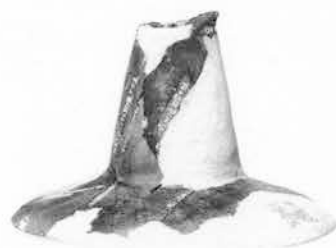
12



14



13



15



16



17



18



19



20



21



24



25



22



26



28



23



29



31



27



30



32



33



35



36



37



40



34



38



39



42



44



45



43



48



46



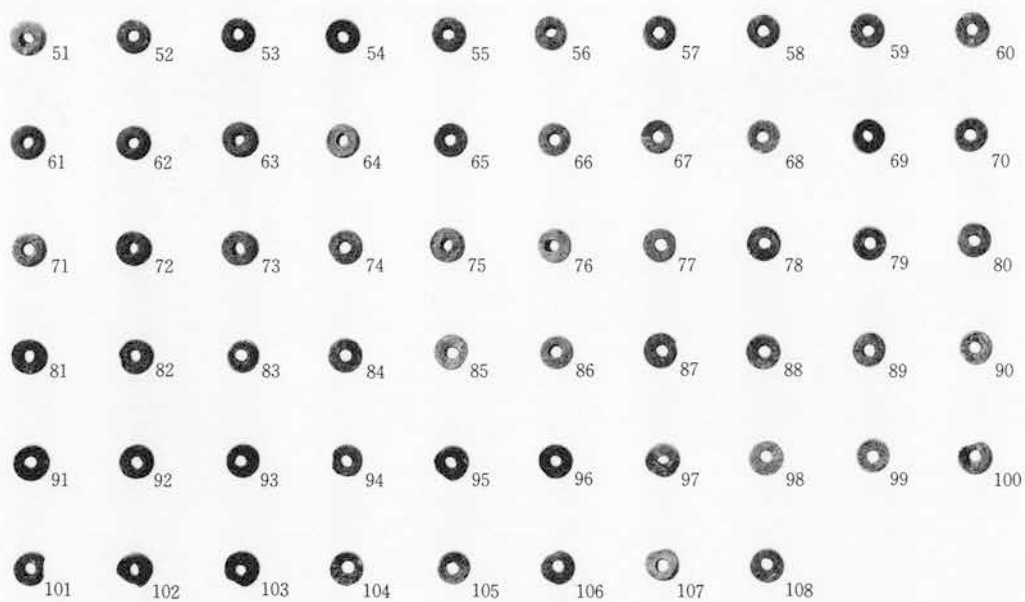
49



47



50



2号住居出土遺物



集合



1



2



3



4



6



8



7



9



10



11



16



12



13



1号平地建物出土遺物



15

2号平地建物出土遺物



1



2

3号平地建物出土遺物



1

1



2

10号溝出土遺物





1



2



3



4



5



6



11



7



8



12



9



10



13



14



16



15



17



19



18



20

1号土器集積出土遺物





1



2



3



4



6



5

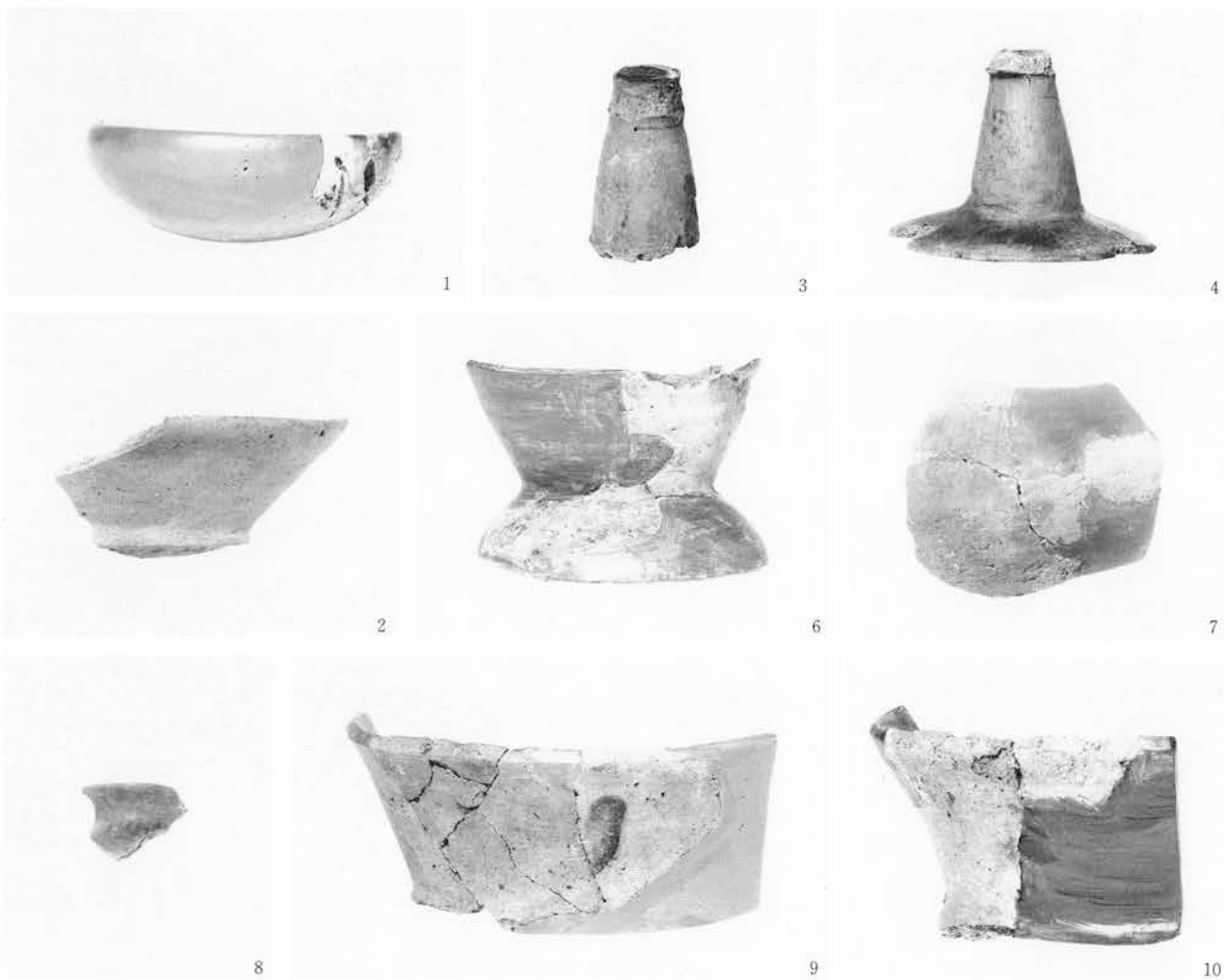


8

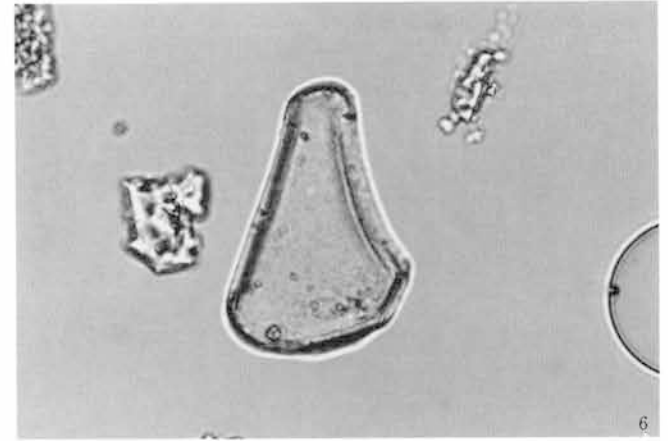
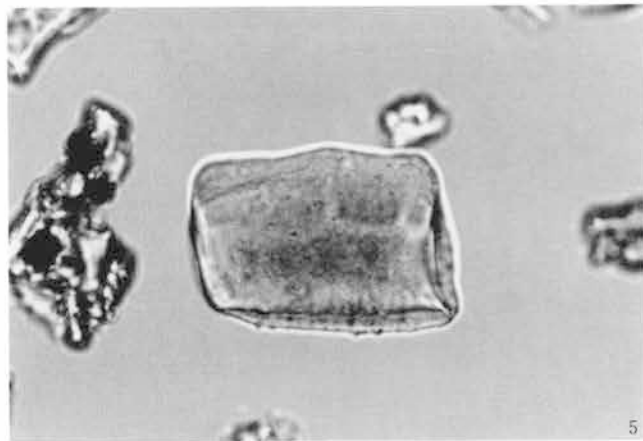
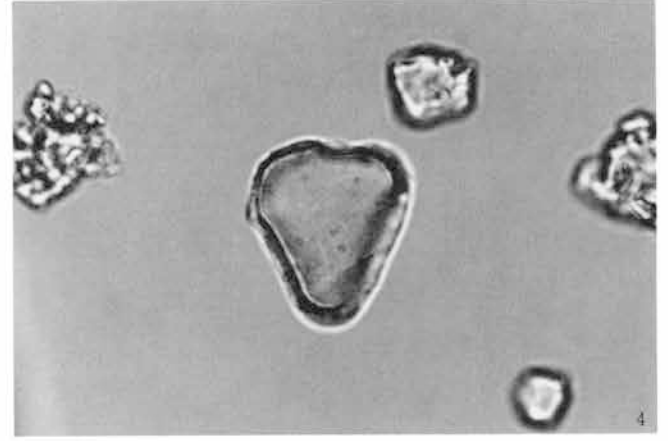
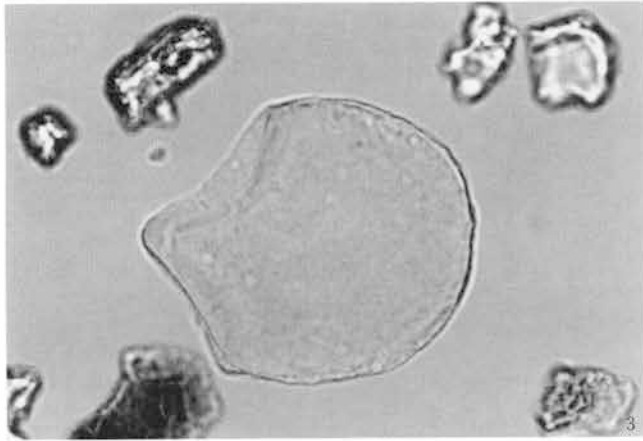
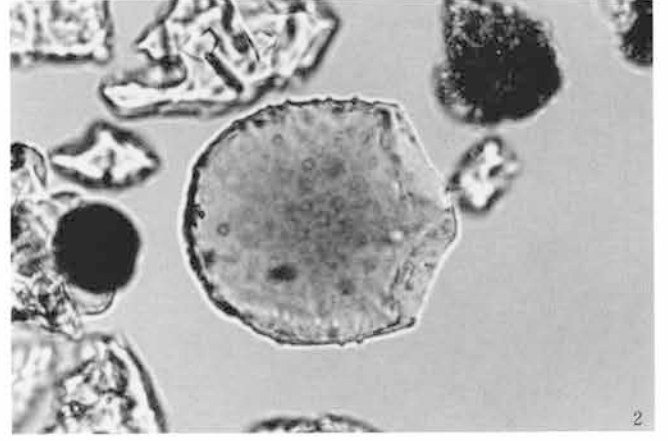
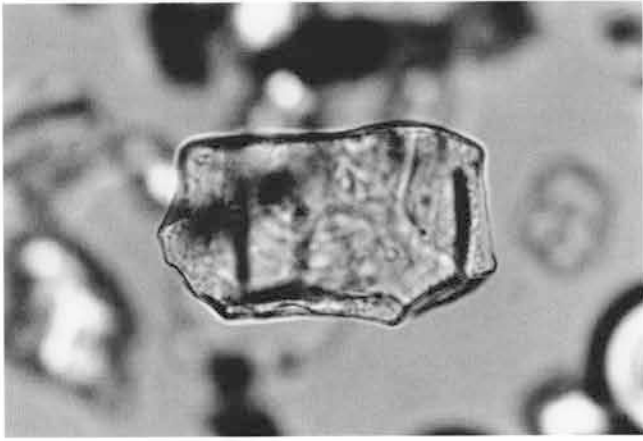


7

遺構外出土遺物

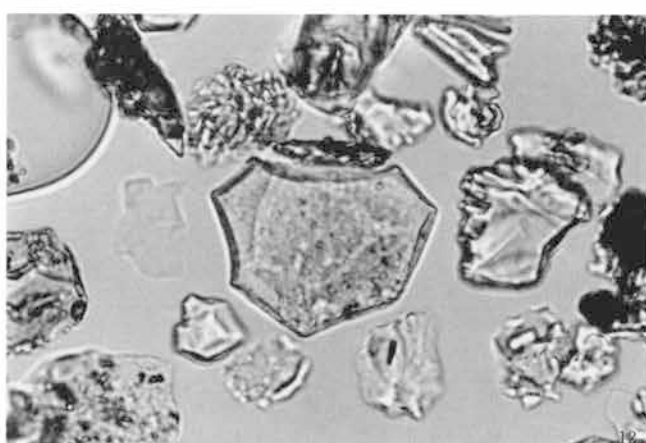
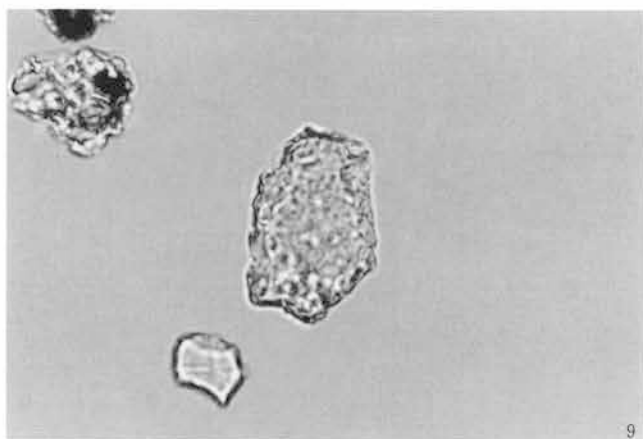
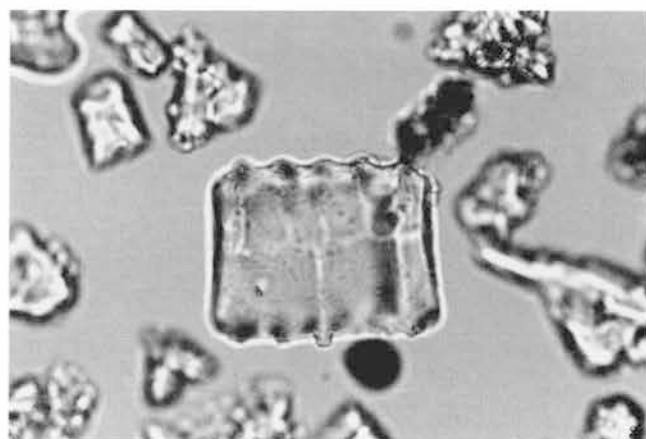
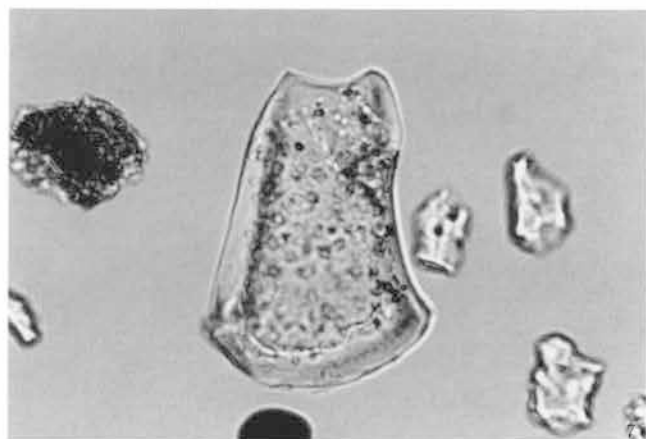


清水地区 1 号住居残存植物遗体珣酸体顯微鏡写真(1)



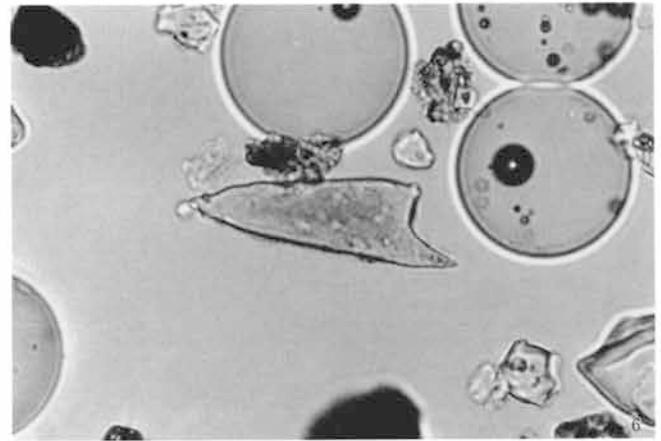
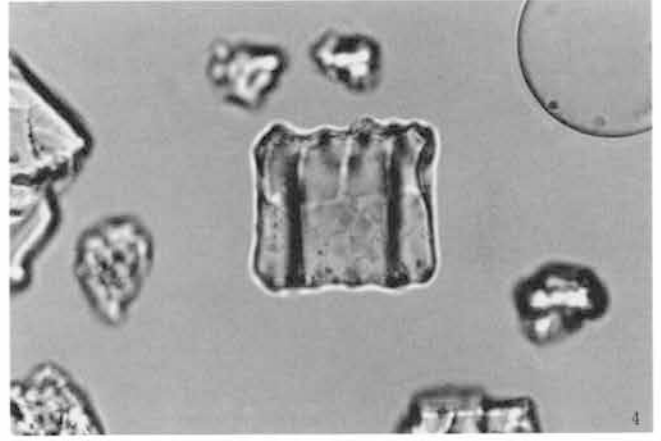
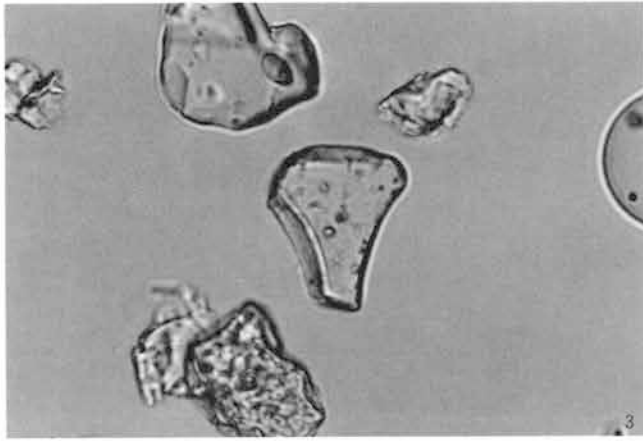
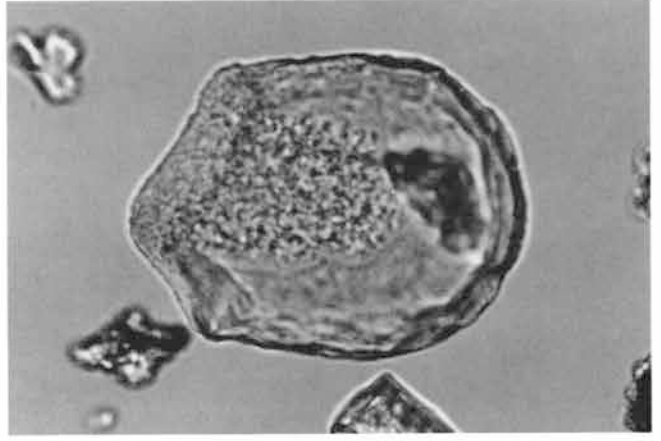
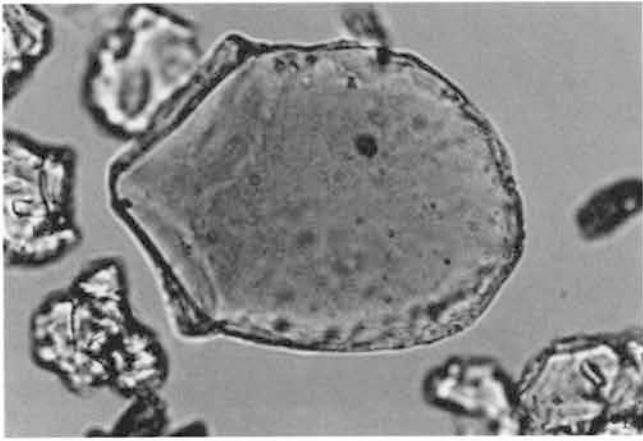
0 50 100 μm

清水地区1号住居残存植物遗体珣酸体顯微鏡写真(2)



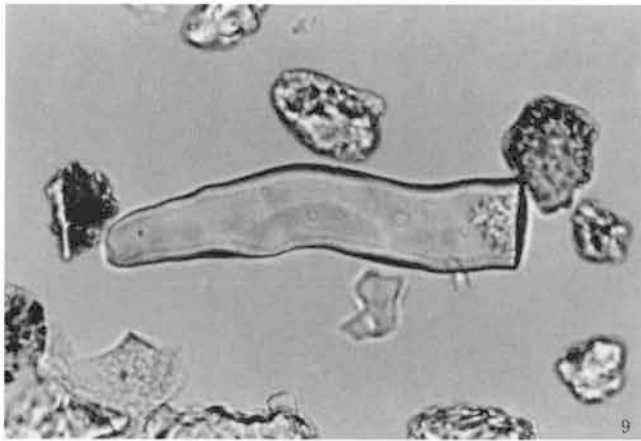
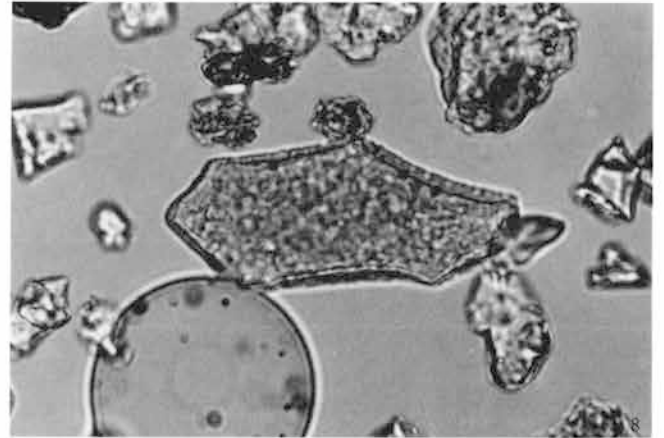
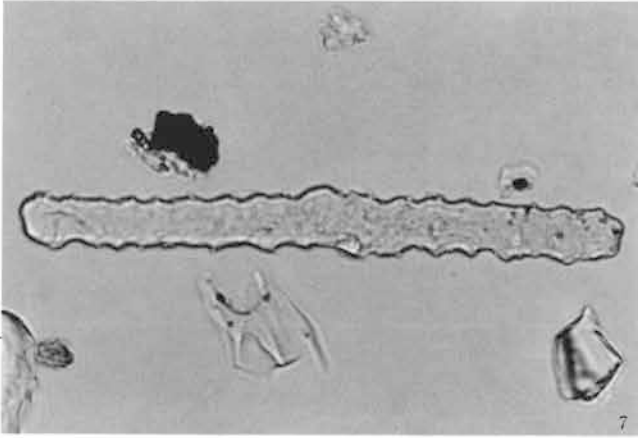
0 50 100 μ m

清水地区畚残存植物遗体珢酸体顯微鏡写真(1)



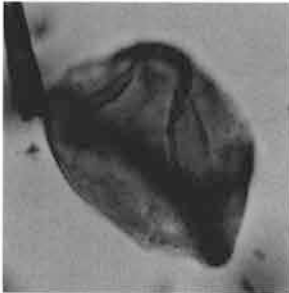
0 50 100 μm

清水地区畠残存植物遗体珩酸体顕微鏡写真(2)

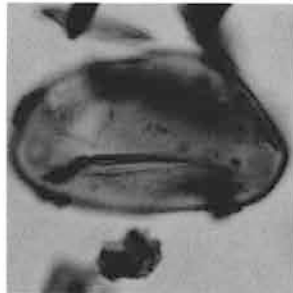


0 50 100 μm

清水地区花粉遗体顕微鏡写真



1 イネ科

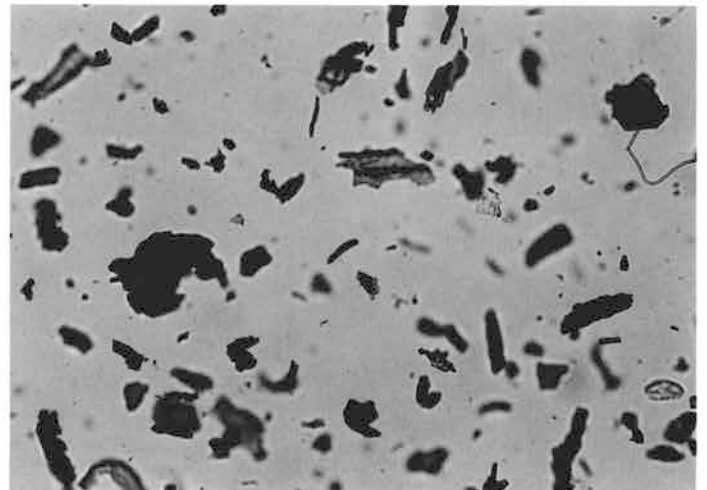


2 シダ植物単条溝胞子



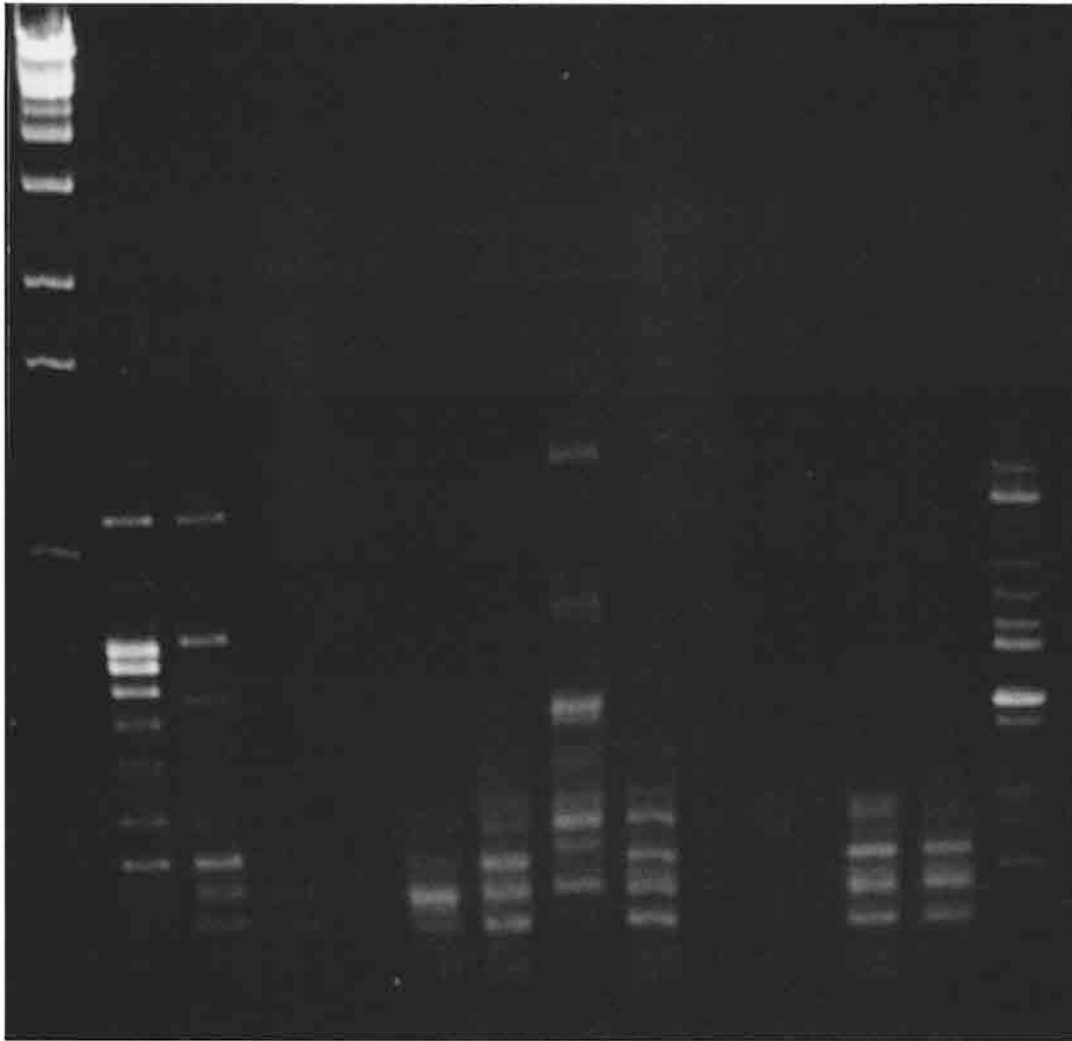
3 シダ植物三条溝胞子

30 μm



4 試料Po1

100 μm

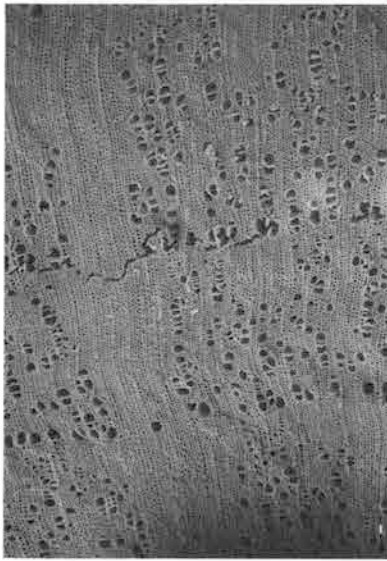


2 3 4 5 6 7 8 9 10 11
└──────────────────┘ └──────────┘

- 2. 比較試料、T65(japonica)
- 3. 比較試料、Ac. 144(indica)
- 4~9. Hr-FA層直下の植物遺体(N0.1~N0.6)
- 10・11、Hr-FA層中の植物遺体(N0.1・N0.2)

清水地区島出土植物遺体DNAバンドパターン

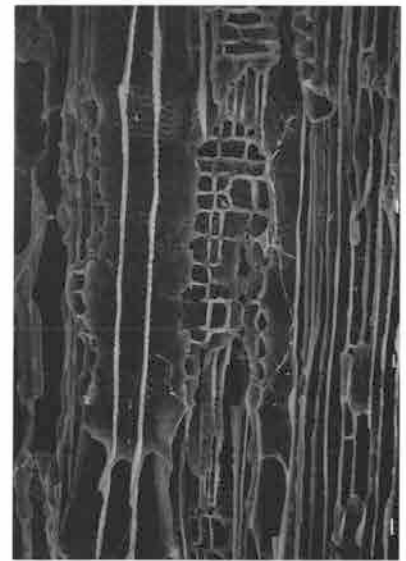
五反田地区出土炭化材の樹種(1)



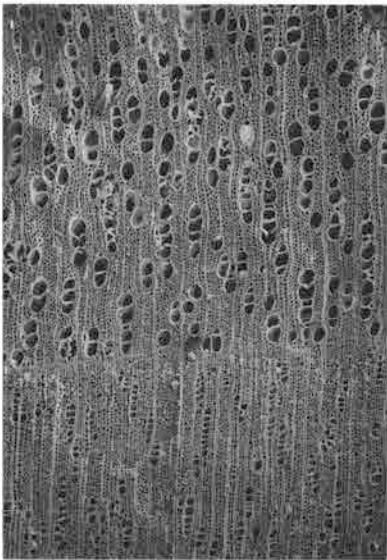
1a.クマシデ属A (横断面)
No.1 bar:0.5mm



1b.同左 (接線断面) bar:0.1mm



1c.同左 (放射断面) bar:0.1mm



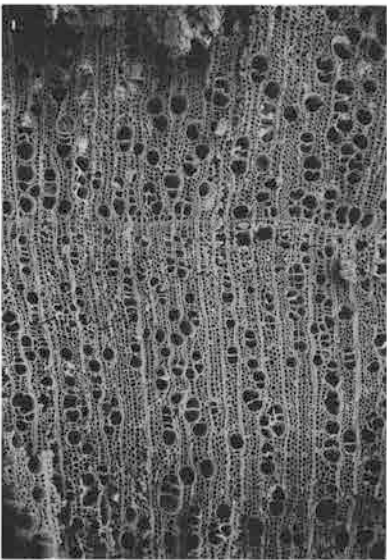
2a.クマシデ属B (横断面)
No.11 bar:0.5mm



2b.同左 (接線断面) bar:0.1mm



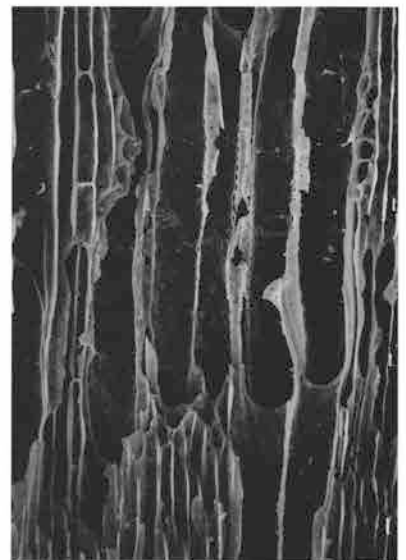
2c.同左 (放射断面) bar:0.1mm



3a.クマシデ属C (横断面)
No.5 bar:0.5mm

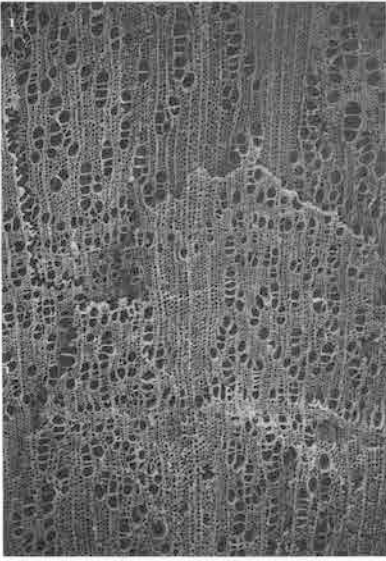


3b.同左 (接線断面) bar:0.1mm

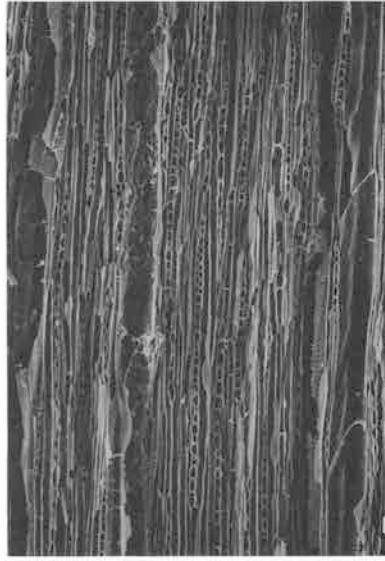


3c.同左 (放射断面) bar:0.1mm

五反田地区出土炭化材の樹種(2)



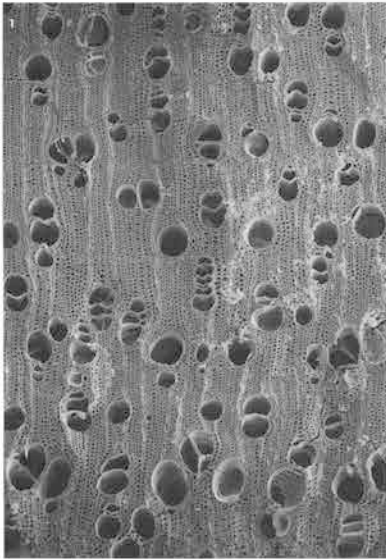
4a. クマシデ属D (横断面)
No.24 bar:0.5mm



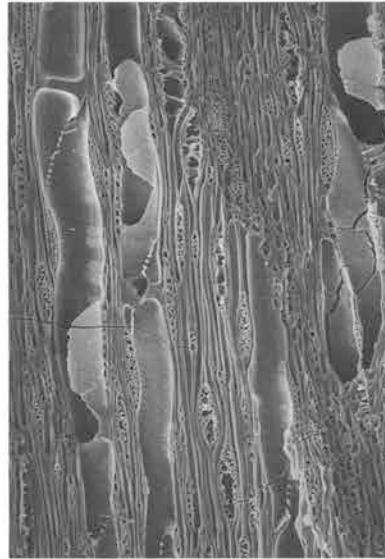
4b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm



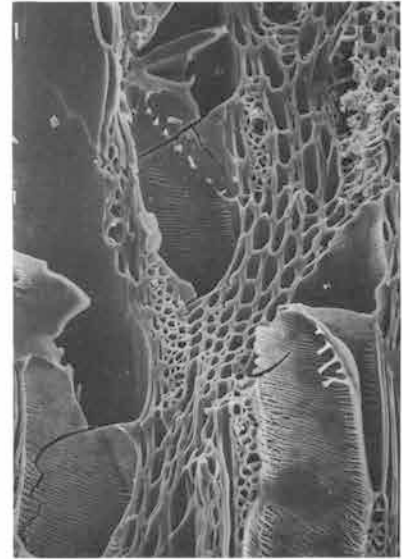
4c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm



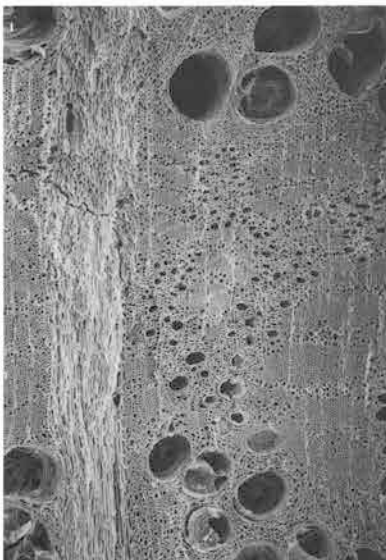
5a. カバノキ属 (横断面)
No.35 bar:0.5mm



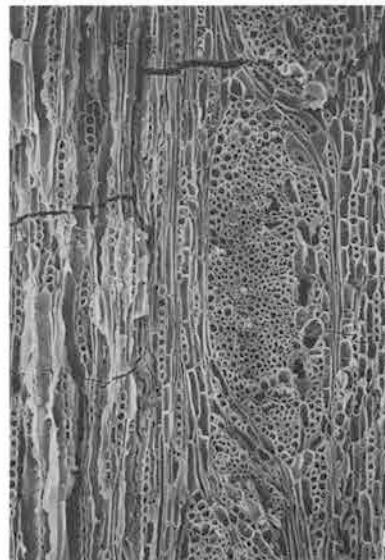
5b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm



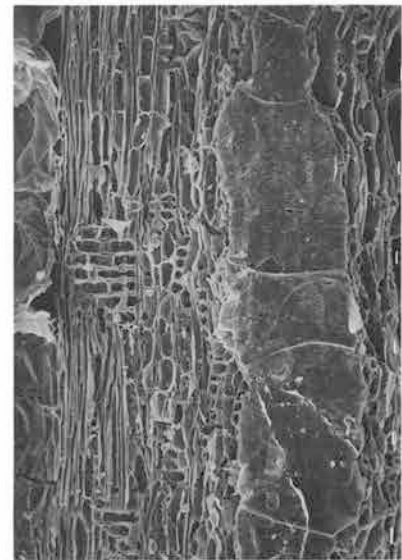
5c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm



6a. コナラ属コナラ節 (横断面)
No.11 bar:0.5mm

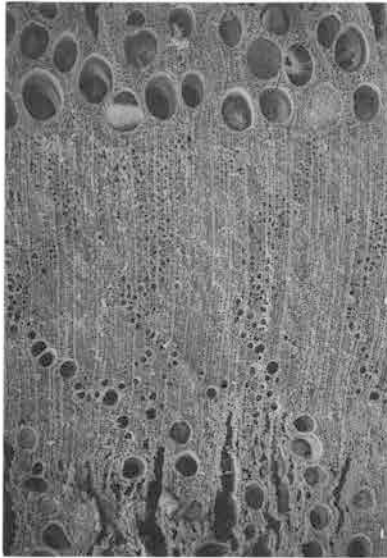


6b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm

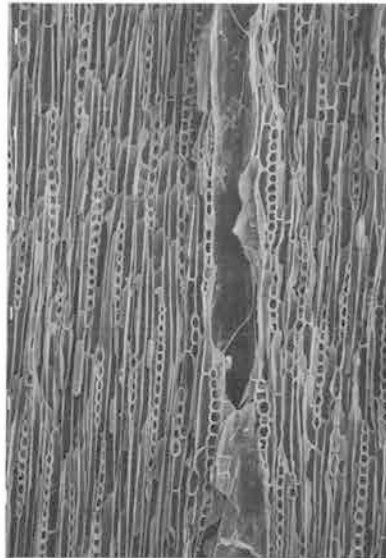


6c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm

五反田地区出土炭化材の樹種(3)



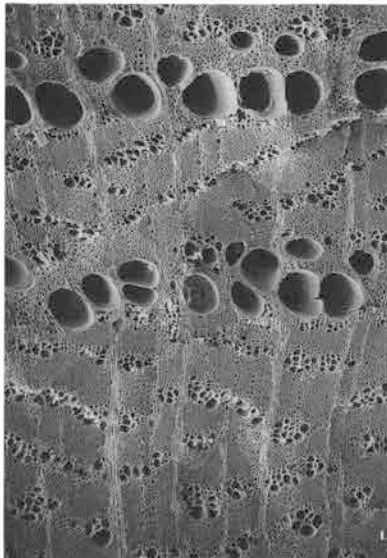
7a. クリ (横断面)
No.1 bar:1mm



7b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm



7c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm



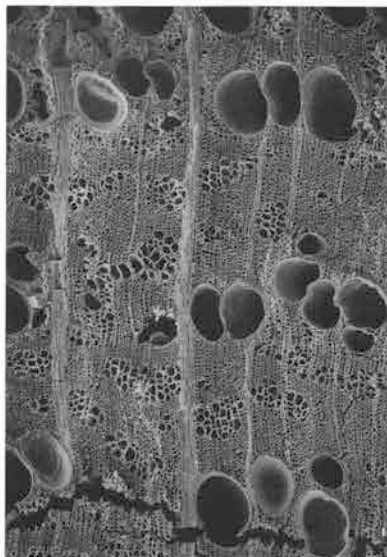
8a. ケヤキ (横断面)
No.48 bar:0.5mm



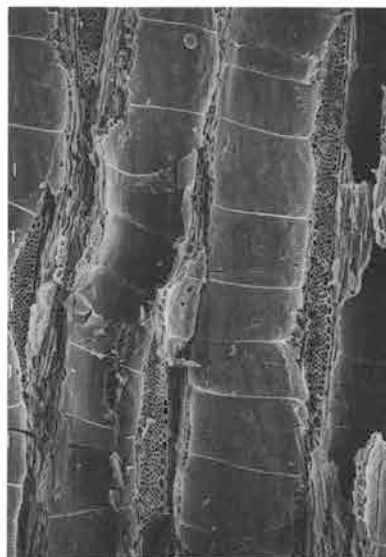
8b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm



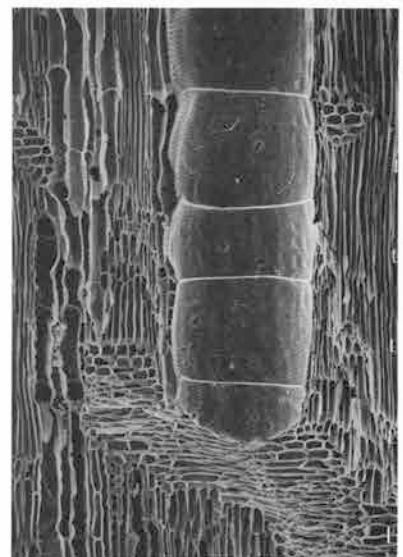
8c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm



9a. エノキ属 (横断面)
No.31 bar:0.5mm

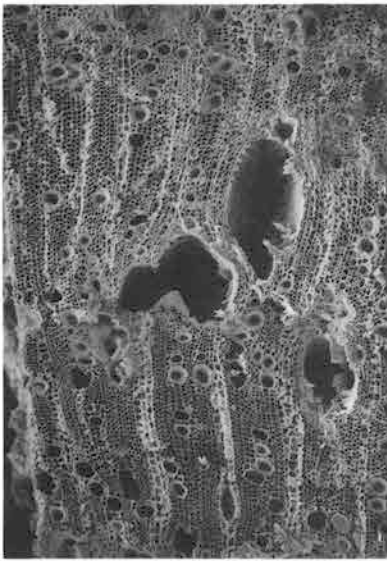


9b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm

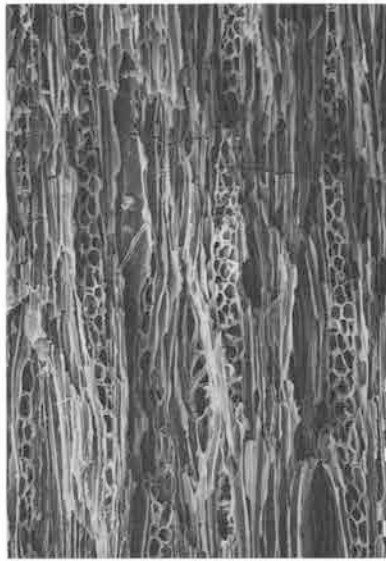


9c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm

五反田地区出土炭化材の樹種(4)



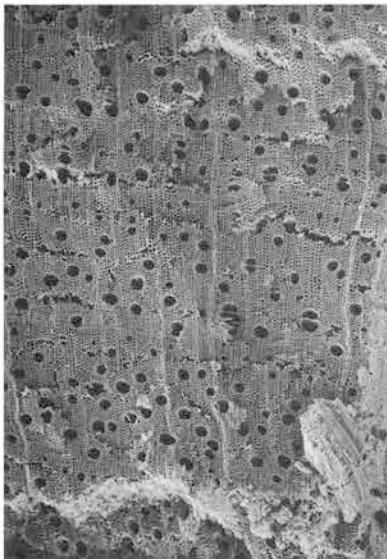
10a. アワブキ (横断面)
No.9 bar:0.5mm



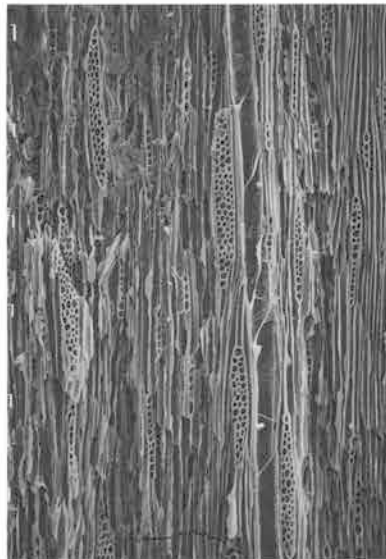
10b.同左 (接線断面) bar:0.1mm



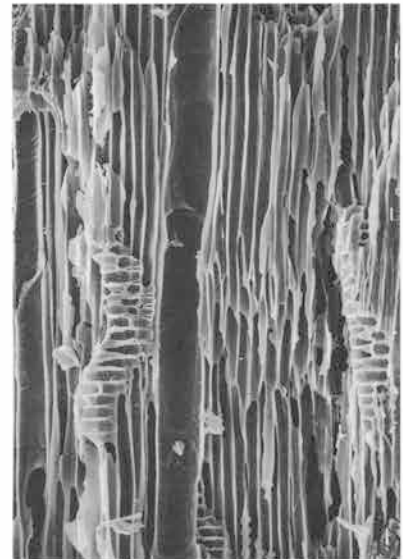
10c.同左 (放射断面) bar:0.1mm



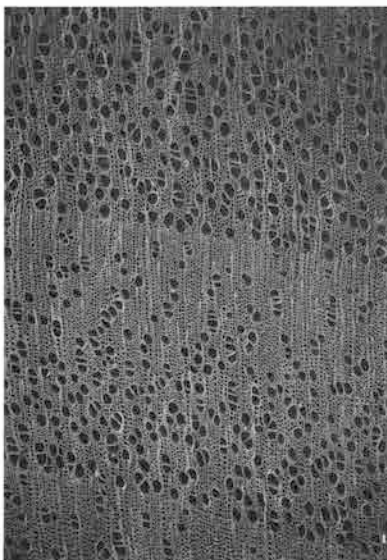
11a. カエデ属 (横断面)
No.41 bar:0.5mm



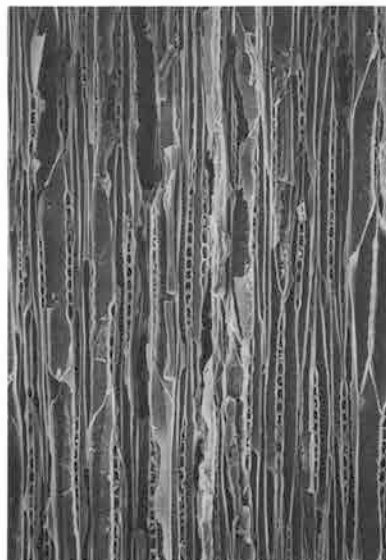
11b.同左 (接線断面) bar:0.1mm



11c.同左 (放射断面) bar:0.1mm



12a. トチノキ (横断面)
No.20 bar:0.5mm

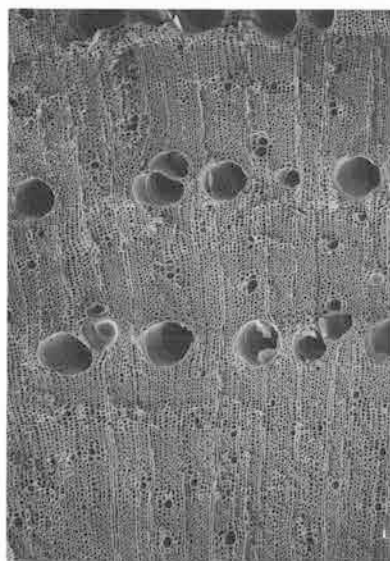


12b.同左 (接線断面) bar:0.1mm

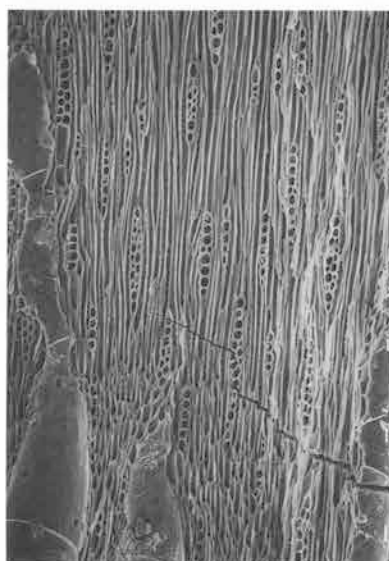


12c.同左 (放射断面) bar:0.1mm

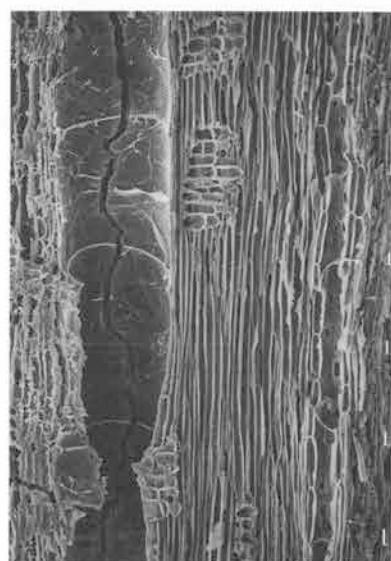
五反田地区出土炭化材の樹種(5)



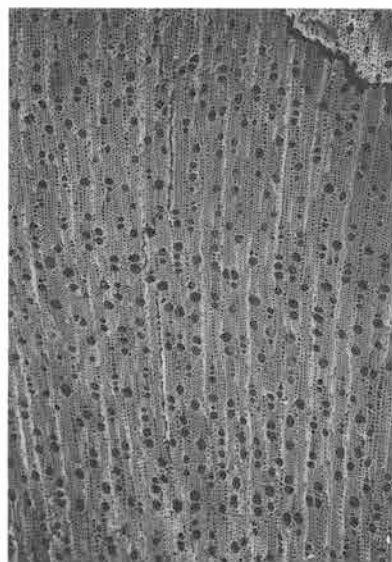
13a. トネリコ属 (横断面)
No.48 bar:0.5mm



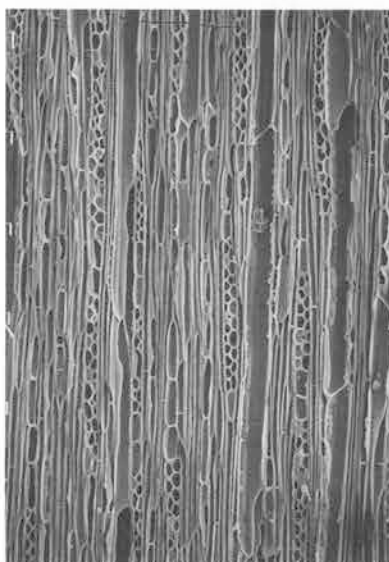
13b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm



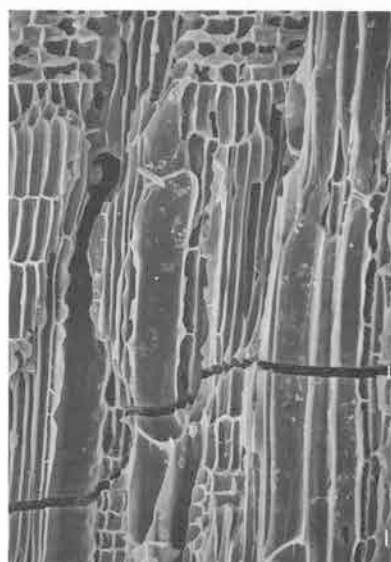
13c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm



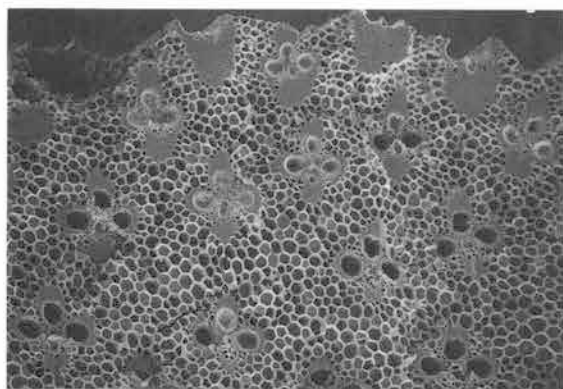
14a. ムラサキシキブ属 (横断面)
No.22 bar:0.5mm



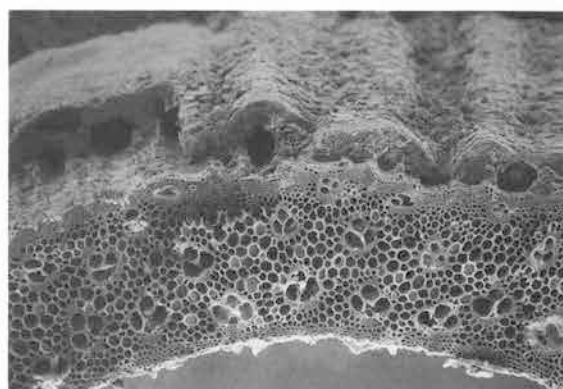
14b. 同左 (接線断面) bar:0.1mm



14c. 同左 (放射断面) bar:0.1mm

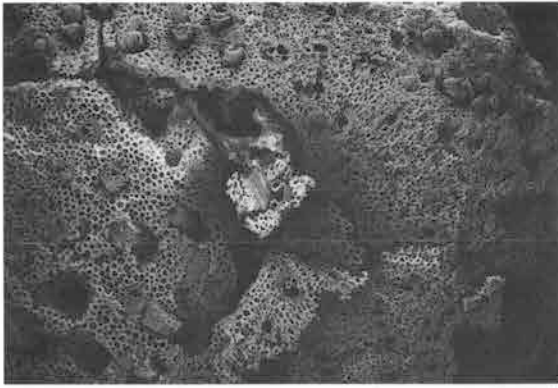


15. イネ科タケ亜科 (横断面)
No.48 bar:0.5mm

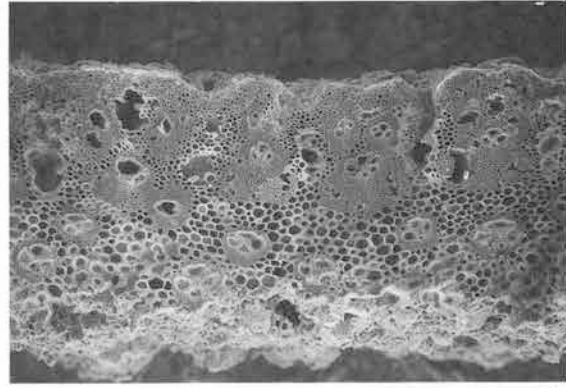


16. ヨシ属 (横断面)
No.42 bar:0.5mm

五反田地区出土炭化材の樹種(6)



17a. ススキ属 (横断面)
No.9 bar:1mm



17b. 同 (横断面)
No.9 bar:0.5mm



18. ススキ属 (横断面)
No.49 bar:0.5mm

(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団報告書第230集

下芝五反田遺跡 一古墳時代編一

北陸新幹線地域埋蔵文化財発掘調査報告書第6集

平成10年(1998年)3月20日 印刷

平成10年(1998年)3月25日 発行

編集／(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団

群馬県勢多郡北橋村大字下箱田784-2

電話 0279-52-2511(代表)

発行／群馬県考古資料普及会

群馬県勢多郡北橋村大字下箱田784-2

電話 0279-52-2511(代表)

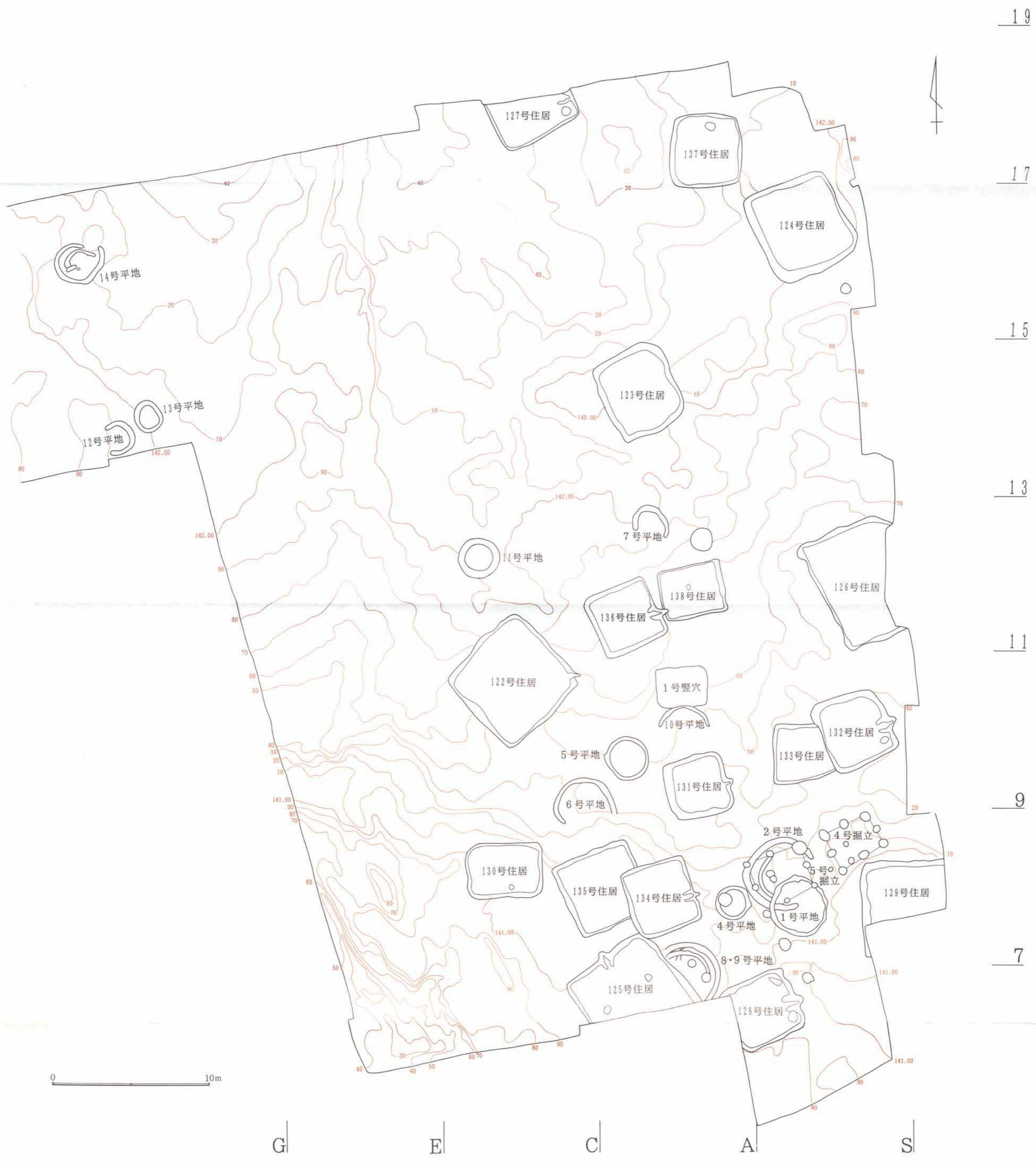
印刷／株式会社 前橋印刷所

下芝五反田遺跡



五反田地区Hr-FA(VI)層下全体図

下芝五反田遺跡



五反田地区灰白色シルト(VIII)層上面全体図